

2022年(令和 4 年)

# 消 防 年 報



福山地区消防組合  
2023年(令和 5 年)刊行

このページは空白です。

## は　し　が　き

この年報は、消防関係者をはじめ多くの方々に当消防組合の消防事情を御理解いただくため、消防現勢や消防業務について紹介するものです。

なお、収録の統計資料は原則として会計年度とし、火災救急救助については、暦年によるものです。

2023年（令和5年）10月

福山地区消防組合

## 2023年度（令和5年度）の行政目標と基本方針

### 目標『地域住民の安心と安全の確保』

#### 基本方針

- 消防対応力の確立
- 住民サービスの向上
- 活力ある職場づくり

#### 重点施策

- ・消防施設整備の充実
- ・火災予防対策の推進
- ・警防・救急・救助体制の強化
- ・消防情報通信体制の充実強化
- ・プロ意識の自覚と実践
- ・人権尊重の確立
- ・公務員倫理と服務規律の確保
- ・予算の効率的執行
- ・デジタル化の推進
- ・セキュリティ対策の徹底
- ・個人情報の保護
- ・消防関係団体等との連携
- ・地域防災力の強化
- ・事故防止の徹底
- ・安全衛生管理の徹底
- ・職場の活性化
- ・女性活躍推進法の推進
- ・ワークライフバランスの推進
- ・ハラスメントの撲滅



# 一目統計

2023年(令和5年)4月1日現在

組合概況	構成団体	人口	世帯数	面積
	2市1町 福山市 府中市 神石高原町	503,652人	235,053世帯	1,095.45km <sup>2</sup>

予算 機構	組合予算	署所	職員数	団員数
	6,445,550千円	消防局 1 消防署 8 分署 1 出張所 6	定数 590人 実員 552人	定数 4,229人 実員 3,841人 ※2市1町合計

消防車両 水利	ポンプ車等	はしご車・特殊車等	救急車	水利
	ポンプ車 27台 タンク車 2台	はしご車 4台 化学校車 2台 救助工作車 5台 消防艇 1隻	高規格車 21台	消火栓 9,169 防火水槽 2,036 その他 1,135 ※2市1町合計

火災 救急 救助 (2022年中)	火災件数	主な出火原因	救急出場件数	救助出動件数
	106件	1 放火の疑い 19件 2 たき火 16件 3 電灯・電話等の配線 10件	24,371件	307件

予防	防火対象物	危険物施設	防火指導	幼・少年消防クラブ
	21,122件	製造所 26件 貯蔵所 969件 取扱所 601件	回数 970回 対象人員 69,837人	幼年消防クラブ 25組織 少年消防クラブ 3組織

# もくじ

1. 福山地区消防組合規約 .....	1
<b>管 内 情 勢</b>	
1. 福山地区消防組合の管内状況 .....	5
2. 福山地区消防組合の概況 .....	6
3. 福山地区消防組合の沿革 .....	7
4. 旧芦品地区消防組合の沿革 .....	17
5. 旧深安消防組合の沿革 .....	18
6. 旧府中市消防本部の沿革 .....	20
<b>総 務 編</b>	
1. 福山地区消防組合組織図 .....	23
2. 消防局・消防署・分署・出張所配置図 .....	24
3. 消防庁舎の現況 .....	25
4. 管内情勢 .....	26
5. 構成団体情勢 .....	26
6. 消防一部事務組合・構成団体当初予算の状況 .....	27
7. 消防一部事務組合・構成団体決算の状況 .....	27
8. 2022年度（令和4年度）施設整備事業 .....	28
9. 2023年度（令和5年度）施設整備事業計画 .....	28
10. 消防職員の推移 .....	29
11. 年齢別消防職員数 .....	30
12. 勤続年数別消防職員数 .....	31
13. 職員の資格・免許取得状況 .....	32
14. 職員研修訓練実施状況 .....	33
15. 消防音楽隊 .....	34
<b>予 防 編</b>	
1. 防火対象物の現況 .....	35
2. 中高層建築物の現況 .....	38
3. 消防用設備等の設置状況 .....	42
4. 各種届出事務処理状況 .....	44
5. 防火管理者選任届出状況 .....	45
6. 消防クラブ等一覧表 .....	47
7. 防火指導・広報活動実施状況 .....	48

8.	建築事務処理状況	50
9.	業態別建築同意数	51
10.	危険物製造所等の推移	52
11.	危険物製造所等の現況（類別・指定数量倍数別）	52
12.	危険物製造所等の現況（署別・構成団体別）	53
13.	危険物製造所等の事務処理状況	54
14.	火薬類関係貯蔵所の現況	56
15.	火薬類関係の事務処理状況	56
16.	高圧ガス事業所の現況	57
17.	高圧ガス事業所の事務処理状況	57
18.	石油コンビナート等防災対策	58
19.	福山・笠岡地区特別防災区域図	59

**警 防 編**

1.	消防機械の性能と装備の現況	60
2.	消防機械の配置状況	65
3.	特殊器具の保有状況	66
4.	消防相互応援協定状況	67
5.	消防水利の現況	70

**通 信 編**

1.	有線通信系統図	71
2.	高機能消防指令センターシステム構成図	72
3.	119番受信状況	74
4.	無線移動局配備状況	75

**火 災 編**

1.	火災概況	76
2.	署所別及び構成団体別火災発生状況	77
3.	月別・年別火災発生状況	79
4.	時間別火災発生状況	82
5.	曜日別火災発生状況	83
6.	覚知別火災発生状況	83
7.	気象別火災発生状況	85
8.	原因別火災発生状況	87
9.	用途別建物火災発生状況	88
10.	主な火災と死者を生じた火災	89

## 救急救助編

1. 年別救急出場件数・搬送人員	9 0
2. 月別救急出場件数・搬送人員	9 1
3. 時間別救急出場件数・搬送人員	9 3
4. 曜日別・署所別・構成団体別救急出場件数	9 4
5. 年齢別・管内管外別搬送人員	9 5
6. 医療機関別搬送人員	9 5
7. 傷病程度別搬送人員	9 5
8. 発生場所別搬送人員	9 6
9. 急病に係る疾病分類別搬送人員	9 6
10. 救急隊員の行った応急処置件数	9 7
11. 応急手当普及啓発実施状況	9 9
12. 年別救助活動状況	1 0 0
13. 構成団体別救助活動状況	1 0 1

## 消防団編

1. 福山市消防団	1 0 2
(1) 消防団の分団配置図	1 0 3
(2) 消防団の組織図	1 0 4
(3) 消防団の定員と報酬	1 0 4
(4) 消防団員退職・新任状況	1 0 4
(5) 消防団在職年数別団員数	1 0 5
(6) 消防団年齢別団員数	1 0 5
(7) 消防団の団員表彰状況	1 0 5
(8) 消防団の分団別定員と実員	1 0 6
(9) 消防団の分団別消防機械配置状況	1 0 8
(10) 消防団の分団別活動状況	1 1 0
(11) 消防団の沿革	1 1 2
2. 府中市消防団	1 1 6
(1) 消防団の分団配置図	1 1 7
(2) 消防団の組織図	1 1 8
(3) 消防団の定員と報酬	1 1 8
(4) 消防団員退職・新任状況	1 1 8
(5) 消防団在職年数別団員数	1 1 9
(6) 消防団年齢別団員数	1 1 9

(7) 消防団の団員表彰状況	119
(8) 消防団の分団別定員と実員	120
(9) 消防団の分団別消防機械配置状況	120
(10) 消防団の分団別活動状況	121
(11) 消防団の沿革	121
3. 神石高原町消防団	123
(1) 消防団の分団配置図	124
(2) 消防団の組織図	125
(3) 消防団の定員と報酬	125
(4) 消防団員退職・新任状況	125
(5) 消防団在職年数別団員数	126
(6) 消防団年齢別団員数	126
(7) 消防団の団員表彰状況	126
(8) 消防団の分団別定員と実員	127
(9) 消防団の分団別消防機械配置状況	127
(10) 消防団の分団別活動状況	128
(11) 消防団の沿革	129
4. 構成市町消防団集計	130

# 福山地区消防組合規約

〔平成2年4月1日  
広島県指令地第84号許可〕

改正 平成3年12月18日指令地第84号許可  
平成4年10月1日指令地方第54号許可  
平成7年3月3日指令地方第92号許可  
平成8年3月29日指令地方第97号許可  
平成11年2月1日指令市第63号許可  
平成15年2月3日指令市行第26号許可  
平成16年2月5日指令市行第55号許可  
平成16年10月21日指令市行第59号許可  
平成17年1月12日指令市行第82号許可  
平成18年1月25日指令地行第44号許可  
平成19年2月2日指令市行第74号許可  
平成20年1月7日指令市行第82号許可  
平成21年1月19日指令市行第89号許可  
平成24年3月22日指令市行第89号許可  
令和2年10月23日指令市行第531号許可

## 第1章 総則

(組合の名称)

第1条 この組合は、福山地区消防組合（以下「組合」という。）という。

(組合を組織する地方公共団体)

第2条 組合は、福山市、府中市及び神石郡神石高原町（以下「関係市町」という。）をもって組織する。

(組合の共同処理する事務)

第3条 組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

- (1) 関係市町の区域の消防に関する事務（消防団に関する事務並びに消防水利施設の設置、維持及び管理に関する事務を除く。）
- (2) 広島県の事務を市町が処理する特例を定める条例（平成11年広島県条例第34号）の規定により、関係市町が処理することとされた事務のうち、次に掲げるもの
  - ア 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）、火薬類取締法施行令（昭和25年政令第323号）及び火薬類取締法施行規則（昭和25年通商産業省令第88号）に基づく事務

イ 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）、冷凍保安規則（昭和41年通商産業省令第51号）、液化石油ガス保安規則（昭和41年通商産業省令第52号）及び一般高圧ガス保安規則（昭和41年通商産業省令第53号）に基づく事務

ウ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に基づく事務

（組合の事務所の位置）

第4条 組合の事務所は、福山市沖野上町五丁目13番8号に置く。

## 第2章 組合の議会

（組合の議会の組織）

第5条 組合の議会の議員（以下「組合議員」という。）の定数は、20人とし、関係市町の定数は、次のとおりとする。

福山市 16人

府中市 3人

神石高原町 1人

（組合議員の選挙の方法）

第6条 組合議員は、関係市町の議会において議員のうちから選挙する。

2 組合議員に欠員を生じたときは、その組合議員の属する市町において直ちに欠員の組合議員を選挙しなければならない。

3 関係市町の議長は、前2項の規定により組合議員が確定したときは、直ちにその者の住所、氏名、生年月日及び選挙の日その他必要な事項を組合の議長及び管理者に通知しなければならない。

（組合議員の任期）

第7条 組合議員の任期は、当該関係市町の議会の議員の任期による。

## 第3章 組合の執行機関

（組合の執行機関の組織及び選任の方法）

第8条 組合に管理者1人、副管理者3人及び会計管理者1人を置く。

2 管理者は、福山市長をもって充てる。

3 副管理者は、福山市長が指定する福山市副市長1人及び福山市を除く関係市町の長をもって充てる。

4 会計管理者は、福山市会計管理者をもって充てる。

（管理者及び副管理者の任期）

第9条 管理者及び副管理者の任期は、当該関係市町の長の任期による。ただし、福山市副市長を

もって充てる副管理者にあっては、福山市の副市長の任期による。

(監査委員)

第10条 組合に監査委員3人を置く。

2 監査委員は、管理者が組合の議会の同意を得て、人格が高潔で地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者（以下「識見を有する者」という。）を2人及び組合議員のうちから1人を選任する。

3 監査委員の任期は、識見を有する者のうちから選任される者にあっては4年とし、組合議員のうちから選任される者にあっては組合議員の任期による。

(補助職員)

第11条 組合に、消防組織法（昭和22年法律第226号）第11条第1項に規定する消防吏員及びその他の職員を置く。

2 前項の職員のうち、消防長は管理者が任命し、消防吏員及びその他の職員は、管理者の承認を得て消防長が任命する。

3 第1項の職員の定数は、条例でこれを定める。ただし、臨時又は非常勤の職員については、この限りではない。

## 第4章 組合の経費

(組合の経費の支弁の方法)

第12条 組合の経費は、関係市町の分担金、手数料及びその他の収入をもって充てる。

2 前項に規定する関係市町の分担割合は、組合の議会の議決により定める。

## 附 則

1 この規約は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

2 平成2年度における関係市町の分担金は、第12条第2項の規定に係わらず、関係市町の長が協議のうえ別に定める。

附 則（平成3年12月18日指令地第84号許可）

この規約は、広島県知事の許可があった日から施行する。

附 則（平成4年10月1日指令地方第54号許可）

1 この規約は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

2 組合は、平成4年9月30日をもって解散する深安消防組合及び芦品地区消防組合の事務を承継する。

附 則（平成7年3月3日指令地方第92号許可）

この規約は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

附 則（平成8年3月29日指令地方第97号許可）

この規約は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

附 則（平成11年2月1日指令市第63号許可）

この規約は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

附 則（平成15年2月3日指令市行第26号許可）

この規約は、平成15年2月3日から施行する。

附 則（平成16年2月5日指令市行第55号許可）

この規約は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成16年10月21日指令市行第59号許可）

この規約は、平成16年11月5日から施行する。

附 則（平成17年1月12日指令市行第82号許可）

この規約は、平成17年2月1日から施行する。

附 則（平成18年1月25日指令地行第44号許可）

この規約は、平成18年3月1日から施行する。

附 則（平成19年2月2日指令市行第74号許可）

この規約は、平成19年4月1日から施行する。ただし、第11条第1項の改正規定は、広島県知事の許可のあった日から施行する。

附 則（平成20年1月7日指令市行第82号許可）

この規約は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成21年1月19日指令市行第89号許可）

この規約は、平成21年3月24日から施行する。

附 則（平成24年3月22日指令市行第89号許可）

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（令和2年10月23日指令市行第531号許可）

この規約は、令和2年11月1日から施行する。

このページは空白です。

# 管 内 情 勢

このページは空白です。

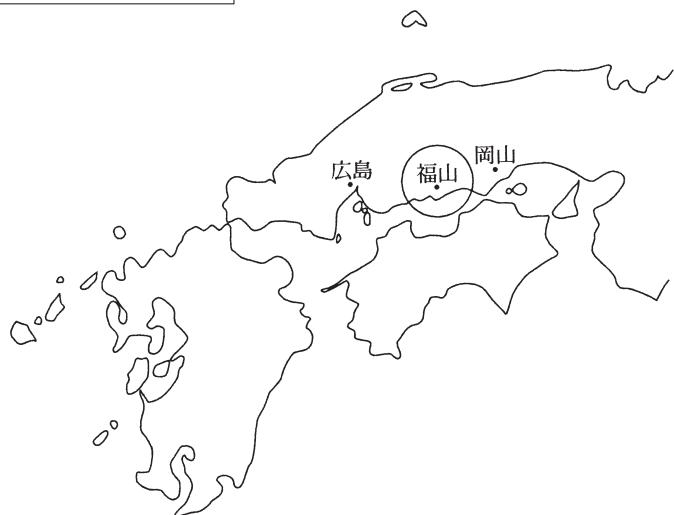
## 1. 福山地区消防組合の管内状況

2023年(令和5年)4月1日現在

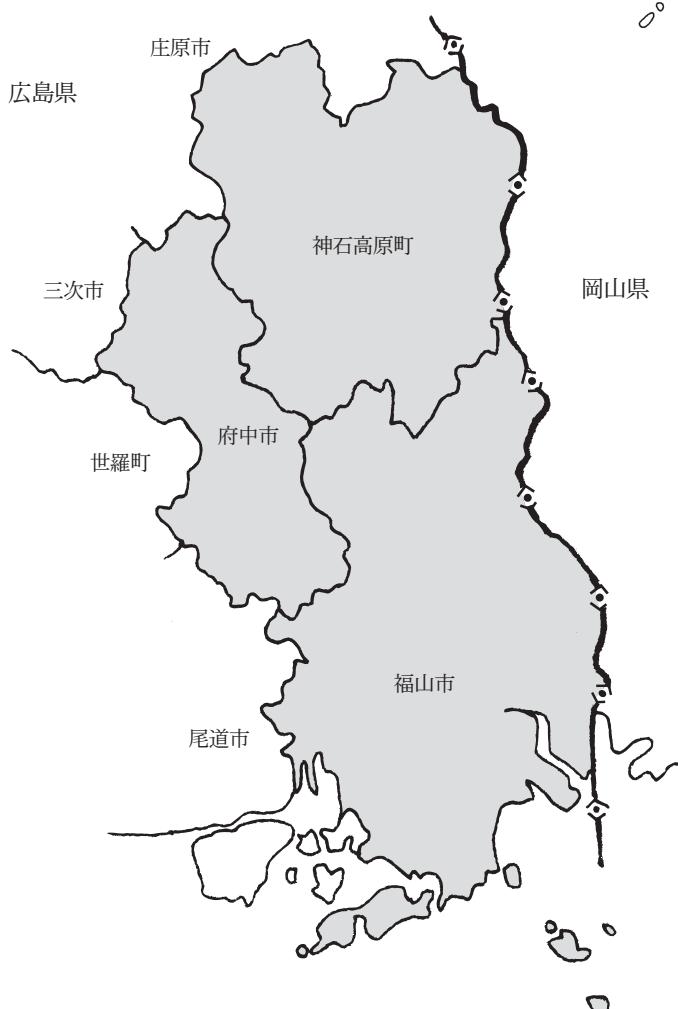
位置 東端 (福山市走島町宇治島)	東経133° 28' 15"
西端 (府中市上下町)	東経133° 5' 0"
南端 (福山市走島町宇治島)	北緯 34° 18' 34"
北端 (神石郡神石高原町)	北緯 34° 51' 42"

面積 1,095.45km<sup>2</sup>

距離 東西 35.2km  
南北 61.3km



福山地区消防組合管内



## 2. 福山地区消防組合の概況

### 位 置

福山地区消防組合は広島県の東南端、東経133度28分から133度5分、北緯34度18分から34度51分にあって、瀬戸内海沿岸のほぼ中央部に位置し、岡山県と境界を接し、南は燧灘を隔て愛媛県に對している。

### 地 勢

当消防組合は東西約35km、南北は約61kmに渡り、面積は1,095.45km<sup>2</sup>で、山系は北部に800mを超える大行山、京山及び星居山が連なり、中央部には500m級の金毘羅山、蛇円山及び馬乗山が、南部には400m級の彦山及び熊ヶ峰が連なっている。

河川は南部に、瀬戸内水系で芦田川が瀬戸内海に注ぎ、河口に福山平野を発展させ市街地の中心部を形成している。つづいて沼隈半島の先端にある鞆の浦は、瀬戸内海国立公園を代表する景勝地で、さらに南方海上には走島及び宇治島や内海大橋で結ばれた田島及び横島等、瀬戸内の島々が散在している。

また、北部には、日本海水系で江の川流域に属する領家川、瀬戸内水系で高梁川流域に属する成羽川、帝釈川等があり、帝釈川一帯は国定公園帝釈峡として、四季折々の彩りを見せている。

### 気 候

当消防組合の気候は、南部は温暖で雨量が少なく晴天の多い瀬戸内式気候で、年間の平均気温は15.7°C、降雨量は1,171.7mmとなっている。北部は海拔500mを超える高地で、年間の平均気温は11.3°C、降雨量は1,365.9mmで、山間地帶特有の気象状態を呈している。

### 3. 福山地区消防組合の沿革

1927年(昭和2年) 1月18日	福山警察署轄の常備消防部を新設、小頭以下16人、自動車ポンプ1台で業務開始
1932年(昭和7年) 8月29日	安部和助氏寄贈で望楼付消防屯所（木造モルタル3階建 延べ60坪）を新設
12月26日	自動車ポンプ1台を購入
1936年(昭和11年)	常備消防部員2人屯所詰めとなる。
1937年(昭和12年) 9月	自動車ポンプ30馬力1台購入、自動車ポンプ3台、手挽ガソリンポンプ2台、腕用ポンプ23台となる。
1938年(昭和13年) 6月	火災専用電話を開設
1943年(昭和18年)	中高層建物の火災に備え、ポンプ車を改造し長さ60尺（18m）のはしごを取り付ける。
1944年(昭和19年) 2月8日	常備消防屯所を新築移転すると共に職員47人に増員
1945年(昭和20年) 8月8日	焼い弾爆撃によって福山市は壊滅状態となる。
12月1日	8月8日に消失した消防屯所を仮建築する。
1948年(昭和23年) 3月7日	***** 自治体消防発足 *****
5月30日	消防組織法の施行により県（警察）から分離独立し、自治体消防として福山市消防署が発足、職員37人、消防ポンプ自動車4台で業務開始
7月8日	福山市消防本部を設置
10月1日	広島県からジープ改造消防車の配分を受ける。
10月8日	福山市防火協会を設立
10月29日	福山市危険物取扱条例を制定
1950年(昭和25年) 10月25日	福山市火気取締及び消防設備等に関する条例を制定
10月26日	福山市消防本部に関する条例を制定 (機構 1本部 1署)
1952年(昭和27年) 5月9日	救急車1台を購入、県下初の救急業務を開始
1953年(昭和28年) 3月10日	消防本部1 消防署1 定員65人 実員48人 ポンプ自動車5台
1955年(昭和30年) 3月16日	速消車2台 指揮車1台 救急車1台 輸送車1台となる。
1956年(昭和31年) 10月15日	福山市火災予防条例を制定
1957年(昭和32年) 3月11日	福山市危険物保安条例を制定
3月12日	神辺町・駅家町・加茂町と「消防相互応援協定」を締結
12月28日	消防ポンプ自動車1台を購入
1958年(昭和33年) 2月17日	福山市消防署鞆出張所を新設、職員8人、消防ポンプ自動車1台で業務開始 (機構 1本部 1署 1出張所)
1959年(昭和34年) 1月17日	消防本部の係を課制に改め、総務課・予防課・警備課とする。

1960年(昭和35年) 2月 2日	福山市危険物安全協会を設立
10月 1日	南消防署及び北消防署を新設 本部 9人 南消防署42人 北消防署27人となる。 (機構 1本部 2署 1出張所)
1961年(昭和36年) 3月11日	自治体消防発足13周年記念行事を実施、福山消防の歌を披露する。
4月 1日	職員80人となる。
4月16日	瀬戸婦人消防隊を結成
10月26日	119番自動ダイヤル化
12月12日	火災専用電話 119開通(福山電話局の交換機自動化)
1963年(昭和38年) 4月 1日	福山港が重要港湾の指定を受ける。
12月 1日	笠岡市と「消防相互応援協定」を締結
1964年(昭和39年) 2月29日	福山市消防本部警備課を警防課に改める。
12月15日	中高層ビル火災に備え、18m級はしご付消防ポンプ自動車1台を購入
1965年(昭和40年) 2月 1日	県下で初の化学消防車が寄贈され、北消防署へ配備
4月 1日	職員100人となる。
4月13日	福山市消防音楽隊設置規程を制定、隊員14人で音楽隊誕生する。
5月25日	防火協会に支部を設置
1966年(昭和41年) 5月 1日	福山市、松永市の合併により松永市消防署を福山市西消防署として発足、職員123人となる。 (機構 1本部 3署 1出張所)
10月22日	南消防署鞆出張所を鞆支所西側に新築移転
1967年(昭和42年) 1月10日	福山港が特定港に指定される。
5月19日	尾道市と「消防相互応援協定」を締結
10月24日	超短波無線基地局を鞆出張所に設置する。
1968年(昭和43年) 3月30日	土地区画整理事業のため西消防署を新築移転
4月 1日	職員137人となる。
5月16日	防火協会支部連合会を設置
9月13日	尾道海上保安部と「消防業務協定」を締結
10月 2日	福山海上保安署と「消防業務協定」を締結
11月30日	自治体消防発足20周年記念行事として「暮らしを守る消防展」を開催
1969年(昭和44年) 4月 1日	福山市消防本部を福山市消防局に改める。 局組織に係制を採用、3課6係とする。 消防副士長制度を実施する。 職員151人となる。
9月 9日	消防指令台及び自動電話交換機の運用開始
12月 1日	第1回消防競技大会を開催
1970年(昭和45年) 4月 1日	職員167人となる。
10月 1日	府中市・協和村・芦田町・新市町と「消防相互応援協定」を締結
1971年(昭和46年) 3月27日	救助工作車1台を購入、南消防署へ配備
3月31日	消防局庁舎(鉄骨造3階建)を竣工

1971年(昭和46年) 4月 1日	職員186人となる。
6月30日	救急車をピーポーサイレンに切替える。
1972年(昭和47年) 4月 1日	職員227人となる。
11月 1日	福山市警防規程、福山市消防局文書取扱規程を制定 東消防署(鉄筋コンクリート造2階建)を新設、職員28人 化学車1台 救助工作車1台 消防ポンプ自動車2台 救急車1台で業務開始 (機構 1本部 4署 1出張所)
12月15日	40m級はしご付消防ポンプ自動車1台を購入、東消防署へ配備
1973年(昭和48年) 4月 1日	中高層ビル火災等複雑な消防業務に備え、特別消防隊12人で発足、職員250人となる。
1974年(昭和49年) 4月 1日	局事務機構に指導課を新設し、4課7係とする。 西日本初の女性消防官2人を採用、職員269人となる。
9月 1日	尾道地区消防組合と「消防相互応援協定」を締結
12月10日	2台目の化学消防車を寄贈され、東消防署へ配備
1975年(昭和50年) 4月 1日	職員281人となる。
8月11日	福山市防火協会を改編し、各消防署管轄区域ごとに4防火協会を設立 福山市防火協会連合会を設立
9月19日	西消防署今津分遣所(木造モルタル平屋建)を新設 本署から職員14人出向し、消防ポンプ自動車1台で業務開始 (機構 1本部 4署 1出張所 1分遣所)
10月11日	救助艇「はやて」を購入
1976年(昭和51年) 4月 6日	西消防署(鉄筋コンクリート造3階建)を新築移転
1977年(昭和52年) 1月24日	20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車1台を購入、東消防署へ配備
4月 1日	福山市防火連絡協議会を設立
1978年(昭和53年) 3月 9日	自治体消防発足30周年記念行事として「市民防火まつり」を開催し、「福山消防のあゆみ」を発刊する。
1979年(昭和54年) 4月21日	水上消防署を新設、職員17人で業務開始 (機構 1本部 5署 1出張所 1分遣所) 消防艇「雪風」を建造し、水上消防署へ配備 消防合同庁舎(鉄筋コンクリート造3階建)を新築
1980年(昭和55年) 4月 1日	救急指令装置A型・地図検索装置を導入、運用開始 日本鋼管株式会社福山製鉄所と「消防応援等協定」を締結
8月15日	消防指令装置完成に伴い、各署所端末機の運用を開始
1981年(昭和56年) 5月 1日	水上消防署(鉄筋コンクリート造2階建)を新築
1982年(昭和57年) 4月 1日	救助資器材搬送車を寄贈される。
9月16日	南消防署瀬戸出張所(鉄筋コンクリート造2階建)を新設、職員13人で業務開始 (機構 1本部 5署 2出張所 1分遣所)
1983年(昭和58年) 4月 1日	化学消防ポンプ自動車1台を更新、北消防署へ配備
1984年(昭和59年) 2月29日	

1984年(昭和59年) 4月 1日	局事務機構の改革のため、指導課を廃止し予防課へ統合、3課6係とする。
1985年(昭和60年) 3月20日 12月 1日	24m級はしご付消防ポンプ自動車1台を更新し、北消防署へ配備 第1回幼年少年消防大会を開催
1986年(昭和61年) 4月11日 8月 1日	国際消防救助隊(I R T - J F)の発足に伴い、派遣協力に同意する。 (派遣登録隊員 南消防署特別消防隊10人) 電源照明用資器材搬送車を寄贈される。
1987年(昭和62年) 4月 1日 10月 1日	南消防署瀬戸出張所に救急車1台を配備し、救急業務を開始 「広島県内広域消防相互応援協定」を県内の86全市町村と12消防組合の間で締結
1988年(昭和63年) 2月15日 3月 4日 3月28日 5月20日	笠岡地区消防組合と「高速自動車国道山陽自動車道消防相互応援協定」を締結 自治体消防発足40周年を記念し、「セーフティ福山'88・暮らしを守る消防展」及び防災講演会を開催 救助工作車1台を更新、南消防署へ配備 無線中継局を蔵王山へ設置し、運用開始
1989年(平成元年) 4月 1日	警防課通信係を分割し、3課7係とする。
1990年(平成2年) 3月 7日 3月15日 3月30日	広島市と「広島県内航空消防応援協定」を締結 化学消防ポンプ自動車1台を増強、西消防署へ配備 45m級はしご付消防自動車1台を更新、南消防署へ配備 ***** 組合消防発足 *****
1990年(平成2年) 4月 1日 4月 2日 10月 1日	広島県より一部事務組合の設立を許可される。 福山市・内海町・沼隈町の1市2町で福山地区消防組合を設立、職員337人となる。 笠岡地区消防組合と「消防相互応援協定」を締結 笠岡地区消防組合と「高速自動車国道山陽自動車道消防相互応援協定」を締結 福山海上保安署と福山市は「消防業務協定の締結に関する覚書」を交わす。 尾道海上保安部と福山市・内海町・沼隈町は「消防業務協定の締結に関する覚書」を交わす。 内海町・沼隈町が消防本部及び消防署を置かなければならない市町村に指定される。 西消防署沼隈内海出張所(鉄筋コンクリート造2階建)を新設、職員20人で業務開始 (機構 1本部 5署 3出張所 1分遣所)
1991年(平成3年) 3月28日 4月 1日 7月 1日	10m級はしご付消防ポンプ自動車1台を購入、西消防署へ配備 職員339人となる。 西消防署今津出張所(鉄筋コンクリート造3階建)を新設、職員20人で業務開始 (機構 1本部 5署 4出張所)

1991年(平成3年) 8月9日	西消防署へ指揮広報車が寄贈される。
8月12日	南消防署へ水難救助用水上スクーター1台が寄贈される。
8月23日	尾道市と「尾道市浦崎町の救急業務応援協定」を締結
1992年(平成4年) 3月23日	地図検索装置を通信指令室に導入
3月24日	救助工作車を増強、西消防署へ配備
3月31日	消防局へマイクロバス1台が寄贈される。
4月1日	局事務機構に総務課企画係・予防課建築係・警防課施設係を新設し、3課10係とする。 職員340人となる。
10月1日	旧芦品地区消防組合・深安消防組合を統合し、1市4町による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・内海町・沼隈町・神辺町・新市町 職 員 441人 (機構 1本部 7署 4出張所) 局事務機構に通信指令室並びに、同室開発係を新設し、3課1室11係とする。
1993年(平成5年) 1月20日	水上消防署へ救助艇1隻が寄贈される。
4月1日	職員444人となる。
5月26日	西消防署に無線中継局を設置し、運用開始
10月25日	広島県内市町及び消防本部と「広島県内高速道路消防相互応援協定」を締結
1994年(平成6年) 2月21日	高規格救急車を南消防署へ配備
4月1日	局事務機構に警防課調査係を新設し、3課1室12係とする。
12月1日	福山地区消防組合管内全市町村及び全医師会と「災害時の医療救護活動に関する協定」を締結
1995年(平成7年) 3月30日	平成6年度モデル広域消防の指定を受ける。
3月31日	高規格救急車が寄贈され、東消防署へ配備
4月1日	油木町・神石町・豊松村・三和町・上下町が加入し、1市8町1村による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・内海町・沼隈町・神辺町・新市町・油木町 神石町・豊松村・三和町・上下町
10月1日	局事務機構の警防課調査係を調査第1係・調査第2係に改め、3課1室13係とする。 職員486人となる。 芦品消防署小塚出張所(鉄筋コンクリート造2階建)を新設、職員21人で業務開始 深安消防署安田出張所(鉄筋コンクリート造2階建)を新設、職員21人で業務開始 (機構 1本部 7署 6出張所) 井原地区消防組合と「消防相互応援協定」を締結 高梁市と「消防相互応援協定」を締結

1996年(平成8年) 1月23日	消防局庁舎（鉄骨鉄筋コンクリート造7階建）を新築
3月19日	高規格救急車を西消防署へ配備
3月25日	消防通信指令管制システム（Ⅲ型）を導入、運用開始 無線中継局を蛇円山に設置し、運用開始 無線中継局を星居山に設置し、運用開始 無線前進基地局を内浦山に設置し、運用開始
4月1日	局事務機構の通信指令室を指令課に、開発係を情報管理係に、通信第1係・通信第2係を指令第1係・指令第2係に改め、4課13係とする。 職員487人となる。
7月11日	広島県と「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結
9月28日	消防音楽隊設置30周年記念演奏会を開催
10月1日	福山地区消防組合消防職員委員会発足
1997年(平成9年) 4月1日	局事務機構に警防課救急救助係を新設し、同課調査第1係・調査第2係を調査係に改め、4課13係とする。
1998年(平成10年) 2月25日	自治体消防発足50周年を記念し、式典及び記念演奏会を開催
12月11日	尾道地区消防組合と「松永道路に関する覚書」を交わす。
1999年(平成11年) 3月1日	30m級はしご付消防ポンプ自動車1台を更新し、東消防署へ配備
3月3日	高規格救急車を芦品消防署へ配備
4月1日	旧府中市消防本部を統合し、2市8町1村による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・内海町・沼隈町・神辺町・新市町 油木町・神石町・豊松村・三和町・上下町
10月1日	局事務機構に総務課職員係・管理課経理係・管理課管理係を新設し、警防課施設係を装備係に改め、総務課経理係・指令課情報管理係を廃止し、5課14係とする。
12月9日	芦品消防署小塚出張所を府中消防署小塚出張所に改める。 職員数543人となる。
2000年(平成12年) 3月1日	北消防署駅家分署（鉄筋コンクリート造2階建）を新設 職員23人で業務開始 (機構 1本部 8署 1分署 6出張所)
4月1日	高規格救急車を芦品消防署から北消防署駅家分署に配置替
2001年(平成13年) 1月18日	自治体消防発足50周年・組合消防発足10周年を記念して「福山消防のあゆみ」を発刊する。
4月1日	救助工作車Ⅲ型・高度救助資機材を北消防署駅家分署へ配備 職員546人となる。
2002年(平成14年) 2月5日	消防局へ救急普及啓発広報車が寄贈される。
4月1日	職員547人となる。
	高規格救急車を北消防署へ配備 職員548人となる。

2002年(平成14年) 4月 1日	消防局組織の改正により、各課にスタッフ制を導入する。(指令課を除く。) 深安消防署の体制を3係から2係に改正する。
2003年(平成15年) 2月 3日	福山市・沼隈郡内海町・芦品郡新市町の合併により2市6町1村による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・沼隈町・神辺町・油木町 神石町・豊松村・三和町・上下町
2月28日	高規格救急車を深安消防署へ配備
4月 1日	職員数549人となる。 水上消防署配備の消防艇「雪風」を消防艇「ふくやま」に更新し業務開始
2004年(平成16年) 3月16日	南消防署(鉄筋コンクリート造4階建)を新築 東消防署へ消防ポンプ自動車1台が寄贈される。
4月 1日	職員数550人となる。 府中市・甲奴郡上下町の合併により2市5町1村による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・沼隈町・神辺町 油木町・神石町・豊松村・三和町
10月 8日	府中消防署(鉄骨鉄筋コンクリート造3階建)を新築 南消防署瀬戸出張所へ高規格救急車1台が寄贈される。
11月 5日	神石郡油木町・神石町・豊松村・三和町の合併により神石郡神石高原町が新設加入し、2市3町による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・沼隈町・神辺町・神石高原町
2005年(平成17年) 2月 1日	福山市・沼隈郡沼隈町の合併により2市2町による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・神辺町・神石高原町
3月25日	高規格救急車を芦品消防署へ配備
4月 1日	職員数551人となる。 水上消防署へ救急車を配備
11月25日	高規格救急車を深安消防署安田出張所及び府中消防署小塚出張所へ配備
2006年(平成18年) 3月 1日	福山市・深安郡神辺町の合併により2市1町による新福山地区消防組合が発足 構成団体 福山市・府中市・神石高原町
3月17日	芦品消防署へ指揮車1台が寄贈される。
4月 1日	職員数550人となる。 救助工作車III型1台を南消防署へ配備
12月18日	高度救助隊(スーパーレスキュー福山)の発足
2007年(平成19年) 4月 9日	井原鉄道株式会社と「鉄道災害時の安全対策に関する覚書」を交わす。
12月14日	
2008年(平成20年) 4月 1日	職員数552人となる。 尾道市と「尾道市浦崎町の救急業務応援協定」を締結
5月30日	高規格救急車を水上消防署へ配備
2009年(平成21年) 1月26日	西消防署沼隈内海出張所へ高規格救急車1台が寄贈される。
2月23日	

2009年(平成21年) 3月30日	消防通信指令管制システム（Ⅲ型）を更新、運用開始 指揮隊運用開始
4月 1日	職員数547人となる。
7月10日	尾道市と「尾道市百島町の救急業務応援協定」を締結
12月28日	福山地区消防組合発足20周年を記念して、記念誌を発刊
2010年(平成22年) 2月15日	高規格救急車を西消防署今津出張所へ配備
3月16日	「広島県内広域消防相互応援協定」を県内23全市町2消防組合の間で締結
4月 1日	職員数550人となる。
9月 1日	芦品消防署（鉄筋コンクリート造4階建）を新築
12月24日	総務省消防庁から支援車I型1台が無償貸与され消防局に配備
2011年(平成23年) 1月31日	南消防署へ現場指揮広報車（天然ガス自動車）1台が寄贈される。
3月 2日	30m級はしご付消防ポンプ自動車1台を更新し、北消防署駅家分署へ配備
4月 1日	職員数551人となる。
6月10日	南消防署鞆出張所へ高規格救急車1台が寄贈される。
11月30日	化学消防ポンプ自動車1台を更新し、北消防署へ配備
2012年(平成24年) 4月 1日	職員数552人となる。 消防局組織の改正により、救急救助課を新設する。
2013年(平成25年) 3月 1日	救助工作車II型1台を更新し、深安消防署へ配備
3月21日	総務省消防庁から無線中継車1台が無償貸与され消防局へ配備
11月11日	北消防署（鉄筋コンクリート造4階建）を新築
11月20日	高規格救急車1台を更新し、深安消防署へ配備
2014年(平成26年) 3月14日	消防救急デジタル無線設備（共通波・統制波）を整備
3月24日	現場指揮広報車1台を更新し、深安消防署へ配備
4月 1日	職員数540人となる。
9月18日	40m級はしご付消防ポンプ自動車1台を更新し、南消防署へ配備
10月10日	南消防署鞆出張所（鉄筋コンクリート造5階建）を新築
10月22日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し、東消防署へ配備
10月24日	高規格救急車1台を更新し、南消防署瀬戸出張所へ配備
12月 8日	現場指揮広報車1台を更新し、西消防署へ配備
2015年(平成27年) 4月 1日	職員数549人となる。
10月13日	高規格救急車3台を更新し、東消防署と芦品消防署と深安消防署安田出張所へ配備
10月27日	消防ポンプ自動車1台を更新し、府中消防署小塚出張所へ配備
2016年(平成28年) 1月27日	13mブーム付多目的消防ポンプ自動車を西消防署へ配備
2月 4日	消防救急デジタル無線（活動波）を整備
4月 1日	職員数551人となる。
	消防救急デジタル無線、運用開始
9月13日	高規格救急車2台を更新し、西消防署と府中消防署小塚出張所へ配備

2016年(平成28年) 10月 26日	消防ポンプ自動車 2 台を更新し、南消防署と深安消防署安田出張所へ配備
10月 28日	現場指揮広報車 1 台を更新し、北消防署へ配備
12月 13日	15m級はしご付消防ポンプ自動車を府中消防署へ配備
12月 16日	化学消防ポンプ自動車 1 台を更新し、東消防署へ配備 消防ポンプ自動車（C A F S 付） 2 台を更新し、北消防署駅家分署と西消防署今津出張所へ配備
2017年(平成29年) 4月 1日	職員数552人となる。
6月 1日	「広島県内広域消防相互応援協定」を広島県及び県内23全市町 2 消防組合の間で締結
9月 1日	広島市と「広島県内航空消防応援協定」を締結
11月 9日	笠岡地区消防組合と「福山地区消防組合・笠岡地区消防組合消防相互応援協定」を締結 井原地区消防組合と「福山地区消防組合・井原地区消防組合消防相互応援協定」を締結
12月 18日	高梁市と「福山地区消防組合・高梁市消防相互応援協定」を締結 高規格救急車 1 台を更新し、水上消防署へ配備
2018年(平成30年) 3月 27日	広島県東部生コンクリート協同組合と「大規模火災時における消火用水の供給支援に関する協定」を締結
3月 28日	上下地区生コンクリート協同組合と「大規模火災時における消火用水の供給支援に関する協定」を締結
8月 31日	西消防署沼隈内海出張所へ高規格救急車 1 台が寄贈される。
11月 1日	広島県検疫所福山出張所と「新型インフルエンザ等感染症の疑い患者の搬送に関する覚書」を交わす。
11月 19日	西消防署（鉄筋コンクリート造 4 階建）を新築
11月 30日	高規格救急車 1 台を更新し、北消防署へ配備
12月 1日	広島県（感染症・疾病管理センター）及び福山市（福山市保健所）と「感染症患者の移送に関する協定」を締結
12月 3日	福山市民病院と「福山市民病院のドクターカー運用に関する協定」を締結
2019年(平成31年) 2月 27日	府中消防署へ高規格救急車 1 台が寄贈される。
4月 1日	職員数551人となる。
2019年(令和元年) 10月 15日	高規格救急車 2 台を更新し、南消防署と西消防署今津出張所へ配備
11月 14日	30m級はしご付消防ポンプ自動車を更新し、東消防署へ配備
11月 25日	救助工作車II型 1 台を更新し、府中消防署へ配備
2020年(令和 2 年) 2月 21日	西消防署訓練塔（鉄筋コンクリート造 5 階建）を増築
4月 1日	職員数552人となる。 消防局組織の改正により、総務部総務課に管理課を統合し、警防部予防課を総務部予防課に、警防部警防課の調査担当を指揮・調査担当に改める。 (消防局 総務部 2 課 警防部 3 課)

2020年(令和 2 年) 9月16日	消防ポンプ自動車 1 台を更新し、東消防署へ配備 消防ポンプ自動車（C A F S 付）1 台を更新し、南消防署瀬戸出張所へ配備
10月 5 日	現場指揮広報車 1 台を更新し、消防局へ配備
10月15日	高規格救急車 1 台を更新し、北消防署駅家分署へ配備
10月19日	救助工作車II型 1 台を更新し、西消防署へ配備
2021年(令和 3 年) 3月24日	深安消防署へ高規格救急車 1 台が寄贈される。
9月 2 日	学校法人穴吹学園と「連携・協力に関する協定」を締結
8月30日	消防ポンプ自動車 2 台を更新し、西消防署と芦品消防署へ配備
2022年(令和 4 年) 3月 7 日	深安消防署（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建）を新築
4月 1 日	職員数551人となる。
5月17日	水上消防署へ救助艇「プラズマⅡ」が寄贈される。
12月 6 日	消防ポンプ自動車 2 台を更新し、北消防署と深安消防署へ配備
2023年(令和 5 年) 1月30日	消防ポンプ自動車 1 台を更新し、南消防署鞆出張所へ配備
2月 3 日	現場指揮広報車 1 台を更新し、南消防署へ配備
2月13日	水槽付消防ポンプ自動車 1 台を更新し、芦品消防署へ配備
3月28日	高規格救急車 1 台を更新し、東消防署へ配備
3月30日	府中消防署へ高規格救急車 1 台が寄贈される。
4月 1 日	職員数552人となる。

#### 4. 旧芦品地区消防組合の沿革

1969年(昭和44年)	消防組合設立
1970年(昭和45年)	消防組合 1 消防本部 1 消防署開設 消防職員28人 〔主要装備〕 水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急車1台、小型動力ポンプ付積載自動車1台、指揮車1台、無線基地局1基、移動局4基、携帯局4基
1971年(昭和46年)	職員30人となる。 消防ポンプ自動車1台を寄贈される。 車庫(23m <sup>2</sup> )を新設
1972年(昭和47年)	職員34人となる。
1973年(昭和48年)	無線ナロー化に伴い周波数変更工事実施
1974年(昭和49年)	芦田町福山市へ合併 職員37人となる。
1975年(昭和50年)	駅家町福山市へ合併 駅家町の赤バイ移管受
1976年(昭和51年)	職員38人となる。 救急車を寄贈される。
1977年(昭和52年)	職員39人となる。
1978年(昭和53年)	職員40人となる。
1979年(昭和54年)	職員44人となる。
1980年(昭和55年)	職員46人となる。
1981年(昭和56年)	職員47人となる。 救急指令装置設置
1983年(昭和58年)	庁舎増築(480m <sup>2</sup> )
1984年(昭和59年)	職員48人となる。
1986年(昭和61年)	救急車1台を寄贈される。
1989年(平成元年)	職員47人となる。
1992年(平成4年)	職員48人となる。 9月30日 芦品地区消防組合を解散
	10月1日 福山地区消防組合芦品消防署で新発足する。

## 5. 旧深安消防組合の沿革

1971年(昭和46年)	消防組合設立
1972年(昭和47年)	消防組合 1 消防本部 1 消防署開設 職員26人 〔主要装備〕 水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付積載自動車1台、指揮広報車1台、救急車1台
1974年(昭和49年)	職員31人となる。 消防ポンプ自動車を寄贈される。
1975年(昭和50年)	深安郡加茂町が福山市と市町村の合併に関する特例法に基づき合併するため、深安消防組合を解散 深安郡神辺町、福山市で構成する深安消防組合設立 職員35人となる。
1976年(昭和51年)	職員37人となる。
1977年(昭和52年)	消防用ホース乾燥塔新設 自家用給油取扱所新設（ガソリン用） 職員40人となる。
1978年(昭和53年)	職員44人となる。 消防防災行政無線局開局
1979年(昭和54年)	消防庁舎敷地舗装、洗車台設置 職員48人となる。
1980年(昭和55年)	自家用給油取扱所設置（軽油用） 救急車を寄贈される。 職員53人となる。
1981年(昭和56年)	消防庁舎増築 (鉄筋コンクリート造2階建、延面積392.3m <sup>2</sup> 1棟、訓練棟併設) 広報車を寄贈される。
1984年(昭和59年)	救急車を寄贈される。
1985年(昭和60年)	救助用訓練施設整備 消防本部に総務課と消防課を設置し、1本部2課（5係）、1署（4係）とした。 消防ポンプ自動車を寄贈される。
1986年(昭和61年)	消防署に警防第3係を設置し、1本部2課（5係）、1署（5係）とした。（3部交替制導入） 指揮広報車を寄贈される。

1987年(昭和62年)	救急車を寄贈される。
1988年(昭和63年)	衛星通信を利用した119番電話設置
1989年(平成元年)	救助工作車1台を購入 緊急車出動標識を設置
1992年(平成4年)	職員53人となる。
9月30日	深安消防組合を解散
10月1日	福山地区消防組合深安消防署で新発足する。

## 6. 旧府中市消防本部の沿革

1957年(昭和32年)	消防本部設立 消防長（市長事務取扱）、消防司令（総務課長）、消防司令補1人専任、その他職員3人（総務課職員兼務） 〔主要装備〕消防自動車3台、三輪ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ7台
1959年(昭和34年)	消防署設立 消防長（市長事務取扱）、消防署長（総務課長兼務）、消防司令補2人、消防士長2人、消防士10人で発足
1961年(昭和36年)	消防行政強化のため専任消防署長を任命
1962年(昭和37年)	消防ポンプ自動車1台を寄贈される。
1963年(昭和38年)	指揮広報車1台を寄贈される。 消防ポンプ自動車1台購入
1964年(昭和39年)	消防無線設置 救急業務開始 消防本部・署庁舎増築工事（148.5m <sup>2</sup> ）
1966年(昭和41年)	救急自動車1台を寄贈される。 無線電話機・拡声装置一式の寄贈を受け救急車に搭載 消防無線電話機移動局を増設し通信施設の強化
1967年(昭和42年)	職員17人となる。
1968年(昭和43年)	救急業務実施に関する政令が公布され、府中市が政令指定 職員18人となる。 消防ポンプ自動車1台購入
1970年(昭和45年)	職員19人となる。
1971年(昭和46年)	職員24人となる。 消防指揮車1台を寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車を寄贈される。
1972年(昭和47年)	携帯用無線電話機1基購入 消防ポンプ自動車1台購入
1973年(昭和48年)	職員27人となる。 救命索発射銃を人命救助用として購入 救急自動車の予備車を購入
1974年(昭和49年)	職員30人となる。 府中市役所庁舎完成。消防庁舎（府中市立第一中学校校舎改築）改造により府中市元町1番地から府川町315番地に移転

1974年(昭和49年)	消防専用無線機を購入し、通信網を強化
1975年(昭和50年)	芦品郡協和村と合併 救急自動車を引き継ぎ署へ配備 水槽付消防ポンプ車を購入 携帯用無線電話機 1基を購入 携帯用無線電話機 1基を購入
1976年(昭和51年)	緊急放送設備の設置及び放送契約書を府中市放送農業協同組合連合会と締結し、緊急放送が可能な体制とする。
1977年(昭和52年)	中須町へ水防倉庫を新設（軽量鉄骨造30.69m <sup>2</sup> ） 府中水防倉庫及び国府水防倉庫を廃止 人命救助用呼吸器 2基を購入 携帯用無線電話機 1基を購入
1978年(昭和53年)	職員定数30人とする。 消防庁舎の一部を増改築（36m <sup>2</sup> ） 超短波移動用無線電話機を指揮車に搭載
1979年(昭和54年)	指令車を寄贈される。
1981年(昭和56年)	エンジンカッター、発電機及び投光器を購入 空気呼吸器 2基、筒先無線機 2基及び携帯無線機 1基購入 消防庁舎の一部増築（36.26m <sup>2</sup> ）
1982年(昭和57年)	自記風向及び風速計器を購入 消防専用無線中継局を府中市諸毛町に設置 携帯用無線機 1基を寄贈される。 背負式消火水のう20個（18リットル）を購入
1983年(昭和58年)	救急自動車 2台の寄贈を受け、移動用消防無線電話を搭載 指揮車を寄贈される。
1984年(昭和59年)	消防庁舎増築（218.735m <sup>2</sup> ） 救急自動車を購入
1985年(昭和60年)	消防庁舎通信室改造（282.75m <sup>2</sup> ） 消防救急指令装置を通信室に置き、通信施設の整備を図る。 防火広報車を寄贈される。
1986年(昭和61年)	軽貨物自動車及び消防ポンプ自動車を購入 高速ファクシミリを通信室へ配置
1987年(昭和62年)	救急用人形を寄贈される。 消防団緊急伝達システム 5基を設置 百葉箱及び自記温湿計を設置 エンジンカッター、救助用重量物排除器具を購入

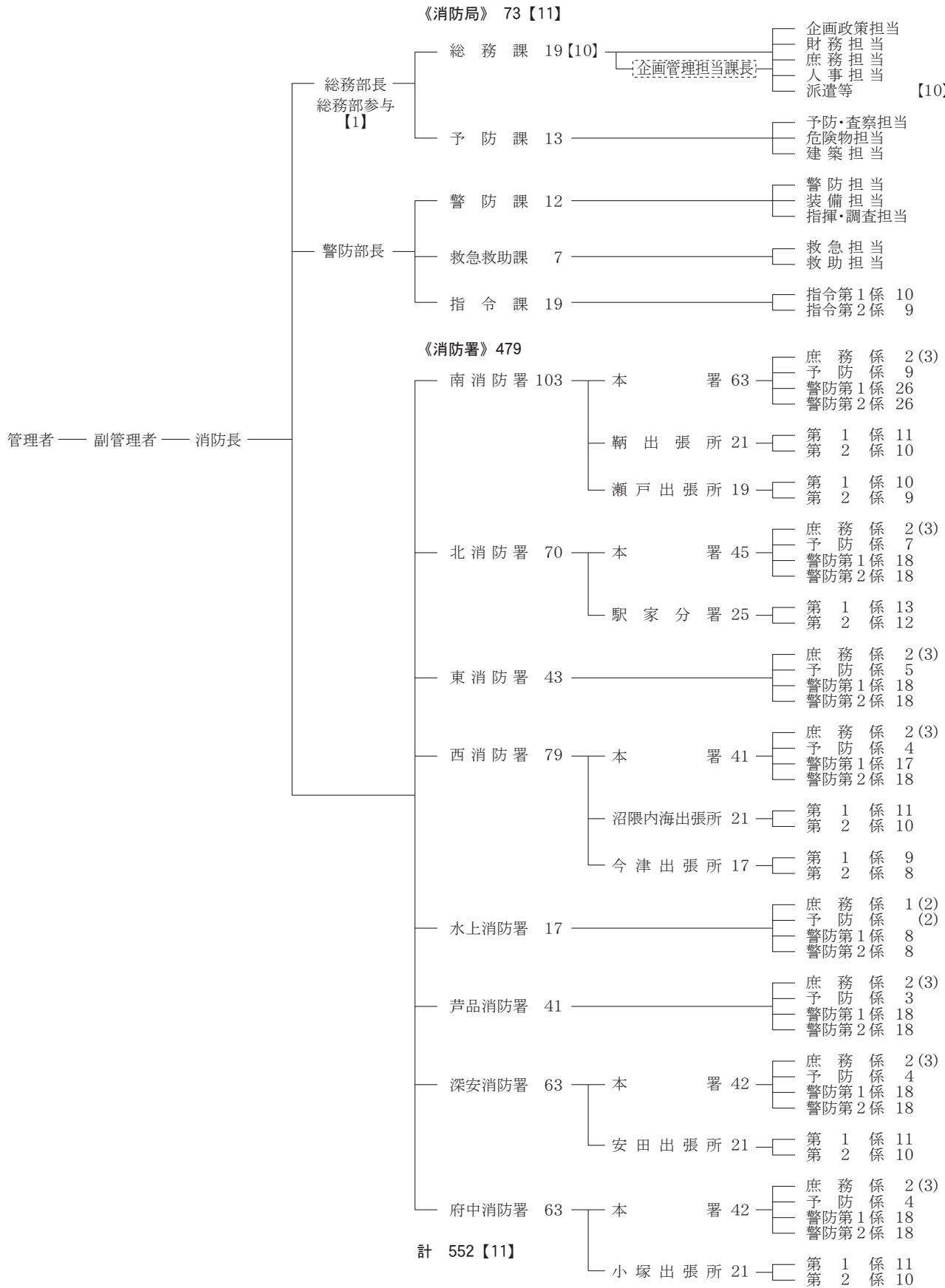
1987年(昭和62年)	消防ポンプ自動車を寄贈される。
1988年(昭和63年)	消防ポンプ自動車へ消防無線電話機搭載 救助用ボートを購入
1990年(平成2年)	救急自動車を購入 消防無線電話機陸上移動局3基購入 小型貨物車を寄贈される。 火災専用電話40局の119番を新設
1991年(平成3年)	水槽付消防ポンプ自動車を購入 山林火災用軽可搬ポンプ2台を購入
1992年(平成4年)	指揮車を購入
1993年(平成5年)	職員定数を46人とする。 職員31人となる。 救助用マットを購入
1994年(平成6年)	職員34人となる。 救急車を寄贈される。
1995年(平成7年)	職員36人となる。 患者監視装置を購入
1996年(平成8年)	職員39人となる。 自動心肺蘇生器を購入
1997年(平成9年)	職員43人となる。 救助工作車及び電磁式膜厚計を購入 府中市防災行政無線遠隔制御装置を消防署へ設置
1998年(平成10年)	職員46人となる。 高規格救急自動車(高度救命用資機材)1台及び軽四トラックを購入 通信管制システム完成
1999年(平成11年)3月31日 4月1日	府中市消防本部を解散 福山地区消防組合府中消防署で新発足する。

# 總務編

このページは空白です。

# 1. 福山地区消防組合組織図

[2023年(令和5年)4月1日]



※ 職員定数590人 定数外職員11人 實員562人

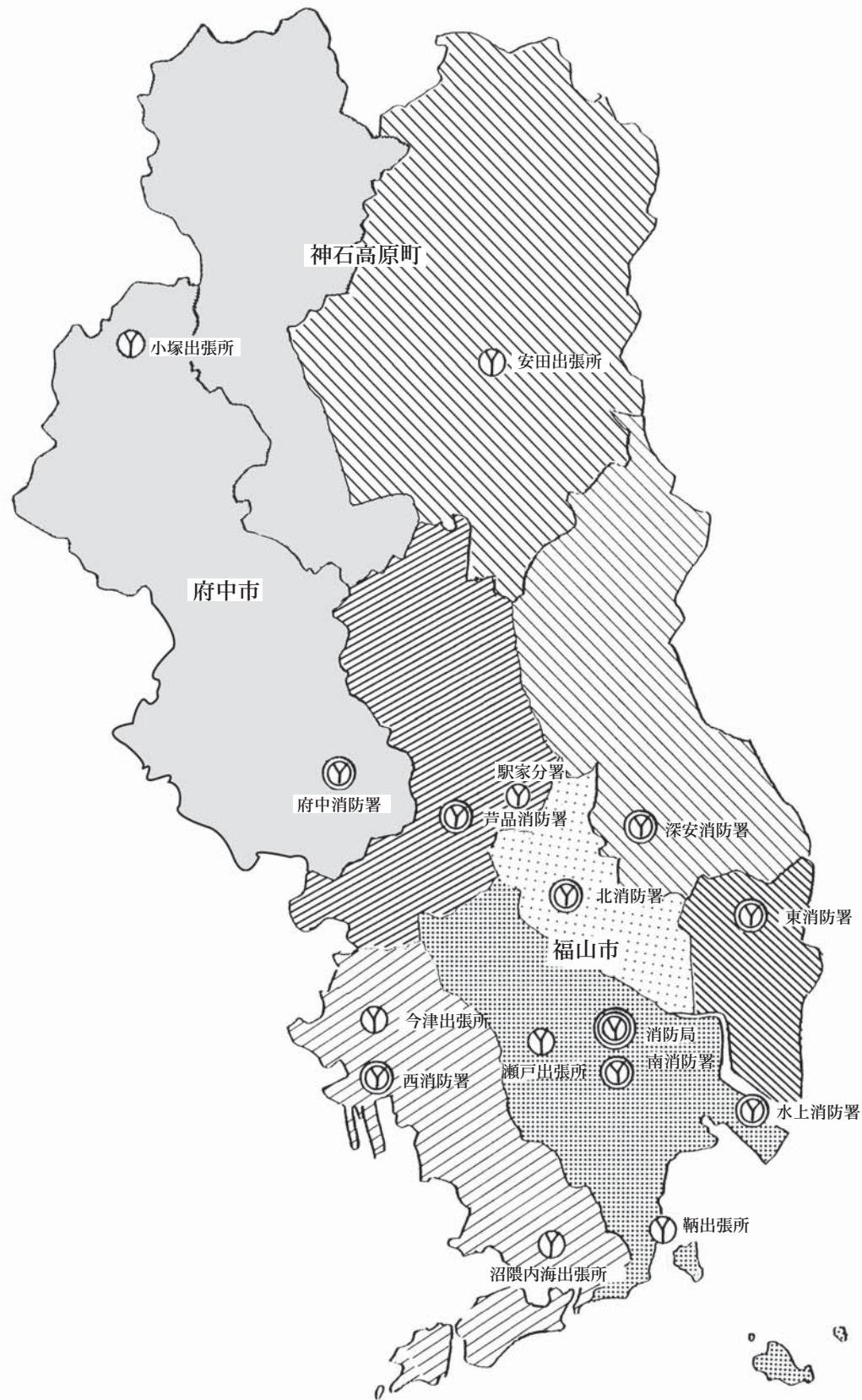
【】内数字は定数外職員（総務省消防庁派遣1人・広島県消防保安課派遣1人・広島県消防学校派遣1人・広島県防災航空隊派遣1人・笠岡地区消防組合派遣1人・福山市派遣6人）

笠岡地区消防組合からの派遣1人は定数に含む。

課長・署長・副署長・分署長・出張所長は上段の係に含めて掲載 ( ) 内数字は兼務職員数

## 2. 消防局・消防署・分署・出張所配置図

2023年(令和5年)4月1日現在



### 3. 消防庁舎の現況

2023年(令和5年)4月1日現在

署 所 名	所 在 地	構 階 造 層	延床面積 (m <sup>2</sup> )	敷地面積 (m <sup>2</sup> )
消 防 局	福山市沖野上町五丁目13番8号	鉄骨鉄筋コンクリート造 7階建	3,313.75	2,030.32
南 消 防 署	福山市沖野上町五丁目13番8号	鉄筋コンクリート造 4階建	1,803.68	
消防合同庁舎	福山市沖野上町五丁目13番28号	鉄筋コンクリート造 3階建	1,475.70	783.47
鞆 出 張 所	福山市鞆町後地3458番地1	鉄筋コンクリート造 5階建	1,451.13	1,580.85
瀬 戸 出 张 所	福山市瀬戸町長和246番地	鉄筋コンクリート造 2階建	312.76	730.57
北 消 防 署	福山市奈良津町二丁目1番1号	鉄筋コンクリート造 4階建	1,809.69	1,613.12
駅 家 分 署	福山市駅家町万能倉567番地4	鉄筋コンクリート造 2階建	945.58	1,618.63
東 消 防 署	福山市引野町北四丁目23番9号	鉄筋コンクリート造 2階建	1,057.25	2,990.73
西 消 防 署	福山市松永町三丁目21番77号	鉄筋コンクリート造 4階建	2,480.37	2,317.35
沼隈内海出張所	福山市沼隈町常石1857番地2	鉄筋コンクリート造 2階建	479.67	977.72
今 津 出 张 所	福山市今津町2153番地2	鉄筋コンクリート造 3階建	718.83	674.65
水 上 消 防 署	福山市箕浦町135番地	鉄筋コンクリート造 2階建	511.83	1,097.04
芦 品 消 防 署	福山市新市町戸手780番地10	鉄筋コンクリート造 4階建	1,488.29	1,604.14
深 安 消 防 署	福山市神辺町川北1402番地1	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建	2,239.37	2,736.35
安 田 出 张 所	神石郡神石高原町安田160番地6	鉄筋コンクリート造 2階建	668.46	1,510.74
府 中 消 防 署	府中市府中町堤外119番地1	鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建	2,107.84	3,158.24
小 塚 出 张 所	府中市上下町小塚543番地9	鉄筋コンクリート造 2階建	668.46	1,838.13

#### 4. 管内情勢

2023年(令和5年)4月1日現在

署所別区分	消防職員	面積(km <sup>2</sup> )	人口(人)	世帯数(世帯)
消防局	73	—	—	—
南消防署	103	104.91	127,902	60,965
本署	63	57.79	90,162	43,827
鞆出張所	21	12.22	6,394	3,240
瀬戸出張所	19	34.90	31,346	13,898
北消防署	70	30.78	86,159	41,463
本署	45	30.78	86,159	41,463
駅家分署	25	—	—	—
東消防署	43	34.96	80,794	37,741
西消防署	79	94.38	50,371	24,148
本署	41	22.34	25,065	12,108
沼隈内海出張所	21	43.57	12,033	5,833
今津出張所	17	28.47	13,273	6,207
水上消防署	17	—	—	—
芦品消防署	41	126.21	55,727	24,413
深安消防署	63	376.93	63,742	28,076
本署	42	126.48	58,207	25,529
安田出張所	21	250.45	5,535	2,547
府中消防署	63	327.28	38,957	18,247
本署	42	110.20	32,367	15,142
小塚出張所	21	217.08	6,590	3,105
合計	552	1,095.45	503,652	235,053

#### 5. 構成団体情勢

2023年(令和5年)4月1日現在

構成団体区分	面積(km <sup>2</sup> )	人口(人)	世帯数(世帯)
福山市	517.72	459,160	214,259
府中市	195.75	36,326	17,013
神石高原町	381.98	8,166	3,781
合計	1,095.45	503,652	235,053

## 6. 消防一部事務組合・構成団体当初予算の状況

(一部事務組合)

(単位 千円、%)

区分	2023年度(令和5年度)		2022年度(令和4年度)		増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
福山地区消防組合	6,445,550	100.0	6,576,277	100.0	△ 2.0

(構成団体)

(単位 千円、%)

区分	2023年度(令和5年度)		2022年度(令和4年度)		増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比		
福山市	一般会計	184,160,000	100.0	196,840,000	100.0	△ 6.4
	消防費	5,794,391	3.1	5,689,976	2.9	1.8
	常備消防費	5,137,748	2.8	5,034,585	2.6	2.0
	その他	656,643	0.3	655,391	0.3	0.2
府中市	一般会計	23,230,000	100.0	21,780,000	100.0	6.7
	消防費	775,667	3.3	683,855	3.1	13.4
	常備消防費	592,540	2.5	566,385	2.6	4.6
	その他	183,127	0.8	117,470	0.5	55.9
神石高原町	一般会計	12,020,000	100.0	11,830,000	100.0	1.6
	消防費	438,080	3.6	407,260	3.4	7.6
	常備消防費	314,730	2.6	298,040	2.5	5.6
	その他	123,350	1.0	109,220	0.9	12.9

## 7. 消防一部事務組合・構成団体決算の状況

(一部事務組合)

(単位 千円)

区分	2021年度(令和3年度)		2020年度(令和2年度)	
	決算額	構成比	決算額	構成比
歳入			7,201,440	
	うち負担金		5,805,110	
歳出			7,025,979	
	歳入歳出差引額		175,461	

(構成団体)

(単位 千円、%)

区分	2021年度(令和3年度)		2020年度(令和2年度)		
	決算額	構成比	決算額	構成比	
福山市	普通会計	203,252,941	100.0	224,254,822	100.0
	消防費	5,602,514	2.8	5,449,663	2.4
	充当一般財源	5,519,931		5,280,313	
府中市	普通会計	24,567,982	100.0	26,798,678	100.0
	消防費	663,770	2.7	679,285	2.5
	充当一般財源	613,761		613,212	
神石高原町	普通会計	12,564,875	100.0	13,165,678	100.0
	消防費	382,613	3.0	408,010	3.1
	充当一般財源	374,314		378,941	

## 8. 2022年度(令和4年度)施設整備事業

(単位 千円)

区分		事業内容	事業費
消防組合	消防施設整備	東消防署改修事業	175,033
		消防局訓練場整備	614
	常備用消防車両等整備	災害対応特殊救急自動車	34,910
		災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(CAFS付)	72,600
		災害対応特殊消防ポンプ自動車	94,930
		資機材搬送車	11,990
		現場指揮広報車	4,994
		事務連絡車	3,344
福山市	消防施設整備	消防ポンプ自動車	1台
		小型動力ポンプ付積載車	4台
		消火栓ホース格納庫設置ほか	
府中市	消防水利施設整備	耐震性貯水槽新設 40m <sup>3</sup> 級 (設計1)・設置(1)	2基
		消火栓設置	73栓
神石高原町	消防施設整備		
		防火水槽新設 40m <sup>3</sup> 級	1基
	消防水利施設整備	防火水槽修繕	2基
			7,953
			1,049

## 9. 2023年度(令和5年度)施設整備事業計画

(単位 千円)

区分		事業内容	事業費
消防組合	消防施設整備	東消防署改修事業	32,000
	常備用消防車両等整備	災害対応特殊救急自動車	2台
		救助工作車III型	1台
		消防ポンプ自動車	1台
		現場指揮広報車	1台
		軽積載車	2台
福山市	消防施設整備	消防ポンプ自動車	2台
		小型動力ポンプ積載車	4台
		消火栓ホース格納庫設置ほか	
府中市	消防水利施設整備	耐震性貯水槽新設 40m <sup>3</sup> 級 (設計2)・設置(1)	3基
		消火栓設置	72栓
神石高原町	消防施設整備	小型動力ポンプ付積載車	2台
			18,700
神石高原町	消防水利施設整備	防火水槽新設 40m <sup>3</sup> 級	1基
		消火栓改良	9栓
	消防施設整備	消防ポンプ自動車	1台
			27,137
	消防水利施設整備	防火水槽修繕	4基
			2,000

## 10. 消防職員の推移

各年 4月 1日現在

階級 年別	定数	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	消 防 主 事 等
2004年(平成16年)	550	550	1	5	13	49	74	164	125	118	1
2005年(平成17年)	552	551	1	4	14	53	72	160	139	106	2
2006年(平成18年)	552	550	1	4	14	58	72	169	141	89	2
2007年(平成19年)	552	550	1	7	11	56	78	165	134	96	2
2008年(平成20年)	552	552	1	7	12	56	72	174	118	110	2
2009年(平成21年)	552	547	1	7	12	55	71	186	99	114	2
2010年(平成22年)	552	550	1	7	12	55	76	192	82	123	2
2011年(平成23年)	552	551	1	7	12	52	78	184	75	140	2
2012年(平成24年)	552	552	1	7	12	56	78	174	63	159	2
2013年(平成25年)	552	552	1	7	12	51	83	180	48	168	2
2014年(平成26年)	552	540	1	7	12	46	90	183	32	167	2
2015年(平成27年)	552	549	1	8	11	48	99	187	27	166	2
2016年(平成28年)	552	551	1	8	11	51	107	187	21	163	2
2017年(平成29年)	552	552	1	8	11	50	112	190	18	160	2
2018年(平成30年)	552	552	1	7	12	54	110	195	15	156	2
2019年(平成31年)	552	551	1	8	11	54	109	211	15	139	3
2020年(令和2年)	552	552	1	8	10	55	107	219	18	132	2
2021年(令和3年)	552	552	1	8	10	57	104	227	24	120	1
2022年(令和4年)	552	551	1	8	10	58	102	231	26	113	2
2023年(令和5年)	590	552	1	8	10	60	106	230	30	106	1

## 11. 年齢別消防職員数

2023年(令和5年)4月1日現在

年齢	小計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	主事等
18	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—
19	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—
20	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—
21	6	—	—	—	—	—	—	—	6	—
22	6	—	—	—	—	—	—	—	6	—
23	4	—	—	—	—	—	—	—	4	—
24	15	—	—	—	—	—	—	—	15	—
25	14	—	—	—	—	—	1	—	13	—
26	20	—	—	—	—	—	4	—	16	—
27	18	—	—	—	—	—	5	—	13	—
28	17	—	—	—	—	—	7	1	9	—
29	14	—	—	—	—	—	8	3	3	—
30	21	—	—	—	—	—	10	2	9	—
31	18	—	—	—	—	—	14	1	3	—
32	18	—	—	—	—	—	15	2	1	—
33	20	—	—	—	—	—	17	2	1	—
34	25	—	—	—	—	1	20	2	2	—
35	33	—	—	—	—	2	27	4	—	—
36	30	—	—	—	—	1	26	3	—	—
37	15	—	—	—	—	5	10	—	—	—
38	17	—	—	—	—	6	11	—	—	—
39	12	—	—	—	1	5	6	—	—	—
40	10	—	—	—	1	4	4	1	—	—
41	8	—	—	—	—	6	2	—	—	—
42	11	—	—	—	1	6	4	—	—	—
43	11	—	—	—	1	8	2	—	—	—
44	11	—	—	—	4	7	—	—	—	—
45	8	—	—	—	6	2	—	—	—	—
46	22	—	—	—	9	10	3	—	—	—
47	16	—	—	—	7	5	4	—	—	—
48	18	—	—	—	5	6	6	1	—	—
49	15	—	—	—	3	8	1	3	—	—
50	13	—	—	—	6	5	2	—	—	—
51	18	—	—	3	4	4	7	—	—	—
52	13	—	—	1	3	5	3	1	—	—
53	6	—	—	1	1	2	2	—	—	—
54	6	—	2	—	1	1	1	1	—	—
55	5	—	—	1	3	—	—	1	—	—
56	4	—	1	2	—	—	—	1	—	—
57	6	—	1	1	—	2	1	—	—	1
58	12	1	3	—	3	2	3	—	—	—
59	11	—	1	1	1	3	4	1	—	—
合計	552	1	8	10	60	106	230	30	106	1

平均	38年4月	58年0月	56年9月	54年1月	48年5月	45年4月	36年9月	38年9月	25年9月	57年0月
----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

## 12. 勤続年数別消防職員数

2023年(令和5年)4月1日現在

勤続	小計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	主事等
0	11	—	—	—	—	—	—	—	11	—
1	8	—	—	—	—	—	—	—	8	—
2	9	—	—	—	—	—	—	—	9	—
3	12	—	—	—	—	—	—	—	12	—
4	11	—	—	—	—	—	—	—	11	—
5	12	—	—	—	—	—	2	—	10	—
6	14	—	—	—	—	—	3	—	11	—
7	23	—	—	—	—	—	7	—	16	—
8	23	—	—	—	—	—	13	—	10	—
9	27	—	—	—	—	—	19	—	8	—
10	26	—	—	—	—	—	20	6	—	—
11	27	—	—	—	—	1	24	2	—	—
12	22	—	—	—	—	1	13	8	—	—
13	28	—	—	—	—	2	24	2	—	—
14	21	—	—	—	—	2	17	2	—	—
15	34	—	—	—	—	6	28	—	—	—
16	17	—	—	—	—	4	12	1	—	—
17	2	—	—	—	—	1	1	—	—	—
18	10	—	—	—	—	7	3	—	—	—
19	7	—	—	—	1	5	1	—	—	—
20	12	—	—	—	2	8	2	—	—	—
21	10	—	—	—	3	6	1	—	—	—
22	14	—	—	—	6	6	2	—	—	—
23	12	—	—	—	3	5	4	—	—	—
24	17	—	—	—	5	9	2	1	—	—
25	14	—	—	—	9	2	3	—	—	—
26	4	—	—	—	—	1	2	1	—	—
27	12	—	—	—	4	4	4	—	—	—
28	40	—	—	1	14	18	5	2	—	—
29	10	—	1	—	3	5	1	—	—	—
30	9	—	—	1	2	2	3	1	—	—
31	9	—	1	1	1	1	3	2	—	—
32	5	—	—	—	—	2	3	—	—	—
33	22	—	4	3	5	6	3	1	—	—
34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
35	6	—	1	1	—	1	3	—	—	—
36	4	1	—	2	—	—	1	—	—	—
37	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—
38	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—
39	4	—	—	1	2	—	—	—	—	1
40	2	—	1	—	—	—	—	1	—	—
合計	552	1	8	10	60	106	230	30	106	1

平均	16年7月	36年0月	33年5月	33年5月	26年6月	23年4月	14年11月	17年4月	4年7月	39年0月
----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	------	-------

### 13. 職員の資格・免許取得状況

2023年(令和5年)4月1日現在

区分		階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防主事等
人 員		552	1	8	10	60	106	230	30	106	1	
自動車運転免許	けん引1種	4	—	—	—	1	1	2	—	—	—	—
	大型特殊	11	—	—	—	1	7	2	1	—	—	—
	大型1種	383	1	7	8	43	84	160	21	59	—	—
	中型1種	115	—	—	—	1	—	54	9	51	—	—
	中型1種(8t未満)	332	1	8	10	60	104	131	15	2	1	—
	準中型1種	7	—	—	—	—	—	2	—	5	—	—
	準中型1種(5t未満)	187	—	—	—	—	2	98	15	72	—	—
	普通1種(3.5t未満)	26	—	—	—	—	—	—	—	26	—	—
危険物取扱者	甲種	3	—	—	—	—	1	1	—	1	—	—
	乙種	55	—	2	3	11	12	18	—	9	—	—
	丙種	3	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—
消防設備士	甲種	2	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—
	乙種	10	—	—	1	3	3	2	—	1	—	—
特殊無線技士	レーダー	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	第1級陸上	6	—	—	—	—	2	4	—	—	—	—
	第2級陸上	255	—	—	4	18	47	117	15	54	—	—
	第2級海上	12	—	—	—	2	3	2	3	2	—	—
海技士	機関士	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	航海士	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
救急資格	救急救命士	162	—	1	2	18	37	74	7	23	—	—
	救急科	303	—	2	2	27	53	128	19	72	—	—
	救急II課程	17	1	2	3	1	1	7	2	—	—	—
	救急I課程	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
救助科		232	1	6	6	31	51	91	10	36	—	—
予防技術資格	防火査察	53	—	1	—	13	11	21	4	3	—	—
	消防用設備等	52	—	—	—	13	15	21	3	—	—	—
	危険物	11	—	—	1	1	5	4	—	—	—	—
応急手当指導員講習		519	1	7	8	52	105	223	30	93	—	—
小型船舶操縦士		82	—	1	2	13	15	38	5	8	—	—
潜水士		259	1	6	6	39	58	111	10	28	—	—
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		97	1	5	4	17	22	41	2	5	—	—
小型移動式クレーン運転		129	1	6	5	23	32	47	6	9	—	—
玉掛け		144	1	6	5	23	38	51	6	14	—	—
自動車整備士		7	—	—	1	1	2	2	1	—	—	—
衛生管理士		23	—	5	6	8	1	3	—	—	—	—
ガス溶解接士		14	—	—	2	2	4	5	—	1	—	—

※ 救急資格「救急科」は救急標準課程を含む。

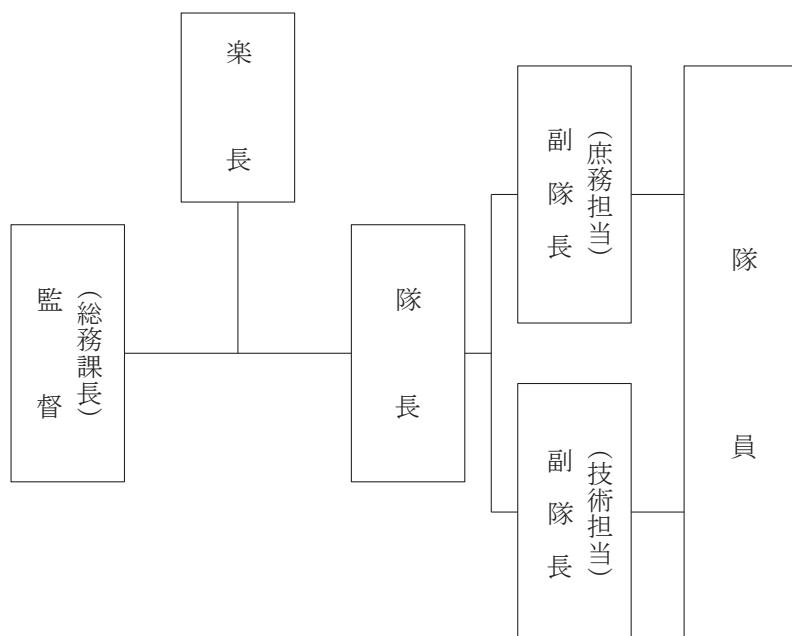
## 14. 職員研修訓練実施状況

2022年度(令和4年度)

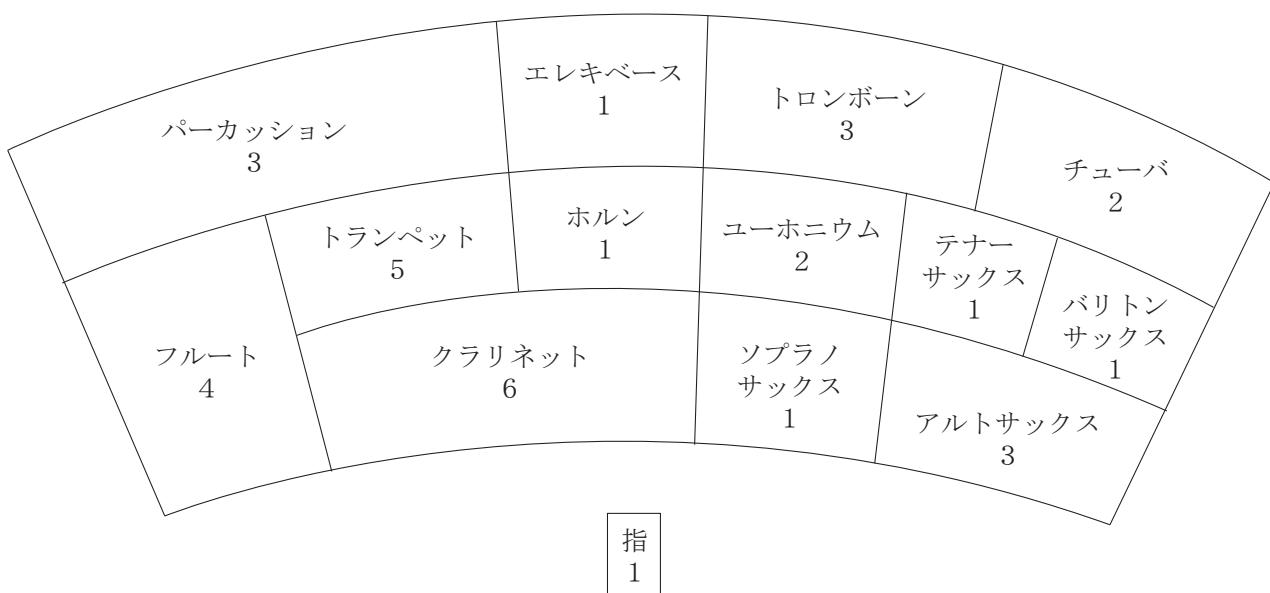
種 別			対 象	日数	回数	人員
消 防 大 学 校	上 級 幹 部 科	第86期	消防署長又はこれと同程度以上の職にある者	17	1	1
	救 助 科	第84期	消防士長以上の救助隊員	53	1	1
	高度救助・特別高度救助コース	第12回	救助隊長又はその予定者	14	1	1
	女性 活 躍 推 進 コ ー ス	第 7 回	消防司令補又は消防士長の階級にある女性消防吏員	9	1	1
広 島 県 消 防 学 校	初 任 教 育	第108期	新採用職員	176	1	8
	救 急 科	第48・49期	警防担当者	55・52	2	11
	救 助 科	第46期	救助隊員又は警防担当者	29	1	15
	予防査察科(防火査察課程・消防用設備等課程)	第10期	予防担当者又は査察担当者	14	1	6
	警 防 科	第15期	警防業務に従事している消防歴3年以上の職員	12	1	3
	初 級 幹 部 科	第24期	消防司令補又は消防士長の階級にある者 他	12	1	3
	救急救命士教育(スキルアップコース)		救急救命士	5	1	3
	救急救命士教育(リーダーシップコース)		救急救命士	5	1	3
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習		気管挿管認定救急救命士	1	1	3
	現 場 指 指 指揮者養成教 育		現任統括指揮者又は次期候補者である者	5	1	3
	J P T E C インストラクターコース		JPTECプロバイダーであること 他	1	1	2
	上 級 救 助 隊 員 コ ー ス	第 5 期	救助隊員	12	1	2
	第二級陸上特殊無線技士養成講習		各業務担当者	2	1	2
資 格 取 得 講 習	救 急 救 命 士 養 成 講 習		警防担当者(救急科修了者)	約200	2	5
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者講習		各業務担当者	3	1	6
	第二種衛生管理者講習		〃	1	1	3
	小型移動式クレーン運転技能講習		〃	3	1	3
	玉掛技能講習		〃	3	1	3
	小型船舶講習(2級)		〃	2	1	3
	第二級海上特殊無線技士講習		水上消防署員及び救助隊	3	1	2
各 種 派 遣 研 修	消防法令違反是正事例研究会		予防業務担当者	1	1	9
	消防法令違反是正事例発表会		〃	1	1	1
	病院実習(就業前・80時間・48時間)		救急救命士	16・10・6	38	38
	気管挿管認定病院実習		〃	約1ヶ月	3	3
	気管挿管再認定病院実習		〃	約2週間	2	11
	ビデオ硬性気管挿管認定病院実習		気管挿管認定救急救命士	6	2	2
	ビデオ硬性気管挿管再認定病院実習		気管挿管認定救急救命士	5	5	5
	全国M C 協議会		救急担当者(オンライン参加)	2	2	2
	日本救急医学会中国四国地方会(第38回)		救急救命士(リモート聴講)	2	1	4
	全国救急隊員シンポジウム(第31回)		〃	2	1	2
	国際消防救助隊セミナー		救助隊員	3	1	1
	全国消防救助シンポジウム(第25回)		〃(オンライン参加)	1	1	1
職 員 研 修	新採用職員研修		新採用職員	3	1	8
	2年目職員研修		採用後2年目職員	2	1	9
	予防業務研修(初級・予防推進者・専門・2年目)		予防業務担当者	5	5	49
	救急隊長副隊長研修		救急隊長及び副隊長	4	2	30
	救急シミュレーション研修		救急隊員	8	4	100
	初級・中級水難救助課程		救助隊員	2・6	4	21
	実践的火災対応訓練		消防士長以上の階級の者	2	2	30
	火災調査研修会		主として警防担当者	2	2	30
	福 委 託 山 実 施	管 理 者 研 修 一 部	新任の課長職	3	1	3
	監 督 者 研 修 一 部		新任の次長・係長職	3	1	8
	新任主査統括コーチング研修		新任の主査職	2	1	5
	人 事 評 価 研 修		新任管理職・新任面談補助者	1	1	15

## 15. 消防音楽隊

### (1) 組織



### (2) 編成 34人 (2023年(令和5年)4月1日現在)



### (3) 活動状況 (2022年度(令和4年度))

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
消防関係	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	3
市関係	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
その他	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	3
練習	4	4	5	4	4	5	4	4	5	4	4	5	52
合計	4	4	5	5	4	6	5	5	6	6	4	5	59

# 予 防 編

このページは空白です。

## 1. 防火対象物の現況 №.1 (署別)

2023年(令和5年)3月31日現在

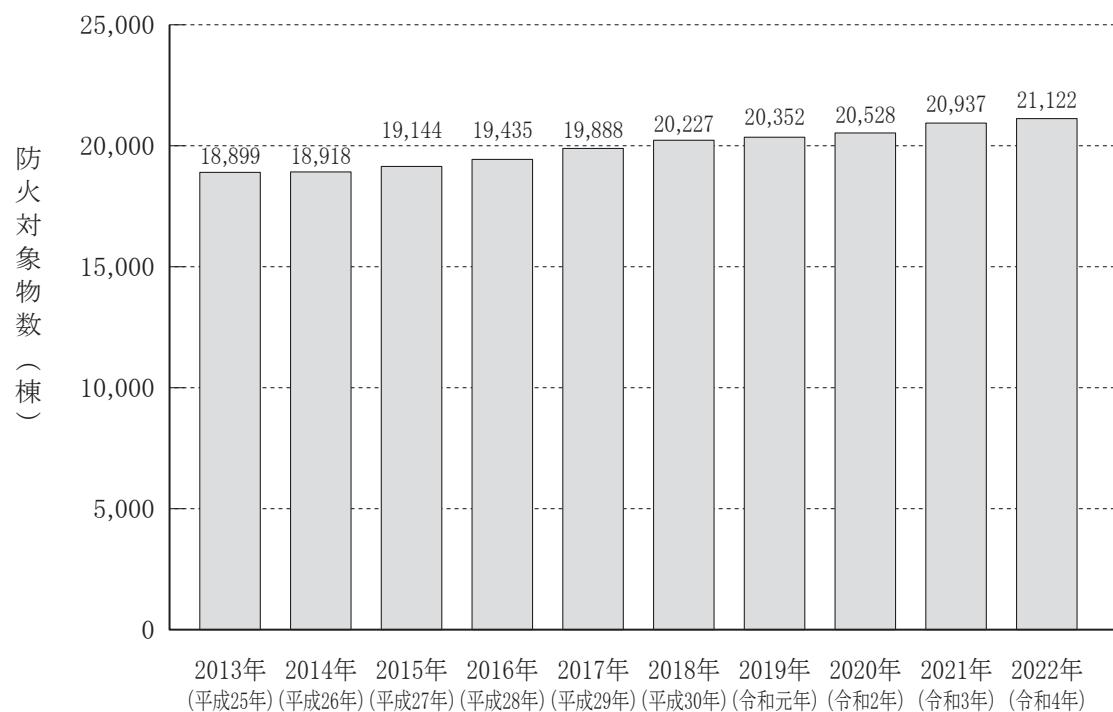
署 別		合 計	南 署	北 署	東 署	西 署	芦品署	深安署	府中署
項 別									
	計	21,122	6,293	3,737	3,174	2,252	1,579	2,086	2,001
1	イ 創場映画館等	15	7	—	1	2	—	1	4
	ロ 公会堂集会場	217	44	44	22	29	23	35	20
2	イ キャバレー等	10	5	5	—	—	—	—	—
	ロ 遊技場等	37	11	10	5	7	1	1	2
	ハ 風呂法店舗	1	1	—	—	—	—	—	—
	ニ カラオケボックス等	10	4	3	—	1	1	1	—
3	イ 待合料理店等	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ 飲食店	560	215	89	61	53	43	63	36
4	百貨店等	749	212	142	116	71	70	79	59
5	イ 旅館ホテル等	241	66	61	54	17	4	24	15
	ロ 共同住宅等	5,785	1,772	1,339	1,136	570	270	408	290
6	イ 病院診療所等	273	81	52	41	20	29	23	27
	ロ 老人短期入所施設等	215	49	25	16	35	27	39	24
	ハ 老人デイサービスセンター等	668	135	101	101	101	53	114	63
	ニ 幼稚園特別支援学校	61	19	17	4	6	—	12	3
7	小中高校大学等	625	128	119	97	96	55	88	42
8	図書館博物館等	38	5	10	—	8	3	7	5
9	イ 蒸気熱気浴場	1	—	—	1	—	—	—	—
	ロ 一般浴場	10	2	2	—	4	—	2	—
10	車両停車場等	6	2	—	1	1	—	1	1
11	神社寺院等	183	45	49	10	31	16	15	17
12	イ 工場作業場	2,731	753	299	316	321	281	303	458
	ロ スタジオ等	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ 自動車車庫等	249	100	43	36	21	8	13	28
	ロ 飛行機等格納庫	—	—	—	—	—	—	—	—
14	倉庫	2,083	596	265	264	229	253	207	269
15	その他の事業場	2,778	762	433	550	291	195	293	254
16	イ 複合用途(特定)	1,731	664	299	159	164	121	173	151
	ロ 複合用途(その他)	1,774	593	324	183	169	121	161	223
17	重要文化財等	64	15	6	—	5	5	23	10
18	アーケード	7	7	—	—	—	—	—	—

## 防火対象物の現況 No.2 (構成団体別)

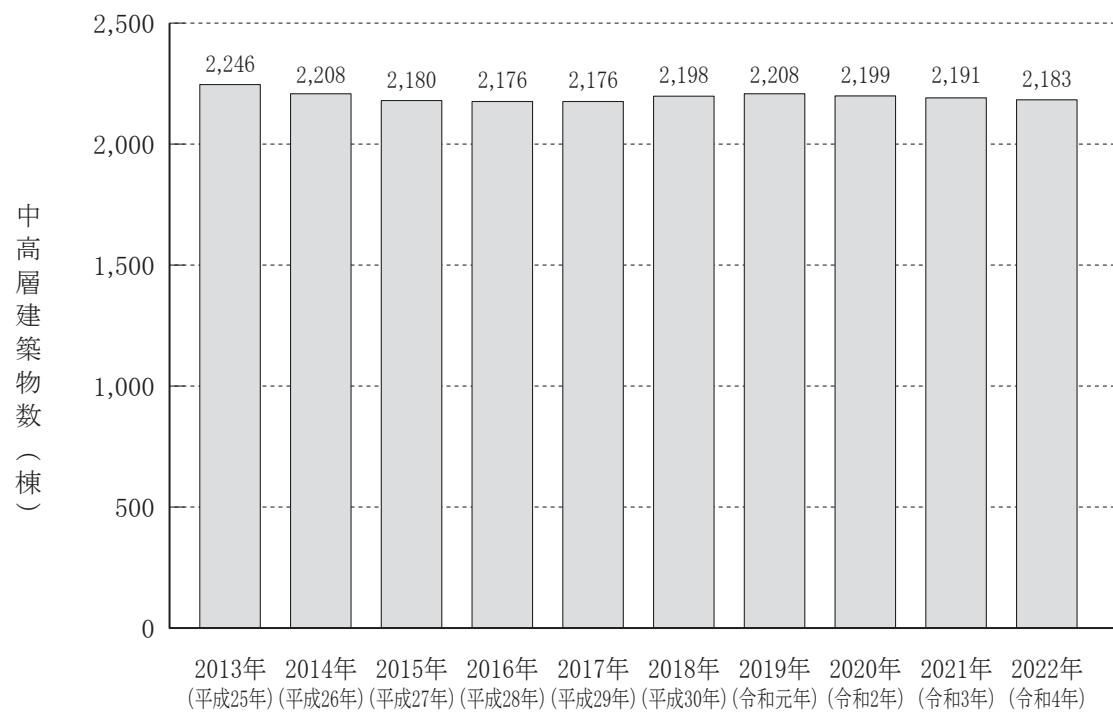
2023年(令和5年)3月31日現在

団体別 項別		合 計	福 山 市	府 中 市	神石高原町
計		21,122	18,711	1,876	535
1	イ	15	11	2	2
	ロ	217	178	17	22
2	イ	10	10	—	—
	ロ	37	35	2	—
	ハ	1	1	—	—
	ニ	10	10	—	—
3	イ	—	—	—	—
	ロ	560	513	35	12
4		749	685	59	5
5	イ	241	204	7	30
	ロ	5,785	5,471	289	25
6	イ	273	245	27	1
	ロ	215	188	22	5
	ハ	668	596	58	14
	ニ	61	58	1	2
7		625	561	40	24
8		38	30	4	4
9	イ	1	1	—	—
	ロ	10	9	—	1
10		6	5	1	—
11		183	162	16	5
12	イ	2,731	2,205	432	94
	ロ	—	—	—	—
13	イ	249	214	27	8
	ロ	—	—	—	—
14		2,083	1,750	244	89
15		2,778	2,446	223	109
16	イ	1,731	1,554	144	33
	ロ	1,774	1,516	218	40
17		64	46	8	10
18		7	7	—	—

## ○年度別防火対象物数



## ○年度別中高層建築物数



## 2. 中高層建築物の現況（署別）

2023年(令和5年)3月31日現在

## 中高層建築物の現況（構成団体別）

項別	階数 団体別 小計	対象物 数	4			5			6		7		8	
			福山	府中	神石高原	福山	府中	神石高原	福山	府中	福山	府中	福山	府中
			993	82	4	496	22	1	173	4	102	8	68	1
総 数		2,183	1,079			519			177		110		69	
1	イ	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	9	4	1	—	3	—	—	1	—	—	—	—	—
2	イ	2	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—
	ロ	5	1	—	—	2	—	—	—	—	2	—	—	—
	ハ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	12	8	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	1
4		8	6	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—
5	イ	45	6	—	1	12	—	—	6	—	2	—	5	—
	ロ	894	353	16	—	220	3	—	46	—	39	3	39	1
6	イ	61	19	2	1	20	1	—	10	—	7	—	1	—
	ロ	18	10	2	—	2	—	—	2	—	—	—	—	—
	ハ	11	3	1	—	5	—	—	1	—	—	—	1	—
	ニ	4	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
7		168	124	7	2	22	1	—	7	1	—	—	2	—
8		2	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
9	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11		5	4	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	58	28	5	—	9	4	—	7	—	4	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	16	5	—	—	6	—	—	3	—	1	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		55	23	9	—	13	—	—	5	—	—	3	1	—
15		210	93	11	—	36	5	1	30	1	15	1	10	—
16	イ	333	177	14	—	77	5	—	32	—	11	1	3	—
	ロ	264	125	13	—	60	3	—	22	2	19	—	5	—
17		1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
18		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2023年(令和5年)3月31日現在

9		10	11		12		13	14		15	19	20	28
福山	府中	福山	福山	府中	福山	府中	福山	福山	府中	福山	福山	福山	福山
46	2	58	33	1	13	1	12	31	1	28	1	1	1
48		58	34		14		12	32		28	1	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	5	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
25	-	44	27	1	10	1	7	29	1	27	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	1	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
7	-	2	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1
5	1	4	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3. 消防用設備等の設置状況

項別	設備 対象物 数	消防火設備											自報 自動知 火設 災備
		消火器	屋設内消火栓備	スラブ・リリンク備	水設噴霧消火備	泡消火設備	不消活性ガス備	ハ物口消火ゲン設備化備	粉設末消火備	屋設外消火栓備	動ボンプ消設防備	ダ簡消ク易火ト自装用動置	
総 数	21,122	20,457	1,551	634	—	101	51	62	424	503	193	6	7,954
1	イ	15	15	9	2	—	—	1	—	—	—	—	14
	ロ	217	214	40	4	—	5	1	—	1	3	—	173
2	イ	10	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
	ロ	37	36	10	5	—	6	—	—	8	—	—	32
	ハ	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	10	9	—	—	—	—	—	—	1	—	—	10
3	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	560	536	3	—	—	—	—	—	—	1	—	109
4		749	735	52	45	—	10	1	1	16	6	—	410
5	イ	241	200	36	5	—	6	—	3	3	1	—	161
	ロ	5,785	5,729	104	39	—	13	1	—	27	—	—	898
6	イ	273	272	34	52	—	4	2	1	3	1	—	176
	ロ	215	215	4	215	—	—	—	—	3	—	—	215
	ハ	668	638	18	59	—	1	—	—	1	1	—	385
	ニ	61	61	12	1	—	—	—	—	—	—	—	50
7		625	613	396	2	—	—	1	—	—	4	—	570
8		38	38	6	2	—	—	2	6	1	1	—	26
9	イ	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	ロ	10	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
10		6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
11		183	175	6	4	—	1	—	—	1	1	1	55
12	イ	2,731	2,707	356	6	—	9	3	10	93	272	95	— 1,321
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	249	230	—	—	—	13	15	7	77	—	1	— 76
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		2,083	2,058	136	9	—	2	—	—	7	112	66	— 722
15		2,778	2,649	170	10	—	14	18	24	145	46	14	— 975
16	イ	1,731	1,596	54	171	—	6	4	6	15	6	—	6 868
	ロ	1,774	1,640	104	3	—	11	2	4	22	38	14	— 654
17		64	63	1	—	—	—	—	—	—	10	2	— 42
18		7	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2023年(令和5年)3月31日現在

警 報 設 備			避難設備		消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 設 常 コンセント	無 設 線 通 信 補 助 備	非 常 電 源				消 防 機 関 へ 通 報 備	
ガ 災 警 哨	漏 警 電 報	非常警報設備	避 難 器 具	誘 導 灯							自 設 家 発 電 備	専 設 用 受 電 備	蓄 設 電 池 備	燃 発 料 電 電 設 池 備		
ガ 災 警 哨	漏 警 電 報	非常警報設備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 設 常 コンセント	無 設 線 通 信 補 助 備	自 設 家 発 電 備	専 設 用 受 電 備	蓄 設 電 池 備	燃 発 料 電 電 設 池 備	する火災報知設備	
漏 警 電 報	非常警報設備	非 自 常 動 サイ ベル式ン	放 設 送 備													
23	642	1,097	289	3,009	7,655	191	29	6	489	126	1	568	1,384	66	—	705
1	—	3	8	2	11	2	1	—	1	—	—	9	1	2	—	—
1	32	41	34	28	195	1	1	—	—	—	—	30	3	—	—	4
—	—	1	1	2	10	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
—	—	3	16	11	36	—	1	—	4	—	—	13	—	—	—	—
—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	3	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	5	143	1	59	409	—	—	—	1	—	—	3	—	—	—	—
—	8	44	68	24	657	2	12	—	3	—	—	88	8	2	—	2
1	26	3	5	38	123	—	—	—	21	4	—	34	1	—	—	60
—	265	162	2	1,482	879	2	—	—	270	110	—	5	135	4	—	7
1	15	26	12	69	267	5	—	—	15	—	—	56	3	2	—	85
2	13	2	3	24	212	—	—	—	3	—	—	73	6	2	—	213
1	42	19	2	88	520	—	—	—	1	—	—	24	7	1	—	120
—	12	8	—	23	32	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—
1	31	80	45	220	263	4	—	—	13	1	—	6	364	2	—	—
—	2	5	2	1	25	—	—	—	—	—	—	3	5	—	—	—
—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	1	1	—	1	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	7	36	1	17	40	1	—	—	—	—	—	1	4	—	—	—
1	33	10	—	39	938	87	—	2	10	—	—	27	392	6	—	8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	1	1	6	4	37	2	2	—	15	—	1	5	16	13	—	1
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	11	5	5	21	248	29	—	—	12	—	—	9	193	—	—	1
7	45	295	21	256	1,039	41	—	3	43	6	—	42	131	27	—	23
6	44	133	51	347	1,199	10	12	1	40	4	—	116	17	2	—	177
1	48	75	6	249	496	5	—	—	29	1	—	12	95	1	—	4
—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	2	—	—
—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—

#### 4. 各種届出事務処理状況

2022年度(令和4年度)

		合計	局	南署	北署	東署	西署	芦品署	深安署	府中署
合	計	18,749	491	5,063	3,155	2,329	2,219	1,618	2,099	1,775
消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書		5,782	—	1,658	978	723	725	409	607	682
消防用設備等計画書		176	37	44	31	27	11	7	18	1
消防用設備等免除申請書		205	35	62	32	23	15	5	24	9
防火対象物使用開始(休業・廃止)届		838	27	276	151	116	71	56	78	63
自衛消防訓練通知書		3,726	—	782	702	480	549	359	506	348
工事整備対象設備等着工届		788	132	234	129	63	52	57	54	67
消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届		1,456	114	504	253	144	129	102	108	102
防火管理者選任(解任)届		867	—	250	150	116	81	72	111	87
統括防火管理者選任(解任)届		—	—	—	—	—	—	—	—	—
消防計画作成(変更)届		942	—	260	169	133	88	75	113	104
全体についての消防計画作成(変更)届		—	—	—	—	—	—	—	—	—
防火対象物点検結果報告書		158	—	60	36	16	15	14	11	6
自衛消防組織設置(変更)届		9	—	4	2	2	—	—	—	1
防災管理者選任(解任)届		4	—	—	—	2	1	—	—	1
統括防災管理者選任(解任)届		—	—	—	—	—	—	—	—	—
防災管理点検結果報告書		13	—	6	1	4	1	—	—	1
意見書等		16	—	12	—	—	3	—	1	—
火を使用する設備等の届	炉	11	—	9	—	—	—	2	—	—
	温風暖房機	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	厨房房設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	給湯湯沸設備	17	2	3	1	3	—	7	1	—
	ヒートポンプ冷暖房機	4	—	4	—	—	—	—	—	—
	放電加工機	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	サウナ設備	1	—	1	—	—	—	—	—	—
	ボイラーラー	30	—	9	2	3	4	8	2	2
	乾燥設備	15	—	3	1	—	—	4	7	—
	花火を生ずる設備	2	—	2	—	—	—	—	—	—
	発電設備	17	3	4	1	1	4	2	—	2
	変電設備	154	26	42	19	29	8	5	14	11
	蓄電池設備	24	—	9	3	5	3	1	3	—
危険物等届	燃料電池発電設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水素ガスを充てんする気球	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ネオングループ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	保安監督者選任・解任届	170	109	29	11	5	7	5	—	4
	危険物仮貯蔵・仮取扱場所承認申請書	23	—	16	—	6	1	—	—	—
	少量危険物貯蔵取扱い(変更・廃止)届	100	3	30	8	22	17	3	6	11
	指定可燃物貯蔵取扱い(変更・廃止)届	67	1	28	9	5	5	2	12	5
その他	圧縮アセチレンガス	8	—	4	1	—	—	1	—	2
	液化石油ガス	209	—	63	32	25	19	24	38	8
	液化石油ガス設備工事届	20	—	5	2	1	3	1	6	2
	特定液化石油ガス設備工事事業開始等届	12	—	3	6	—	2	—	1	—
	毒劇物等	14	—	—	—	12	—	2	—	—
	喫煙等承認申請書	65	—	35	24	—	2	1	3	—
	煙火打上げ(仕掛け)届	86	—	35	36	3	3	5	2	2
その他	催物開催届	8	—	—	5	1	—	1	—	1
	火炎(煙)上昇届	990	—	120	90	144	198	190	136	112
	タンク水圧・水張検査申請	2	2	—	—	—	—	—	—	—
	道路工事・占有届	1,435	—	361	221	200	156	175	209	113
	水道断(減)水届	16	—	—	—	—	6	10	—	—
	仮設飲食店等開設届	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消防活動上必要な施設工事	1	—	1	—	—	—	—	—	—
その他	指定洞道等届出書(新規・変更)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	露店等の開設届出書	268	—	95	49	15	40	13	28	28
	火災予防上必要な業務に関する計画提出書	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## 5. 防火管理者選任届出状況（甲種）

2023年(令和5年)3月31日現在

区分 項別	合計		南署		北署		東署		西署		芦品署		深安署		府中署		
	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	
総数	3,342	3,113	1,049	962	641	554	455	413	359	351	244	251	327	326	267	256	
1	イ	9	9	3	3	—	—	1	1	1	—	—	—	—	4	4	
	口	160	159	32	32	30	30	16	14	22	22	16	16	28	29	16	
2	イ	4	3	3	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	口	30	30	10	10	8	8	3	3	5	5	1	1	1	2	2	
	ハ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ニ	9	9	4	4	2	2	1	1	1	1	1	1	—	—	—	
3	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	口	84	80	32	31	13	11	12	11	14	14	3	3	3	3	7	
4	383	359	102	97	73	61	69	63	34	32	42	43	38	38	25	25	
5	イ	65	65	24	25	21	21	6	5	5	5	—	—	3	3	6	
	口	490	364	194	144	119	78	99	78	37	33	6	6	22	13	12	
6	イ	96	88	33	29	20	19	17	15	4	4	9	9	9	8	4	
	口	174	162	40	35	22	21	12	11	31	29	22	21	31	30	16	
	ハ	240	215	47	43	36	30	36	31	33	29	29	28	40	38	19	
	ニ	28	28	8	8	7	7	3	3	3	3	—	—	5	5	2	
7	174	228	38	51	36	45	24	35	24	31	17	25	19	25	16	16	
8	18	18	1	1	6	6	—	—	3	3	2	2	3	3	3	3	
9	イ	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
	口	3	3	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	
10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
11	42	35	8	5	18	16	6	5	4	4	1	1	2	2	3	2	
12	イ	159	148	55	51	13	12	16	15	18	15	17	17	15	16	25	
	口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
13	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
14	28	26	9	9	4	4	—	—	3	2	5	5	2	2	5	4	
15	330	301	107	95	65	56	48	42	25	25	22	22	28	28	35	33	
16	イ	650	642	233	231	112	95	68	66	78	80	45	45	63	70	51	55
	口	156	132	61	52	33	29	17	13	13	12	5	5	13	10	14	11
17	9	8	4	3	1	1	—	—	1	1	1	1	1	1	1	1	
18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

## 防火管理者選任届出状況（乙種）

2023年(令和5年)3月31日現在

区分 項別	合計		南署		北署		東署		西署		芦品署		深安署		府中署	
	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出	対象物	届出
総数	580	483	157	129	105	81	84	67	53	45	55	50	82	77	44	34
1	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	35	34	9	8	6	6	5	5	6	6	5	5	3	3	1
2	イ	2	2	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	2	2	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	ハ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	182	153	58	48	36	28	25	23	13	10	19	18	22	21	9
4	132	98	37	30	23	15	25	14	10	9	9	9	14	13	14	8
5	イ	3	3	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	ロ	20	16	9	7	—	—	2	1	5	5	1	1	2	1	1
6	イ	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ハ	30	28	4	4	8	7	3	3	6	5	2	2	5	5	2
	ニ	3	3	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	10	7	3	3	3	1	3	3	—	—	1	—	—	—	—	—
8	5	5	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—	2	2	1	1
9	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	1	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	11	8	—	—	1	1	1	1	3	2	2	—	3	3	1	1
12	イ	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	79	66	14	8	9	6	12	11	3	2	8	8	23	21	10	10
16	イ	48	45	18	16	9	8	2	2	4	3	6	7	6	6	3
	ロ	11	7	2	2	2	1	3	2	1	1	2	—	1	1	—
17	4	4	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1
18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## 6. 消防クラブ等一覧表

2023年(令和5年)3月31日現在

ク ラ ブ 名 称	所 在 地	結成年月日	ク ラ ブ 員 数
○幼年消防クラブ (25組織)			
ひなぎくこども園幼年消防クラブ	福山市新市町下安井2284番地 1	1983.11. 1	92
春日こども園幼年消防クラブ	福山市春日町二丁目 7番33号	1984. 6. 1	91
富士こども園幼年消防クラブ	福山市春日町七丁目13番 5号	1984. 6. 1	68
大門未来園幼年消防クラブ	福山市大門町大門60番地 2	1984. 6.26	124
たじりこども園幼年消防クラブ	福山市田尻町984番地 2	1984. 7. 6	84
認定こども園せんにしの丘幼年消防クラブ	福山市御幸町中津原54番地 4	1984. 8. 8	154
みのり学園幼年消防クラブ	府中市高木町642番地 1	1984.10. 1	43
わかばこども園幼年消防クラブ	福山市駅家町法成寺51番地 1	1985.10.25	192
宜山ひかり保育園幼年消防クラブ	福山市駅家町上山守450番地128	1986. 4.19	108
国府保育所幼年消防クラブ	府中市高木町583番地 1	1986. 5. 1	157
手城保育所幼年消防クラブ	福山市手城町四丁目22番25号	1987.12.22	72
誠信幼稚園幼年消防クラブ	福山市川口町四丁目21番 7号	1990.10.20	110
サムエル幼稚園幼年消防クラブ	福山市坪生町南一丁目 3番15号	1994. 1.20	112
かやのみ幼稚園幼年消防クラブ	福山市神辺町西中条2187番地	1995. 2.25	72
あおばこども園幼年消防クラブ	福山市駅家町万能倉463番地 1	1998. 2.20	100
ひまわり保育園幼年消防クラブ	福山市加茂町下加茂433番地 2	1999. 7. 6	129
なかよしこども園幼年消防クラブ	福山市加茂町中野二丁目 9番 1号	1999. 7. 6	69
松永幼稚園幼年消防クラブ	福山市松永町一丁目31番地	2002.10.25	247
中須たま保育園幼年消防クラブ	府中市中須町716番地 1	2002.11.11	118
こどもえんみどり幼年消防クラブ	福山市神辺町新湯野20番地 4	2003.10.29	89
ひらの保育園幼年消防クラブ	福山市神辺町平野785番地24	2005.10.29	121
竹尋誠和保育園幼年消防クラブ	福山市神辺町下竹田54番地 3	2009.11. 8	132
今津未来園幼年消防クラブ	福山市今津町六丁目 2番 5号	2012.10. 1	130
まつば保育所幼年消防クラブ	福山市瀬戸町地頭分1724番地 1	2014. 7.24	51
みちのうえこども園幼年消防クラブ	福山市神辺町道上2922番地 9	2020. 3.12	134
○少年消防クラブ (3組織)			
光学区少年少女消防クラブ	福山市草戸町四丁目 1番29号(光公民館内)	1965. 8.10	24
手城松の木少年防火隊	福山市手城町一丁目12番10号(手城北公民館内)	1982. 4. 1	35
あけぼの少年少女消防クラブ	福山市曙町五丁目16番 1号(曙公民館内)	2022. 6.11	7

## 7. 防火指導・広報活動実施状況

区 分		署 別		合 計		局		南 署		北 署	
		回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
防 火 指 導 ・ 消 防 訓 練 等	合 計		970	69,837	38	1,712	195	17,979	239	16,384	
	講習会	危険物（少危）講習会		6	1,077	6	1,077	—	—	—	—
	消防設備士講習会		5	392	5	392	—	—	—	—	
	保育所・幼稚園 小中高等学校等 幼少年女性防火委員会	指	149	22,901	—	—	32	5,817	32	6,579	
		訓	149	22,901	—	—	32	5,817	32	6,579	
	自主防災組織等	指	39	3,234	—	—	7	1,640	1	120	
		訓	37	3,174	—	—	7	1,640	1	120	
	事業所等	指	233	6,026	2	80	44	938	72	858	
		訓	231	5,946	—	—	44	938	72	858	
	保護者研修会	指	—	—	—	—	—	—	—	—	
		訓	—	—	—	—	—	—	—	—	
広 報 活 動	避難行動要支援者 防 火 研 修 会	指	—	—	—	—	—	—	—	—	
		訓	—	—	—	—	—	—	—	—	
	外 国 人 防 火 研 修	指	25	163	25	163	—	—	—	—	
		訓	—	—	—	—	—	—	—	—	
	そ の 他	指	12	368	—	—	—	—	7	313	
		訓	12	623	—	—	—	—	5	311	
	消防署見学等		72	3,032	—	—	29	1,189	17	646	
	合 計		1,188		42		194		153		
広 報 宣 伝		1,110		—		183		151			
広 報 紙 ・ チ ラ シ 等		34		30		2		—			
そ の 他		44		12		9		2			

2022年度(令和4年度)

東 署		西 署		水 上 署		芦 品 署		深 安 署		府 中 署	
回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
140	5,896	68	4,909	—	—	69	6,273	96	5,568	125	11,116
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	1,771	14	2,187	—	—	13	2,099	24	2,133	16	2,315
18	1,771	14	2,187	—	—	13	2,099	24	2,133	16	2,315
15	783	—	—	—	—	1	40	3	90	12	561
15	783	—	—	—	—	1	40	1	30	12	561
37	394	13	120	—	—	16	659	19	513	30	2,464
37	394	13	120	—	—	16	659	19	513	30	2,464
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	5	55	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	5	55	—	—	2	257	—	—	—	—
—	—	4	185	—	—	7	420	6	156	9	436
72		230		81		77		207		132	
69		224		81		76		203		123	
—		—		—		—		—		2	
3		6		—		1		4		7	

## 8. 建築事務処理状況（署別）

2022年度(令和4年度)

	合 計	局	南 署	北 署	東 署	西 署	芦品署	深安署	府中署
合 計	600	61	173	89	77	51	49	68	32
小 計	595	58	173	89	77	51	49	68	30
確認申請	491	41	140	80	70	38	38	55	29
計画通知	42	11	26	—	3	—	2	—	—
許可申請	62	6	7	9	4	13	9	13	1
その 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	5	3	—	—	—	—	—	—	2
仮使用認定	5	3	—	—	—	—	—	—	2
その他の認定申請	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## 建築事務処理状況（構成団体別）

2022年度(令和4年度)

	合 計	福 山 市	府 中 市	神石高原町
合 計	600	564	31	5
小 計	595	561	29	5
確認申請	491	458	28	5
計画通知	24	23	1	—
許可申請	80	80	—	—
その 他	—	—	—	—
小 計	5	3	2	—
仮使用認定	5	3	2	—
その他の認定申請	—	—	—	—

## 9. 業態別建築同意数

2022年度(令和4年度)

署別 項別		合計	局	南署	北署	東署	西署	芦品署	深安署	府中署
計		595	58	173	89	77	51	49	68	30
1	イ	2	—	2	—	—	—	—	—	—
	ロ	5	2	1	2	—	—	—	—	—
2	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ハ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	1	—	1	—	—	—	—	—	—
4		22	3	5	4	—	1	1	6	2
5	イ	1	—	—	—	1	—	—	—	—
	ロ	66	4	17	16	14	3	4	8	—
6	イ	16	5	4	3	1	3	—	—	—
	ロ	12	9	—	—	—	—	1	—	2
	ハ	24	2	5	4	3	1	2	6	1
	ニ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7		15	3	7	—	—	1	1	1	2
8		1	1	—	—	—	—	—	—	—
9	イ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10		—	—	—	—	—	—	—	—	—
11		1	—	1	—	—	—	—	—	—
12	イ	34	10	3	1	5	5	6	2	2
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	18	—	4	3	7	2	—	2	—
	ロ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14		55	6	15	3	8	8	5	5	5
15		102	4	28	17	22	9	3	12	7
16	イ	23	8	3	2	3	—	—	7	—
	ロ	7	1	1	4	—	—	—	1	—
17		—	—	—	—	—	—	—	—	—
18		—	—	—	—	—	—	—	—	—
危険物施設		—	—	—	—	—	—	—	—	—
一般住宅		185	—	74	30	13	18	23	18	9
その他		5	—	2	—	—	—	3	—	—

## 10. 危険物製造所等の推移

各年3月31日現在

施設 年別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所						
			小 計	屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	小 計	給 油	一 種 販 売	二 種 販 売	移 送	一 般
2014年(平成26年)	1,825	30	1,128	276	284	54	231	8	176	99	667	324	4	4	6	329
2015年(平成27年)	1,790	28	1,107	270	279	53	224	8	174	99	655	317	4	4	6	324
2016年(平成28年)	1,759	29	1,079	263	265	52	219	8	175	97	651	316	3	4	7	321
2017年(平成29年)	1,672	25	1,004	257	231	48	209	7	180	72	643	314	3	4	7	315
2018年(平成30年)	1,643	26	983	255	228	46	204	7	172	71	634	309	3	4	7	311
2019年(平成31年)	1,624	25	972	255	228	46	195	7	175	66	627	305	3	4	7	308
2020年(令和2年)	1,613	26	965	257	226	41	192	7	177	65	622	300	3	4	7	308
2021年(令和3年)	1,609	26	962	256	231	38	188	7	177	65	621	300	3	4	7	307
2022年(令和4年)	1,610	26	968	256	231	37	190	7	181	66	616	296	3	4	7	306
2023年(令和5年)	1,596	26	969	254	227	36	189	7	178	78	601	290	2	4	7	298

## 11. 危険物製造所等の現況（類別・指定数量倍数別）

2023年(令和5年)3月31日現在

施設 類別 指定数量 倍数別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所						
			小 計	屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	小 計	給 油	一 種 販 売	二 種 販 売	移 送	一 般
計	1,596	26	969	254	227	36	189	7	178	78	601	290	2	4	7	298
5倍以下	659	3	468	128	52	22	113	7	128	18	188	40	1	—	—	147
~10	268	—	186	54	38	11	35	—	5	43	82	20	—	—	—	62
~50	316	6	162	46	61	3	33	—	3	16	148	77	1	4	—	66
~100	113	7	66	12	16	—	7	—	30	1	40	28	—	—	—	12
~150	35	1	17	5	5	—	—	—	7	—	17	15	—	—	—	2
~200	56	2	15	6	8	—	1	—	—	—	39	39	—	—	—	—
~1,000	120	6	34	2	27	—	—	—	5	—	80	71	—	—	—	9
~5,000	26	1	18	1	17	—	—	—	—	—	7	—	—	—	7	—
~10,000	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10,000倍超	2	—	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第1類	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第2類	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
第3類	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第4類	1,567	20	952	240	227	36	189	7	177	76	595	290	2	3	7	293
第5類	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第6類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
混在	24	5	13	11	—	—	—	—	—	2	6	—	—	1	—	5

## 12. 危険物製造所等の現況（署別・構成団体別）

2023年(令和5年)3月31日現在

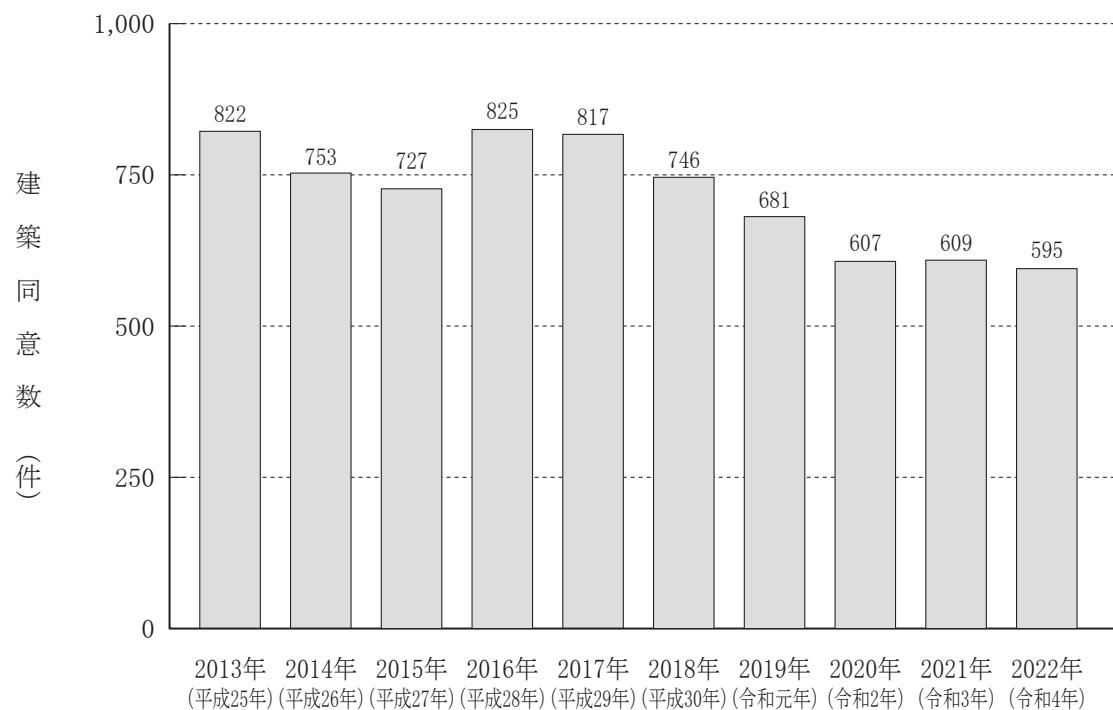
施設 署別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所						
			小 計	屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	小 計	給 油	一 種 販 売	二 種 販 売	移 送	一 般
計	1,596	26	969	254	227	36	189	7	178	78	601	290	2	4	7	298
南 署	579	17	409	93	106	18	60	2	69	61	153	76	1	—	1	75
北 署	117	—	71	30	6	2	14	1	15	3	46	31	—	3	—	12
東 署	371	7	158	39	66	5	12	—	33	3	206	61	—	1	5	139
西 署	165	1	106	28	20	1	26	1	20	10	58	32	1	—	1	24
芦 品 署	65	—	36	17	2	2	7	1	7	—	29	22	—	—	—	7
深 安 署	114	—	65	9	7	4	30	1	13	1	49	38	—	—	—	11
府 中 署	185	1	124	38	20	4	40	1	21	—	60	30	—	—	—	30
福 山 市	1,373	25	821	215	204	31	139	5	150	77	527	248	2	4	7	266
府 中 市	174	1	118	38	19	4	36	1	20	—	55	27	—	—	—	28
神石高原町	49	—	30	1	4	1	14	1	8	1	19	15	—	—	—	4

### 13. 危険物製造所等の事務処理状況

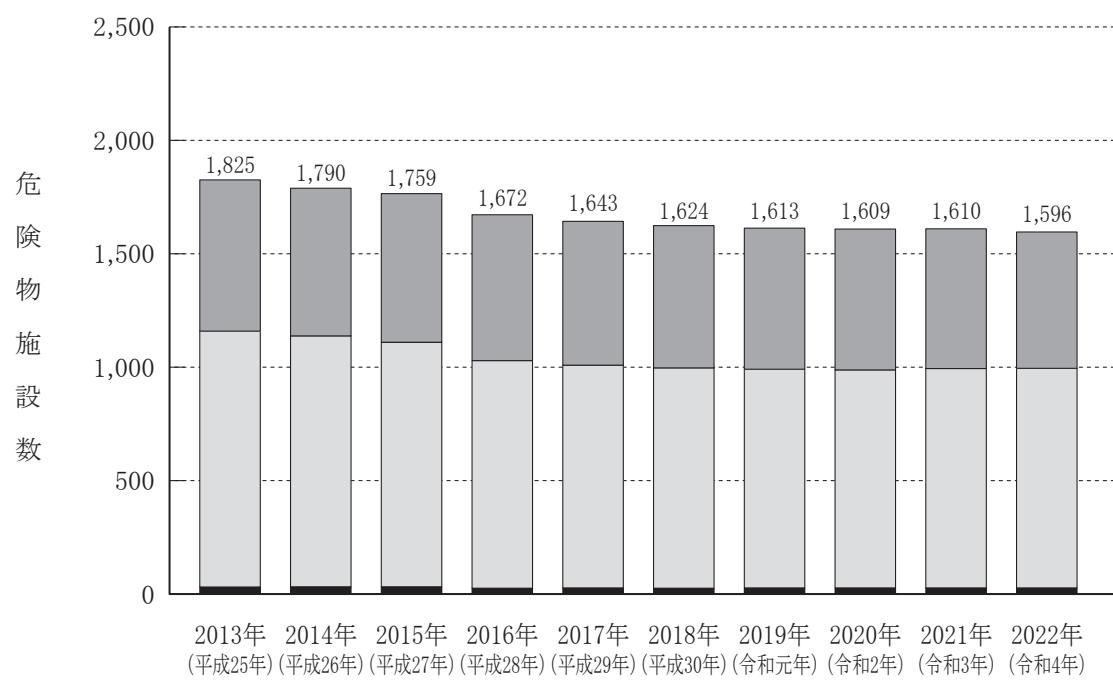
2022年度(令和4年度)

区分	施設 計	製 造 所 計	貯 蔵 所							取 扱 所						
			小 計	屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	小 計	給 油	一 種 販 売	二 種 販 売	移 送	一 般
許可等申請件数計	410	32	135	16	53	3	17	—	20	26	243	138	—	—	—	105
許可	設置	44	—	32	3	7	—	5	—	4	13	12	1	—	—	11
	変更	120	12	31	3	17	1	3	—	7	—	77	46	—	—	31
完成検査	設置	28	—	24	4	2	—	3	—	2	13	4	1	—	—	3
	変更	120	13	31	4	16	1	3	—	7	—	76	45	—	—	31
仮使用承認	98	7	17	2	11	1	3	—	—	—	74	45	—	—	—	29
各種届出等計	705	19	362	79	110	9	35	2	62	65	324	229	1	—	3	91
廃止届	41	—	22	5	5	1	3	—	7	1	19	7	1	—	—	11
保安監督者選解任	164	2	111	31	28	5	6	—	4	37	51	38	—	—	—	13
軽易変更届	213	10	32	5	19	—	5	—	3	—	171	142	—	—	—	29
名義名称変更届	231	7	162	27	56	3	17	2	37	20	62	34	—	—	3	25
品名・数量・倍数	28	—	22	10	1	—	—	—	4	7	6	5	—	—	—	1
譲渡・引渡届	8	—	7	—	—	—	—	—	7	—	1	1	—	—	—	—
休止・再開届	5	—	5	—	1	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
消防用設備等着工	15	—	1	1	—	—	—	—	—	—	14	2	—	—	—	12
仮貯蔵・仮取扱承認	23															
完成検査	水張	10														
	水圧	5														
前検査	溶接部	2														
	基礎・地盤	—														
条例等によるタンク検査	水張	2														
	水圧	—														

## ○年度別建築同意数



## ○年度別危険物施設数



## 14. 火薬類関係貯蔵所の現況

2023年(令和5年)3月31日現在

構成団体別 種類別・業種別	合 計	所 有 者 数			棟 数				
		計	福山市	府中市	神石高原町	計	福山市	府中市	神石高原町
1級火薬庫	小 計	3	1	2	—	7	2	5	—
	火薬類製造	—	—	—	—	—	—	—	—
	火薬類販売	3	1	2	—	7	2	5	—
	建設	—	—	—	—	—	—	—	—
	採石	—	—	—	—	—	—	—	—
	鉱業	—	—	—	—	—	—	—	—
2級火薬庫	建設	—	—	—	—	—	—	—	—
3級火薬庫	小 計	1	1	—	—	1	1	—	—
	火薬類製造	—	—	—	—	—	—	—	—
	火薬類販売	1	1	—	—	1	1	—	—
	その他の	—	—	—	—	—	—	—	—
水蓄火薬庫	火薬類製造	—	—	—	—	—	—	—	—
実包火薬庫	火薬類販売	—	—	—	—	—	—	—	—
煙火火薬庫	小 計	1	1	—	—	1	1	—	—
	火薬類製造	—	—	—	—	—	—	—	—
	火薬類販売	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他の	1	1	—	—	1	1	—	—
計		10	8	2	—	12	8	4	—
火薬庫外 貯蔵所	火薬類販売	5	3	2	—	7	3	4	—
	建設	—	—	—	—	—	—	—	—
	採石	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他の	5	5	—	—	5	5	—	—

## 15. 火薬類関係の事務処理状況

2022年度(令和4年度)

許可区分	計	福山市	府中市	神石高原町
合 計	38	27	7	4
譲渡	小 計	—	—	—
	残火薬の処分	—	—	—
	その他の	—	—	—
譲受 (注1)	小 計	5	3	2
	建設工事	3	2	1
	採石	—	—	—
	鉱業	—	—	—
	その他の	2	1	1
譲受・消費 (注2)	小 計	15	10	3
	建設工事	7	6	—
	採石	5	2	2
	その他の	3	2	1
消費 (注3)	小 計	—	—	—
	建設工事	—	—	—
	採石	—	—	—
	その他の	—	—	—
その他許可	小 計	18	14	2
	煙火等製造	—	—	—
	製造施設変更	—	—	—
	火薬類販売	—	—	—
	火薬庫設置・移転	—	—	—
	火薬庫変更	—	—	—
	煙火消費	18	14	2
	廃棄	—	—	—
	輸入	—	—	—
計		4	2	2
完成検査	製造施設	—	—	—
	火薬庫	—	—	—
保 安 檢 查	4	2	2	—

注1 「譲受」は譲受についてのみの許可

注2 「譲受・消費」は消費の許可と併せて譲受の許可を行ったもの

注3 「消費」は消費についてのみ許可（煙火消費許可（別掲）を除く。）

## 16. 高圧ガス事業所の現況

2023年(令和5年)3月31日現在

事業所種別	計	福山市	府中市	神石高原町
計	911	824	71	16
第一種製造者	52	45	5	2
第二種製造者	264	239	20	5
第一種貯蔵所	32	27	4	1
第二種貯蔵所	55	51	3	1
特定高圧ガス消費者	41	34	6	1
販売業者	467	428	33	6

## 17. 高圧ガス事業所の事務処理状況

2022年度(令和4年度)

申請・届書名	計	福山市	府中市	神石高原町
計	194	178	14	2
高圧ガス製造許可申請書	—	—	—	—
高圧ガス製造施設等変更許可申請書	7	7	—	—
製造施設完成検査申請書	2	2	—	—
高圧ガス製造開始届書	—	—	—	—
高圧ガス製造施設軽微変更届書	12	9	2	1
第一種製造事業承継届書	—	—	—	—
高圧ガス製造事業届書(在宅酸素を除く。)	6	6	—	—
高圧ガス製造施設等変更届書	8	8	—	—
第二種製造事業承継届書	—	—	—	—
高圧ガス製造廃止届書(在宅酸素を除く。)	4	4	—	—
高圧ガス製造施設休止届書	—	—	—	—
第一種貯蔵所設置許可申請書	1	1	—	—
第一種貯蔵所位置等変更許可申請書	1	—	1	—
第一種貯蔵所完成検査申請書	2	1	1	—
第一種貯蔵所軽微変更届書	—	—	—	—
第一種貯蔵所承継届書	—	—	—	—
第二種貯蔵所設置届書	4	4	—	—
第二種貯蔵所位置等変更届書	2	2	—	—
貯蔵所廃止届書	3	3	—	—
高圧ガス保安協会完成検査受検届書	1	1	—	—
指定完成検査機関完成検査受検届書	1	—	1	—
完成検査結果報告書	—	—	—	—
特定高圧ガス消費届書	1	1	—	—
特定高圧ガス消費施設等変更届書	5	5	—	—
特定高圧ガス消費者承継届書	—	—	—	—
特定高圧ガス消費廃止届書	—	—	—	—
高圧ガス販売事業届書	6	6	—	—
販売に係る高圧ガスの種類変更届書	2	2	—	—
高圧ガス販売事業承継届書	3	3	—	—
高圧ガス販売事業廃止届書	4	3	—	1
輸入検査申請書	1	1	—	—
保安検査申請書	8	8	—	—
高圧ガス保安協会保安検査受検届書	5	5	—	—
指定保安検査機関保安検査受検届書	21	17	4	—
保安検査結果報告書	36	33	3	—
危害予防規程届書(制定)	—	—	—	—
危害予防規程届書(変更)	1	1	—	—
高圧ガス保安統括者届書	2	2	—	—
高圧ガス保安統括者代理者届書	3	3	—	—
高圧ガス保安技術管理者等届書	4	4	—	—
高圧ガス保安主任者等届書	—	—	—	—
冷凍保安責任者届書	1	1	—	—
冷凍保安責任者代理者届書	2	2	—	—
特定高圧ガス取扱主任者届書	3	3	—	—
高圧ガス販売主任者届書	11	10	1	—
事故届書	—	—	—	—
その他届書	21	20	1	—

## 18. 石油コンビナート等防災対策

### 特定事業所の状況

2023年(令和5年)3月31日現在

特 定 事 業 所 の 区 分	事 業 所 数
合 計	3 (1)
第1種事業所（レイアウト規制）	2 (1)
第2種事業所	1

### 特定防災施設等の設置状況

2023年(令和5年)3月31日現在

特 定 防 災 施 設 等 の 别	施 設 数
流 出 油 等 防 止 堤	—
消 火 用 屋 外 給 水 施 設	3
非 常 通 報 設 備	3

### 防災資機材等の配備状況

2023年(令和5年)3月31日現在

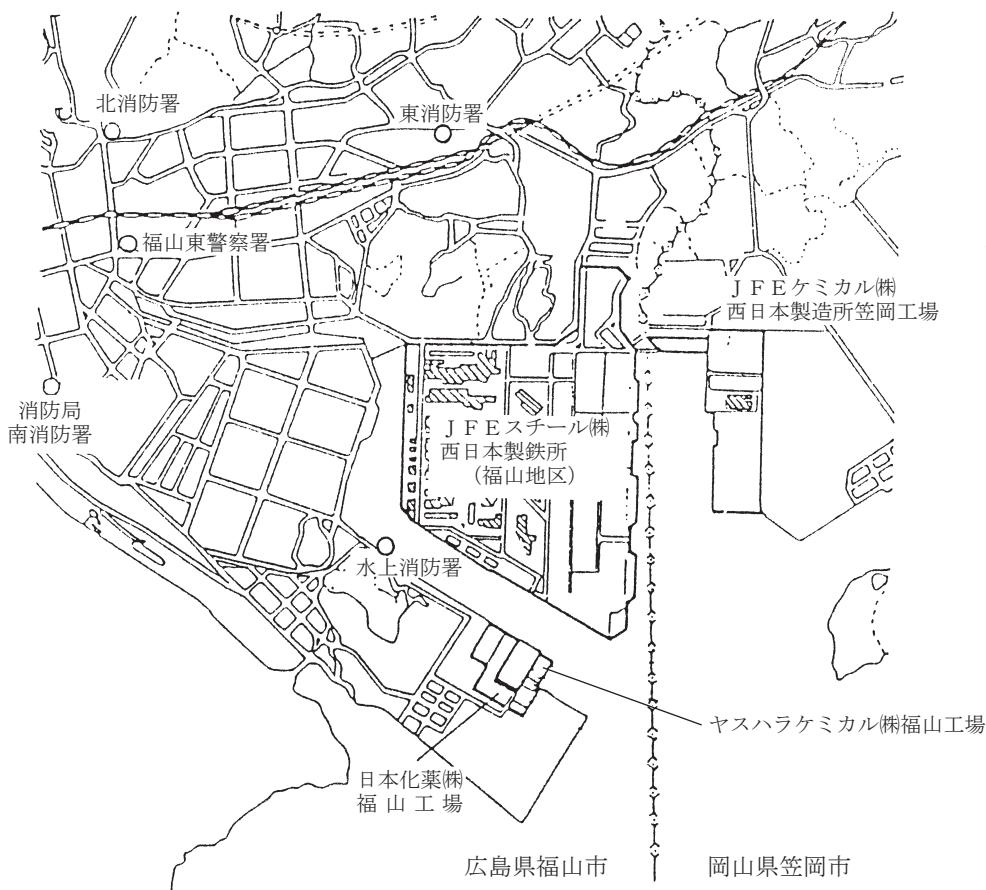
防 災 資 機 材 等 の 区 分	現 有		
	自衛防災組織	共同防災組織	合 計
大型化学消防車 (台)	—	—	—
泡原液搬送車 (台)	1	—	1
甲種普通化学消防車 (台)	4	—	4
普通高所放水車 (台)	1	—	1
普通消防車 (台)	1	—	1
泡放水砲 (基)	2	—	2
可搬式放水銃 (基)	12	—	12
耐熱服 (着)	7	—	7
空気又は酸素呼吸器 (基)	36	—	36
泡消火薬剤 (kg)	43	—	43
オイルフェンス (m)	3,280	—	3,280
オイルフェンス展張船 (隻)	2	—	2

石油コンビナート等災害防止法による各種届出状況

2022年度(令和4年度)

届出別	届出数
合計	3
流出油等防止堤設置届出書	-
消火用屋外給水施設設置届出書	-
非常通報設備設置届出書	-
防災管理者（副防災管理者）選任・解任届出書	2
防災規程制定（変更）届出書	1
防災要員及び防災資機材等現況届出書	-
共同防災組織設置（変更）届出書	-

19. 福山・笠岡地区特別防災区域図



このページは空白です。

# 警 防 編

このページは空白です。

## 1. 消防機械の性能と装備の現況

### 消 防 局

2023年(令和5年)4月1日現在

種 別	登録年月	名 称	総排気量(L)	装 備 等
総務課				
事務連絡車	R 4(22). 8	日産 セレナ	1.19	
事務連絡車	H 17(05). 5	日産 ウイングロード	1.76	
事務連絡車	H 14(02). 2	三菱 e kワゴン	0.65	
人員搬送車	H 8(96). 4	トヨタ コースター	4.16	マイクロバス
事務連絡車	H 19(07). 7	スズキ エブリイ	0.65	
予防課				
現場指揮広報車	H 8(96). 5	トヨタ カリーナ	1.99	4WD
事務連絡車	H 13(01). 5	スズキ エブリイ	0.65	
事務連絡車	R 2(20). 5	トヨタ カローラ	1.76	
警防課				
指揮車	H 18(06). 11	スズキ エスクード	2.73	4WD
無線中継車	H 25(13). 3	トヨタ ハイエース	2.69	4WD 無線通信システム (総務省貸与)
救急車	H 24(12). 3	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
調査車	R 2(20). 9	日産 キャラバン	1.99	
運搬車	H 10(98). 4	トヨタ ダイナ	4.10	ダンプ
支援車	H 22(10). 12	日野 プロフィア	12.91	(総務省貸与)

### 南 消 防 署

はしご車	H 26(14). 9	日野 プロフィア	8.86	モリタ はしご40m級
タシク車	H 26(14). 10	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽2,000ℓ
ポンプ車	H 28(16). 10	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ポンプ車	H 12(00). 11	日産 アトラス	4.57	A-2 GM市原 電動ホースカー
救急車	R 1(19). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救急車	H 21(09). 2	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 2WD
救助工作車	H 18(06). 12	日野 レンジャー	6.40	クレーン3t ウインチ5t 救助資器材 4WD
積載車	H 7(95). 12	日産 アトラス	1.99	小型動力ポンプC-1 (85)
指揮車	R 5(23). 1	日産 キャラバン	1.99	
現場指揮広報車	H 23(11). 1	日産 キャラバン	1.99	天然ガス自動車
事務連絡車	H 12(00). 12	マツダ スクラム	0.65	
事務連絡車	H 24(12). 9	スズキ エブリイ	0.65	

### 南 消 防 署 鞍出張所

ポンプ車	R 5(23). 1	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動アシストホースカー 2WD
救急車	H 23(11). 6	日産 キャラバン	2.48	高規格救急車
事務連絡車	H 13(01). 5	スズキ エブリイ	0.65	

### 南 消 防 署 瀬戸出張所

ポンプ車	R 2(20). 9	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ CAFS装置 水槽600ℓ 4WD
救急車	H 26(14). 10	日産 パラメディック	3.49	高規格救急車 4WD
事務連絡車	H 18(06). 2	スバル サンバー	0.65	

## 北 消 防 署

2023年(令和5年)4月1日現在

種 別	登録年月	名 称	総排気量(L)	装 備 等
化 学 車	H 23(11). 11	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,500ℓ 薬液500ℓ 4WD
ボンブ車	R 4(22). 12	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ボンブ車	H 20(08). 2	日野 デュトロ	4.00	A-2 GM市原 電動ホースカー 4WD
救 急 車	H 30(18). 11	日産 パラメディック	2.48	高規格救急車 4WD
現場指揮広報車	H 28(16). 10	日産 キャラバン	1.99	
積 載 車	R 1(19). 6	日産 アトラス	1.99	小型動力ポンプC-1 (19)
事務連絡車	H 14(02). 3	ホンダ アクティ	0.65	
事務連絡車	H 24(12). 9	スズキ エブリィ	0.65	

## 北 消 防 署 駅家分署

はしご車	H 23(11). 2	日野 プロフィア	8.86	モリタ はしご30m級
ボンブ車	H 28(16). 12	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ CAFS装置 水槽600ℓ 4WD
救急車	R 2(20). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救助工作車	H 12(00). 2	日野 レンジャー	7.96	クレーン3t ウインチ5t 救助資器材 4WD
現場指揮広報車	H 11(99). 9	トヨタ ハイエース	2.98	4WD
事務連絡車	H 24(12). 9	スズキ エブリィ	0.65	

## 東 消 防 署

はしご車	R 1(19). 11	日野 プロフィア	8.86	A-2 モリタ はしご30m級
化 学 車	H 28(16). 12	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,300ℓ 薬液500ℓ 4WD
ボンブ車	R 2(20). 9	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ボンブ車	H 16(04). 2	三菱 キャンター	5.24	A-1 モリタ
ボンブ車	H 3(91). 3	いすゞ エルフ	3.63	A-2 モリタ 電動ホースカー
救急車	R 5(23). 3	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救急車	H 27(15). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
積 載 車	R 5(23). 1	日産 キャラバン	1.99	小型動力ポンプC-1 (23)
指揮車	H 22(10). 1	日産 キャラバン	2.48	
事務連絡車	R 3(21). 9	マツダ スクラム	0.65	
事務連絡車	H 16(04). 5	スズキ エブリィ	0.65	

## 西 消 防 署

2023年(令和5年)4月1日現在

種 別	登録年月	名 称	総排気量(L)	装 備 等
ポンプ車	H 28(16). 1	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽900ℓ 13mブーム装置
ポンプ車	R 3(21). 9	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ポンプ車	H 19(07). 1	日野 デュトロ	4.00	A-2 GM市原 電動ホースカー 4WD
ポンプ車	H 8(96). 11	いすゞ エルフ	4.57	A-2 GM市原 電動ホースカー
救急車	H 28(16). 9	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救急車	H 21(09). 1	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車
救助工作車	R 2(20). 10	日野 レンジャー	5.12	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,500ℓ ウインチ5t 救助資器材 4WD
積載車	H 7(95). 3	日産 アトラス	1.99	小型動力ポンプC-1 (04)
現場指揮広報車	H 26(14). 12	日産 キャラバン	1.99	
事務連絡車	R 3(21). 9	マツダ スクラム	0.65	
事務連絡車	H 11(99). 9	マツダ スクラム	0.65	

## 西 消 防 署 沼隈内海出張所

ポンプ車	H 21(09). 12	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
救急車	H 30(18). 8	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
積載車	H 3(91). 2	三菱 ミニキャブ	0.65	小型動力ポンプC-1 (90)
事務連絡車	H 12(00). 5	三菱 ミニキャブ	0.65	

## 西 消 防 署 今津出張所

ポンプ車	H 28(16). 12	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ CAFS装置 水槽600ℓ 4WD ラインプロポーション
救急車	R 1(19). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
事務連絡車	H 11(99). 9	マツダ スクラム	0.65	

## 水上消防署

消 防 艇	H 15(03). 3	石田造船	830PS×2	消防P 2基 泡原液P 2基 放水砲3基 放水口12口 泡原液2,000ℓ 油処理装置
救 助 艇	R 4(22). 4	ヤマハ	300PS	レーダー 測探機 プロッター
ポンプ車	H 7(95). 3	いすゞ エルフ	4.33	A-2 日本機械 電動ホースカー
救急車	H 29(17). 12	日産 パラメディック	3.49	高規格救急車 4WD
事務連絡車	H 17(05). 6	スズキ エブリイ	0.65	

**芦品消防署**

2023年(令和5年)4月1日現在

種 別	登録年月	名 称	総排気量(L)	装 備 等
タ ン ク 車	R 5(23). 1	日野 レンジャー	5.12	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,500ℓ
ボ ン プ 車	R 3(21). 9	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ボ ン プ 車	H 12(00). 11	三菱 キャンター	5.24	A-2 日本機械 電動ホースカー 4WD
救 急 車	H 27(15). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
積 載 車	H 13(01). 10	日産 アトラス	1.99	小型動力ポンプC-1 (05)
指 挥 車	H 18(06). 3	三菱 アウトランダー	2.35	4WD
現場指揮広報車	H 17(05). 9	トヨタ ハイエース	2.49	4WD
事 務 連 絡 車	H 12(00). 6	三菱 ミニキャブ	0.65	

**深安消防署**

ボ ン プ 車	R 4(22). 12	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
ボ ン プ 車	H 16(04). 12	いすゞ エルフ	4.77	A-2 GM市原 電動ホースカー 4WD
ボ ン プ 車	H 9(97). 11	いすゞ エルフ	4.57	A-2 日本機械 電動ホースカー
救 急 車	R 3(21). 3	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救 急 車	H 25(13). 11	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救 助 工 作 車	H 25(13). 2	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,000ℓ
				ウインチ5t 救助資器材 4WD
積 載 車	R 1(19). 11	日産 アトラス	1.99	小型動力ポンプC-1 (19)
指 挥 車	H 9(97). 3	トヨタ コロナ	1.76	
現場指揮広報車	H 26(14). 3	日産 キャラバン	1.99	
事 務 連 絡 車	H 12(00). 6	三菱 ミニキャブ	0.65	

**深安消防署 安田出張所**

ボ ン プ 車	H 28(16). 10	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
救 急 車	H 27(15). 10	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
積 載 車	H 7(95). 9	日産 アトラス	2.66	小型動力ポンプB-3 (95) 4WD
事 務 連 絡 車	H 20(08). 9	ホンダ アクティバン	0.65	4WD

## 府中消防署

2023年(令和5年)4月1日現在

種 別	登録年月	名 称	総排気量(L)	装 備 等
はしご車	H 28(16). 12	日野 レンジャー	6.40	A-2 モリタ CAFS装置 水槽500ℓ はしご15m級 4WD
ポンプ車	H 24(12). 2	日野 デュトロ	4.00	A-2 日本機械 電動ホースカー 4WD
ポンプ車	H 13(01). 11	三菱 キャンター	5.24	A-2 GM市原 電動ホースカー 4WD
ポンプ車	H 7(95). 3	いすゞ エルフ	4.33	A-2 日本機械 電動ホースカー
救急車	R 5(23). 3	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救急車	H 28(16). 9	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
救助工作車	R 1(19). 11	日野 レンジャー	5.12	A-2 モリタ CAFS装置 水槽1,500ℓ ウインチ5t 救助資器材 4WD
積載車	H 18(06). 11	日産 アトラス	3.15	小型動力ポンプC-1 (06)
資器材搬送車	H 11(99). 4	三菱 ミニキャブ	0.65	4WD
指揮車	H 11(99). 7	トヨタ カリーナ	1.76	
現場指揮広報車	H 13(01). 9	日産 キャラバン	2.95	4WD
事務連絡車	H 19(07). 7	スズキ エブリイ	0.65	

## 府中消防署 小塚出張所

ポンプ車	H 27(15). 10	日野 デュトロ	4.00	A-2 モリタ 電動ホースカー 4WD
救急車	H 31(19). 2	トヨタ ハイメディック	2.69	高規格救急車 4WD
積載車	H 7(95). 9	日産 アトラス	2.66	小型動力ポンプB-3 (95) 4WD
事務連絡車	H 20(08). 9	ホンダ アクティバン	0.65	4WD

## 2. 消防機械の配置状況

2023年(令和5年)4月1日現在

部署別 種別	計	消 防 局	南 消 防 署	南 鞆 消 防 署	南 瀬 戸 消 防 署	北 消 防 署	北 駅 消 防 分 署	東 消 防 署	西 消 防 署	西 沼 隈 消 防 署	西 今 津 消 防 署	水 上 消 防 署	芦 品 消 防 署	深 安 消 防 署	深安 田 消 防 署	府 中 消 防 署	府 中 塚 消 防 署	
計	129	14	13	4	3	9	6	12	12	5	3	5	9	11	5	13	5	
はしご車	4	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
化学生車	2	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
タンク車	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
ポンプ車	27	—	2	1	1	2	1	3	4	1	1	1	2	3	1	3	1	1
救急車	21	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	1
救助工作車	5	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	1	—
無線中継車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資器材搬送車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
小型動力ポンプ積載車	10	—	1	—	—	1	—	1	1	1	—	—	1	1	1	1	1	1
小型動力ポンプ	11	—	1	1	—	1	—	1	1	1	—	—	1	1	1	1	1	1
指揮車	6	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	1	—	—
現場指揮広報車	8	1	1	—	—	1	1	—	1	—	—	—	1	1	—	1	—	—
調査車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
消防艇	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
救助艇	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
運搬車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事務連絡車	25	6	2	1	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
人員搬送車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
支援車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

### 3. 特殊器具の保有状況

2023年(令和5年)4月1日現在

区分		保有数
救助器具	拡張式救助マット	5
	緩降機	6
	油圧スプレッダー	12
	油圧カッター	12
	マット型空気ジャッキ	9
	可搬式ウインチ	17
	救命索発射銃	6
	潜水器具	33
	救助用支柱器具	1
破壊器具	エンジンカッター	23
	チエーンソー	31
	エアソード	8
	削岩機	9
	ハンマードリル	6
	レシプロソード	9
保安器具	空気呼吸器	209
	送排風機	8
	耐電衣	21
	耐熱服	10
	放射線防護服	8
	化学防護服	49
高度救助用器具	画像探索機	4
	地中音響探知機	2
	熱画像直視装置	8
	夜間暗視装置	2
	地震警報器	1
	電磁波探査装置	1
その他の器具	放射線測定器	115
	有毒ガス測定器	17
	化学剤検知器	2
	生物剤検知器	1
	除染シャワー	2

## 4. 消防相互応援協定状況

### 消防応援等協定

締 結 日 昭和55年8月15日  
(福山地区消防組合権限継承 平成2年4月1日)  
(JFEスチール株式会社西日本製鉄所(福山地区)権限継承 平成15年4月1日)  
協定の内容 危険物火災  
協 定 先 日本鋼管株式会社福山製鉄所

### 福山海上保安署と福山市との消防業務協定の締結に関する覚書

締 結 日 平成2年4月1日  
協定の内容 船舶火災  
協 定 先 福山海上保安署

### 尾道海上保安部と福山市・沼隈町・内海町との消防業務協定の締結に関する覚書

締 結 日 平成2年4月1日  
協定の内容 船舶火災  
協 定 先 尾道海上保安部

### 災害時の医療救護活動に関する協定

締 結 日 平成6年12月1日  
協定の内容 集団的に傷病者が発生する大規模な事故  
協 定 先 福山地区消防組合管内全市町村及び全医師会

### 広島県防災ヘリコプター応援協定

締 結 日 平成8年7月11日  
協定の内容 消防組織法第1条に規定する灾害  
協 定 先 広島県

### 福山地区消防組合・尾道地区消防組合松永道路に関する覚書

締 結 日 平成10年12月11日  
協定の内容 松永道路で発生した火災、救急及び救助事故  
協 定 先 尾道地区消防組合

### 福山地区消防組合・井原鉄道株式会社鉄道災害時の安全対策に関する覚書

締 結 日 平成19年12月14日  
協定の内容 鉄道で発生した灾害、救急及び救助事故並びに二次災害防止  
協 定 先 井原鉄道株式会社

### 尾道市・福山地区消防組合救急業務応援に関する協定

締 結 日 平成20年5月30日  
協定の内容 尾道市浦崎町で発生した救急災害  
協 定 先 尾道市

### 尾道市・福山地区消防組合救急業務応援に関する協定

締 結 日 平成21年7月10日  
協定の内容 尾道市百島町で発生した救急災害  
協 定 先 尾道市

## 広島県内広域消防相互応援協定

締 結 日 平成29年6月1日  
(福山地区消防組合事務一部継承 平成2年4月1日)  
協定の内容 消防組織法第1条に規定する水火災又は地震等の災害  
協 定 先 広島県並びに広島県内全市町及び全消防本部

## 広島県内航空消防応援協定

締 結 日 平成29年9月1日  
協定の内容 回転翼航空機を用いた災害応援  
協 定 先 広島市

## 福山地区消防組合・笠岡地区消防組合消防相互応援協定

締 結 日 平成29年11月9日  
協定の内容 消防組織法第1条に規定する災害  
協 定 先 笠岡地区消防組合

## 福山地区消防組合・井原地区消防組合消防相互応援協定

締 結 日 平成29年11月9日  
協定の内容 消防組織法第1条に規定する災害  
協 定 先 井原地区消防組合

## 福山地区消防組合・高梁市消防相互応援協定

締 結 日 平成29年11月9日  
協定の内容 消防組織法第1条に規定する災害  
協 定 先 高梁市

## 大規模火災時における消火用水の供給支援に関する協定

締 結 日 平成30年3月27日  
協定の内容 大規模火災時に必要な消火用水の供給支援  
協 定 先 広島県東部生コンクリート協同組合

## 大規模火災時における消火用水の供給支援に関する協定

締 結 日 平成30年3月28日  
協定の内容 大規模火災時に必要な消火用水の供給支援  
協 定 先 上下地区生コンクリート協同組合

## 新型インフルエンザ等感染症の疑い患者の搬送に関する覚書

締 結 日 平成30年11月1日  
協定の内容 福山港で発生した新型インフルエンザ等患者移送業務支援  
協 定 先 広島県検疫所福山出張所

## 感染症患者の移送に関する協定

締 結 日 平成30年12月1日  
協定の内容 感染症発生時の患者移送業務  
協 定 先 広島県、福山市

福山市民病院のドクターカー運用に関する協定

締 結 日 平成30年12月 3 日

協定の内容 医師の処置が必要な傷病者が発生した救急現場への医師出動要請

協 定 先 福山市民病院

災害時等における無人航空機等の活用検討に関する協定

締 結 日 令和 4 年 4 月 1 日

協定の内容 消防におけるドローンの知識技術の習得とメーカーにおける開発機の協議検討

協 定 先 株式会社 A i l e L i n x

災害時等における無人航空機及び水中ドローンを活用した支援活動に関する協定

締 結 日 令和 4 年 10 月 1 日

協定の内容 災害時におけるドローン及び水中ドローンを活用した活動支援

協 定 先 一般社団法人 地域再生・防災ドローン利活用推進協会

一般社団法人 D P C A

災害時等における無人航空機を活用した支援活動に関する協定

締 結 日 令和 4 年 10 月 1 日

協定の内容 災害時におけるドローンを活用した活動支援

協 定 先 株式会社 モー・チエ, 一般社団法人 広島県ドローン協会

一般社団法人瀬戸内ドローン推進協議会

## 5. 消防水利の現況

2023年(令和5年)4月1日現在

水利種別 所管別	計	消 火 栓		防 火 水 槽				池	井 戸 20m <sup>3</sup> 以 上	プ レ	河 川 ・ 海 岸				
		公 設	私 設	40m <sup>3</sup> 以上		20m <sup>3</sup> 以上									
				公設	私設	公設	私設								
計	12,340	8,475	694	1,469	170	232	165	506	28	163	438				
南消防署	2,329	1,961	28	137	58	11	15	44	—	30	45				
北消防署	1,310	1,143	42	50	14	6	13	14	—	18	10				
東消防署	1,840	1,056	584	76	17	10	1	39	—	22	35				
西消防署	1,726	1,294	15	178	27	17	25	118	2	25	25				
芦品消防署	1,354	973	6	226	14	10	1	66	8	15	35				
深安消防署	2,206	1,232	18	418	27	112	20	179	18	29	153				
府中消防署	1,575	816	1	384	13	66	90	46	—	24	135				
福山市	10,055	7,578	693	767	149	102	63	382	28	128	165				
府中市	1,272	740	1	297	5	55	—	27	—	17	130				
神石高原町	1,013	157	—	405	16	75	102	97	—	18	143				

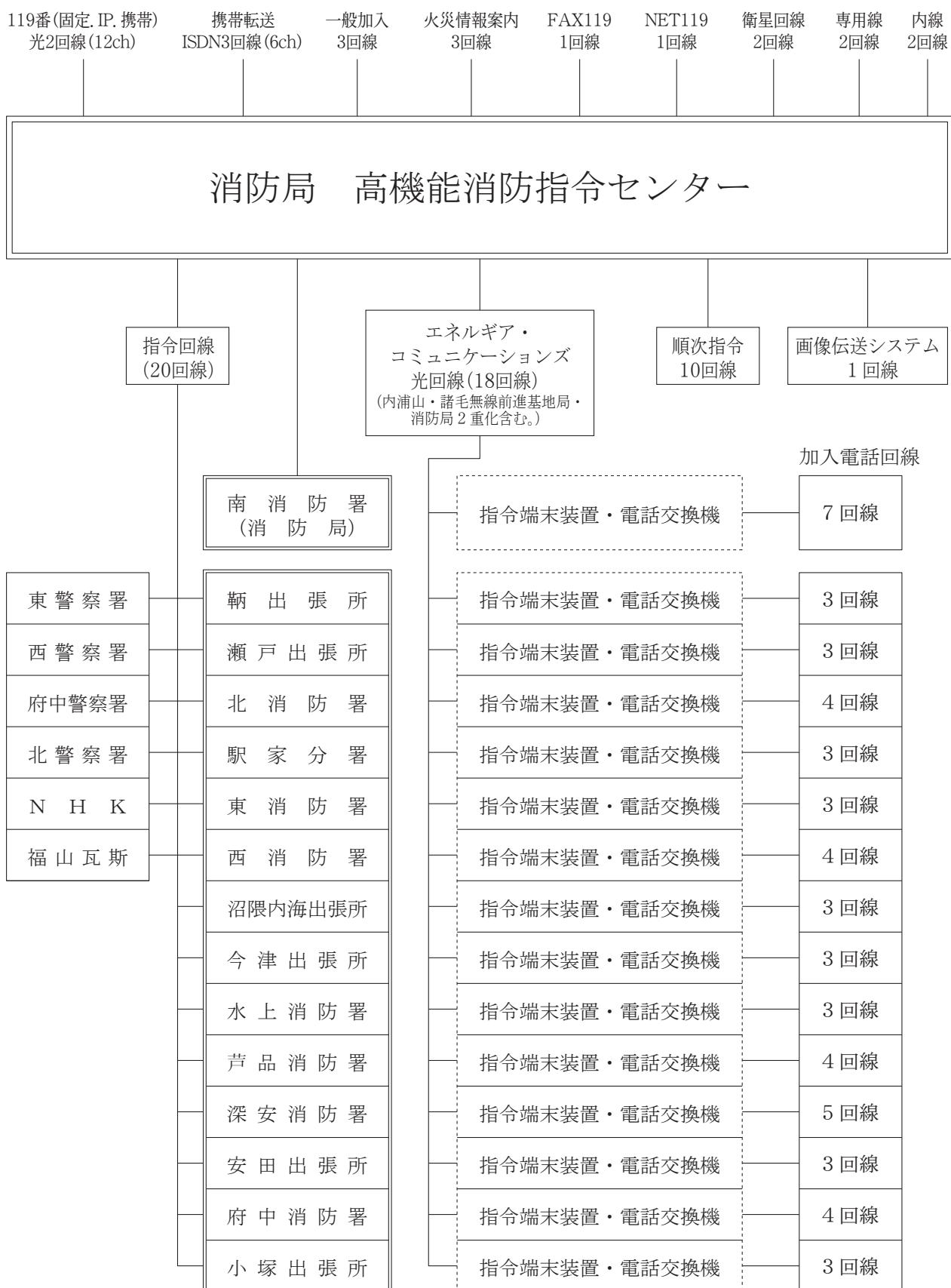
このページは空白です。

# 通 信 編

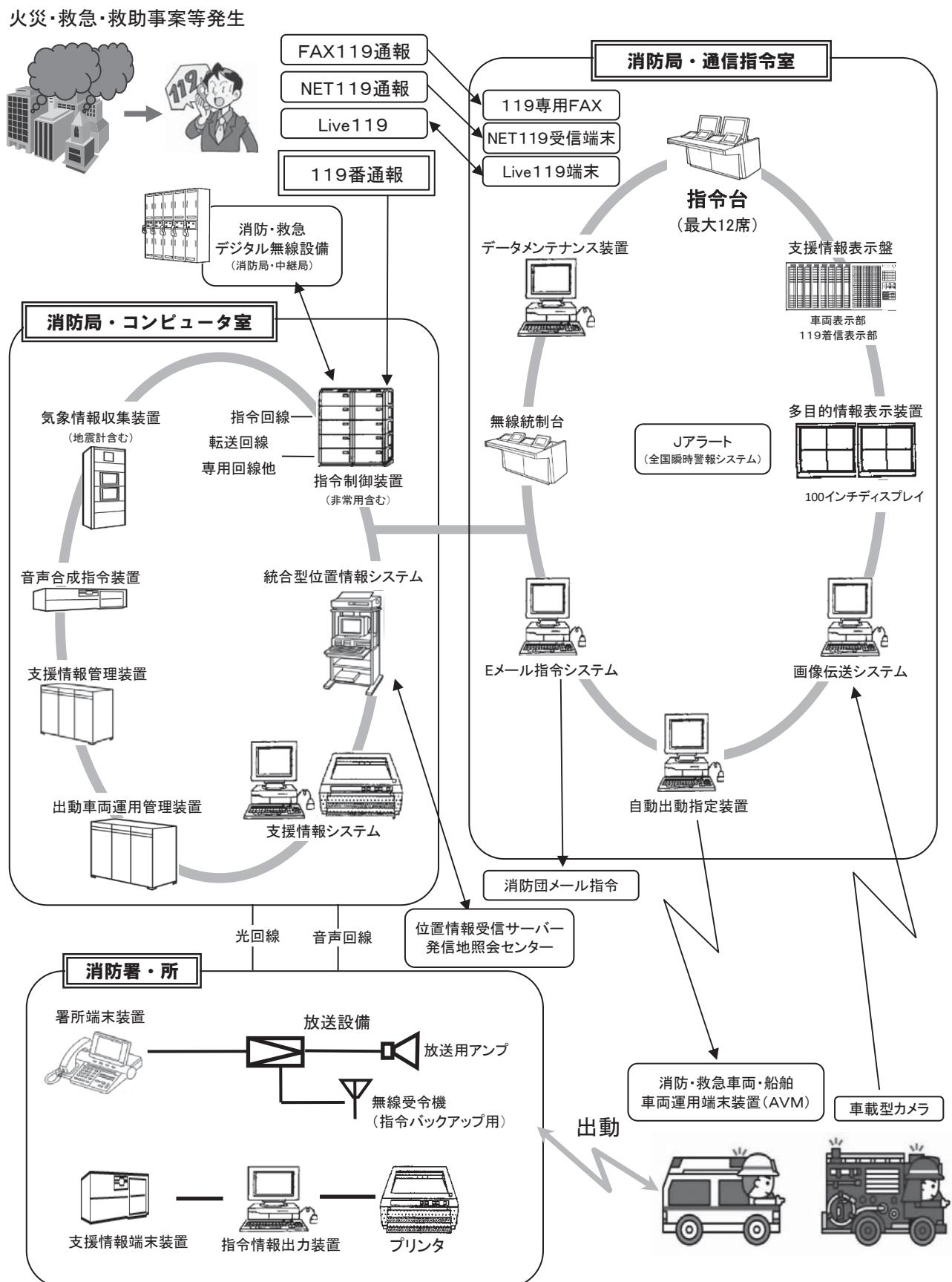
このページは空白です。

# 1. 有線通信系統図

2023年(令和5年)4月1日現在



## 2. 高機能消防指令センターシステム構成図



## 通信指令室

### 指令台

119番通報の受付を行います。指令管制業務に関わる全ての有線・無線を取り扱うとともに、気象・地震情報、各種警報注意報の発令情報などの表示、自動出動指定装置及び地図等検索装置を組み、連携して運用を行います。また、大規模災害発生時など、通報が輻輳して指令員の増員が必要な場合には、モードを切り替えることにより、最大12台による指令業務が可能です。

### 多目的情報表示装置

100インチのDLPマルチディスプレイ・70型DLPプロジェクタを設置し、管内地図や災害現場の映像など指令業務を支援する情報を拡大・分割して表示します。通報輻輳時でも通信指令室にいる全員が大型ディスプレイから現況を把握することができます。

### 支援情報表示盤

指令台や車両運用端末装置と連動し、各車両の動態状況を表示します。

### 全国瞬時警報システム(Jアラート)

消防庁からの緊急情報を受信し、迅速な初動態勢をとるため、各消防署所に速報を伝達し、安全の確保を行います。

### 出動車両運用管理システム

車両に搭載されたGPS機能を活用して、消防車や救急車の位置・活動状況をリアルタイムで把握することにより、災害現場に最も近い車両を選別し、出動させることができます。

### FAX119通報システム

119番を音声通報できない方による、FAX機から紙面での119通報を受信するものです。

### NET119緊急通報システム

聴覚・音声・言語機能等の障がいにより、音声による119番通報が困難な方が、スマートフォン等の携帯端末を利用し、音声によらない通報を行えるシステムです。

### Live119映像通報システム

音声での119番通報だけでは伝えきれない災害状況を、スマートフォン等で撮影し、その映像をライブで消防局へ情報提供できるシステムです。

### ヘリテレ画像伝送システム

大規模山林火災等において、ヘリコプターに搭載されたカメラからの映像を現場指揮本部のパソコンへ取込み、防御計画の立案やWebGisを用いての面積計算等を行います。

### 地域衛星通信ネットワークシステム(無線中継車)

大規模災害発生時や無線不感地帯等の災害現場で現場映像伝送、消防救急無線の中継及び衛星電話による通信手段を確保します。

### 多言語電話通訳サービス

外国人からの119番通報及び外国人のいる災害現場での活動時等において、多言語通訳者を配備した24時間体制のコールセンターを利用し、迅速かつ的確に主要な外国語に対応します。

## 指令センターを支える機器

### 画像伝送システム

災害現場へ出動したタンク車等に設置したドーム型カメラで現場画像を撮影し、通信指令室へ伝送します。

### 消防団メール指令

災害種別や災害規模に応じ、団員に指令情報をメールにて送信します。

### 災害広報

災害情報をリアルタイムにホームページへ掲載し、インターネットから閲覧できます。

## 消防署・出張所

### 署所端末装置

通信指令室からの音声指令の受信や、各消防署と通信指令室の連絡に使用します。

また、車両状況の設定、車両動態及び職員の参集可否状況の表示も行えます。

### 駆け込み通報装置

署員が出動中など不在の場合でも、直接通信指令室と通話することができます。

### 消防支援情報システム(消防OA)

消防業務で扱う各種情報を消防局に設置する支援情報管理装置で総合的に管理し、災害活動及び消防事務において活用し、効率化を図ります。

## 消防・救急車両・船舶

### 車両運用端末装置(AVM)

各車両・船舶に搭載されており、災害点地図や指令内容を表示します。

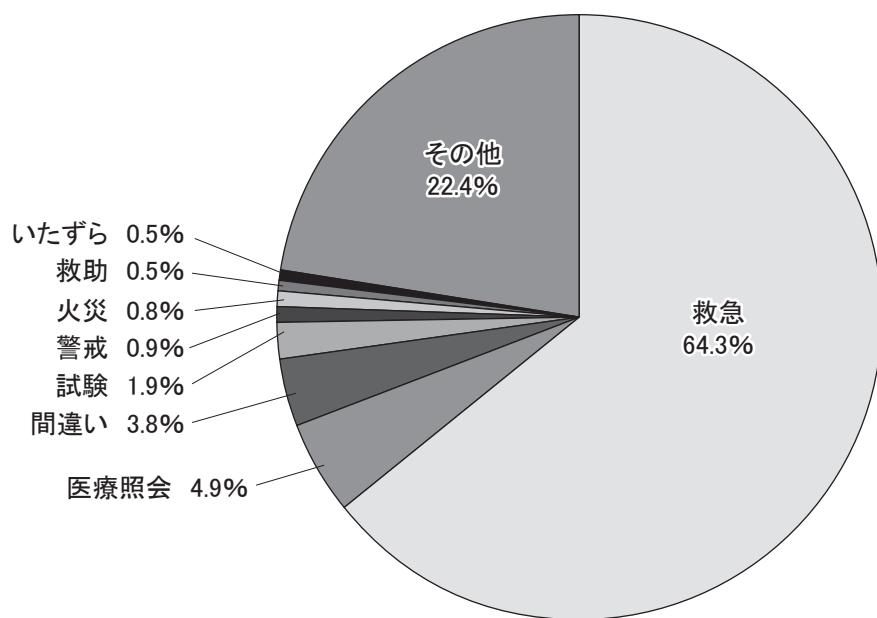
また、車両の位置情報や消火栓などの水利情報、通行障害及び病院などの各種支援情報を表示します。

### 3. 119番受信状況

2022年中(令和4年中)

種別	合計	火災	救急	救助	警戒	医療照会	試験	いたずら	間違い	その他	うちに携帯電話によるFAX	うちに携帯電話によるEAX	うちに携帯電話によるETX	市民案内
受信件数(件)	36,294	307	23,351	195	337	1,796	681	192	1,388	8,047	19,044	—	1	58,991
割合(%)	100.0	0.8	64.3	0.5	0.9	4.9	1.9	0.5	3.8	22.4	52.5	—	—	
月平均(件)	3,024	26	1,946	16	28	150	57	16	116	671	1,587	—	—	
日平均(件)	99.3	0.8	64.0	0.5	0.9	4.9	1.9	0.5	3.8	22.0	52.2	—	—	

2022年中（令和4年中）119番受信状況



#### 4. 無線移動局配備状況

2023年(令和5年)4月1日現在

局・署・所	呼出名称	卓上		消防車両 (船舶含む)		救急・救助 車両		可搬 (5W)	携帶		
		(10W)	(5W)	(10W)	(5W)	(10W)	(5W)		(2W)	(1W)	署活 (1W)
消防局	ふくやま	—	4	5	6	1	—	2	3	12	21
南消防署	みなみ	1	—	8	—	2	1	—	—	5	20
鞆出張所	とも	1	—	1	—	1	—	—	—	2	6
瀬戸出張所	せと	1	—	1	—	1	—	—	1	1	6
北消防署	きた	1	—	6	2	1	—	—	4	—	15
駅家分署	えきや	1	—	2	1	—	2	—	2	—	8
東消防署	ひがし	1	—	8	1	1	1	—	4	—	15
西消防署	にし	1	—	7	1	2	1	—	4	—	15
沼隈内海出張所	ぬまくま	1	—	1	1	1	—	—	2	—	6
今津出張所	いまづ	1	—	2	—	—	1	—	2	—	6
水上消防署	すいじょう	1	—	3	1	1	—	—	2	—	6
芦品消防署	あしな	1	—	5	1	1	—	—	4	—	15
深安消防署	ふかやす	1	—	6	1	3	—	—	4	—	15
安田出張所	やすだ	1	—	2	—	1	—	—	2	—	6
府中消防署	ふちゅう	1	—	8	2	3	—	—	4	—	15
小塚出張所	おづか	1	—	2	—	1	—	—	2	—	6
合計		15	4	67	17	20	6	2	40	20	181

消防局	ふくやまへりてれ	携帯局	5W	1
南消防署	みなみたんさそうち	無線標定移動局（シリウス）	70mW	1
水上消防署	ふくやま	船舶用（国際VHF） (レーダー)	25W 4.9kW	1
	プラズマII	無線航行移動局（レーダー）	4kW	1

このページは空白です。

# 火 災 編

このページは空白です。

## 1. 火災概況

種 別			2022年中 (令和4年中)	2021年中 (令和3年中)	差引増減
火災発生件数(件)			106	95	11
り災世帯数(世帯)			67	65	2
り災人員(人)			139	119	20
焼損棟数(棟)			102	112	△ 10
焼損面積	建物	床面積(m <sup>2</sup> )	6,825	4,226	2,599
		表面積(m <sup>2</sup> )	350	336	14
	林	野(a)	89	74	15
損害額(千円)			369,539	237,074	132,465
死者(人)			13	8	5
負傷者(人)			27	19	8
1日平均火災発生件数(件)			0.29	0.26	0.03
1日平均り災世帯数(世帯)			0.18	0.18	0.00
1日平均焼損棟数(棟)			0.28	0.31	△ 0.03
1日平均建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )			18.70	11.58	7.12
建物火災1件当たり焼損床面積(m <sup>2</sup> )			64.39	67.08	△ 2.69
人口(人)			505,496	509,055	△ 3,559
世帯数(世帯)			234,654	233,221	1,433
1人当たり損害額(円)			731	466	265
1世帯当たり損害額(円)			1,575	1,017	558
出火率			2.1	1.9	0.2

※ 人口・世帯数は各年12月31日現在

## 2. 署所別及び構成団体別火災発生状況

区 分		火 灾 件 数						焼 損 棟 数					り 災 世 帯				
		計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	全 燃	半 燃	部 燃	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	
署 所 別																	
合 计		106	61	11	16	1	17	102	34	5	34	29	67	23	2	42	
署 所 別	南消防署	小 計	34	27	1	4	—	2	44	14	1	11	18	28	9	—	19
		本 署	26	22	—	3	—	1	33	12	1	7	13	19	6	—	13
		鞆 出 張 所	1	1	—	—	—	—	5	1	—	2	2	6	2	—	4
		瀬 戸 出 張 所	7	4	1	1	—	1	6	1	—	2	3	3	1	—	2
	北消防署	小 計	14	11	—	2	—	1	16	4	—	6	6	12	2	1	9
		本 署	9	7	—	1	—	1	7	2	—	1	4	6	1	—	5
		駅 家 分 署	5	4	—	1	—	—	9	2	—	5	2	6	1	1	4
	東 消 防 署	4	3	—	—	—	1	3	2	—	1	—	—	3	2	—	1
	西消防署	小 計	22	7	2	6	—	7	18	5	1	9	3	11	5	—	6
		本 署	9	4	1	2	—	2	11	3	—	6	2	8	3	—	5
		沼隈内海出張所	7	3	—	2	—	2	6	2	1	2	1	2	2	—	—
		今 津 出 張 所	6	—	1	2	—	3	1	—	—	1	—	1	—	—	1
別	水 上 消 防 署	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	芦 品 消 防 署	8	5	2	—	—	1	9	5	1	3	—	4	2	—	2	
	深安消防署	小 計	14	3	2	4	—	5	5	2	2	1	—	3	1	1	1
		本 署	10	—	2	3	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		安 田 出 張 所	4	3	—	1	—	—	5	2	2	1	—	3	1	1	1
	府中消防署	小 計	9	5	4	—	—	—	7	2	—	3	2	6	2	—	4
		本 署	7	4	3	—	—	—	6	2	—	3	1	5	2	—	3
		小 塚 出 張 所	2	1	1	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—	—	1

合 计	106	61	11	16	1	17	102	34	5	34	29	67	23	2	42	
構 成 団 体 別	福 山 市	93	53	7	15	1	17	90	30	3	30	27	58	20	1	37
	府 中 市	8	5	3	—	—	—	7	2	—	3	2	6	2	—	4
	神 石 高 原 町	5	3	1	1	—	—	5	2	2	1	—	3	1	1	1

2022年中(令和4年中)

り 災 人 員	焼損面積			死 者	負 傷 者	損 害 額 (千円)	主な原因別火災発生状況											
	建物(m <sup>2</sup> )		林 野 (a)				計	放 火 の 疑 い	た き 火	電 気 機 器	配 線 器 具	た ば こ ろ	電 気 装 置	排 気 管	ス ト ー ブ	そ の 他		
	床 面 積	表 面 積																
139	6,825	350	89	13	27	369,539	106	19	16	10	7	5	5	5	3	2	29	
51	3,119	176	2	3	8	165,625	34	5	1	5	2	1	2	2	2	1	1	12
33	2,564	131	—	3	5	152,145	26	5	—	5	2	—	—	2	1	—	—	11
10	461	40	—	—	1	12,376	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
8	94	5	2	—	2	1,104	7	—	1	—	—	—	2	—	1	1	1	1
25	1,338	31	—	2	2	67,052	14	1	1	1	2	2	—	2	—	1	—	4
11	1,201	1	—	1	2	63,037	9	1	—	1	2	2	—	2	—	—	—	1
14	137	30	—	1	—	4,015	5	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	3
10	279	4	—	2	2	23,628	4	2	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—
23	879	77	36	3	6	56,417	22	3	5	2	1	1	1	—	1	1	—	7
16	496	65	28	1	1	41,129	9	1	2	—	—	—	1	—	1	1	—	3
4	383	6	—	2	4	14,411	7	—	1	2	1	1	—	—	—	—	—	2
3	—	6	8	—	1	877	6	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
—	—	—	—	—	—	310	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
10	637	31	15	—	3	32,708	8	—	4	1	—	—	1	1	1	—	—	—
8	340	23	5	2	2	15,147	14	5	2	—	1	1	—	—	1	—	—	4
—	—	—	5	1	2	2,570	10	4	2	—	1	—	—	—	—	—	—	3
8	340	23	—	1	—	12,577	4	1	—	—	—	1	—	—	1	—	—	1
12	233	8	31	1	4	8,652	9	3	2	1	—	—	—	—	—	—	—	2
9	233	8	29	1	4	8,651	7	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
3	—	—	2	—	—	1	2	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—

139	6,825	350	89	13	27	369,539	106	19	16	10	7	5	5	5	3	2	29	
119	6,252	319	58	11	23	348,310	93	15	14	9	7	4	5	5	4	3	1	26
12	233	8	29	1	4	8,652	8	3	1	1	—	—	—	—	—	—	1	2
8	340	23	2	1	—	12,577	5	1	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1

### 3. 月別・年別火災発生状況

区分 月別	火 灾 件 数						焼 損 棟 数					焼 損 面 積		
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
計	106	61	11	16	1	17	102	34	5	34	29	6,825	350	89
1月	10	5	3	2	—	—	7	2	—	3	2	189	32	15
2月	11	8	2	1	—	—	15	4	—	5	6	1,542	115	32
3月	13	10	1	1	—	1	20	8	1	9	2	1,364	64	27
4月	12	7	1	—	—	4	9	3	—	3	3	230	7	8
5月	8	5	—	2	—	1	7	1	—	3	3	114	5	—
6月	8	3	1	2	—	2	4	1	2	—	1	217	4	1
7月	7	3	—	—	—	4	8	4	—	4	—	1,125	16	—
8月	4	2	—	—	—	2	2	—	—	—	2	—	—	—
9月	7	4	—	2	—	1	8	5	1	1	1	1,173	—	—
10月	6	3	—	2	1	—	8	1	—	2	5	38	58	—
11月	9	5	1	2	—	1	5	2	—	2	1	338	—	2
12月	11	6	2	2	—	1	9	3	1	2	3	495	49	4

年 別 (10年分)

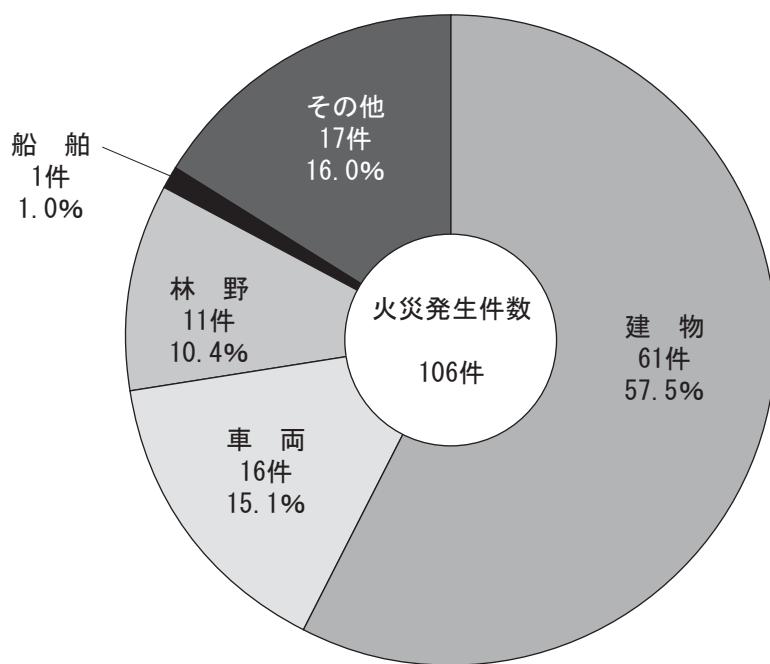
2013年 (平成25年)	108	61	12	15	—	20	121	41	11	33	36	6,288	254	675
2014年 (平成26年)	85	57	1	12	—	15	86	27	5	29	25	4,223	245	5
2015年 (平成27年)	115	80	1	20	—	14	136	43	9	38	46	7,508	409	12
2016年 (平成28年)	88	61	6	12	—	9	90	22	14	27	27	3,332	367	48
2017年 (平成29年)	93	69	3	10	—	11	107	26	11	37	33	4,960	92	67
2018年 (平成30年)	104	64	9	18	—	13	89	19	8	26	36	3,430	118	349
2019年 (令和元年)	95	59	7	15	—	14	98	33	6	31	28	6,114	260	871
2020年 (令和2年)	82	53	9	12	2	6	112	36	11	43	22	5,481	355	178
2021年 (令和3年)	95	63	9	9	—	14	112	32	6	50	24	4,226	336	74
2022年 (令和4年)	106	61	11	16	1	17	102	34	5	34	29	6,825	350	89

2022年中(令和4年中)

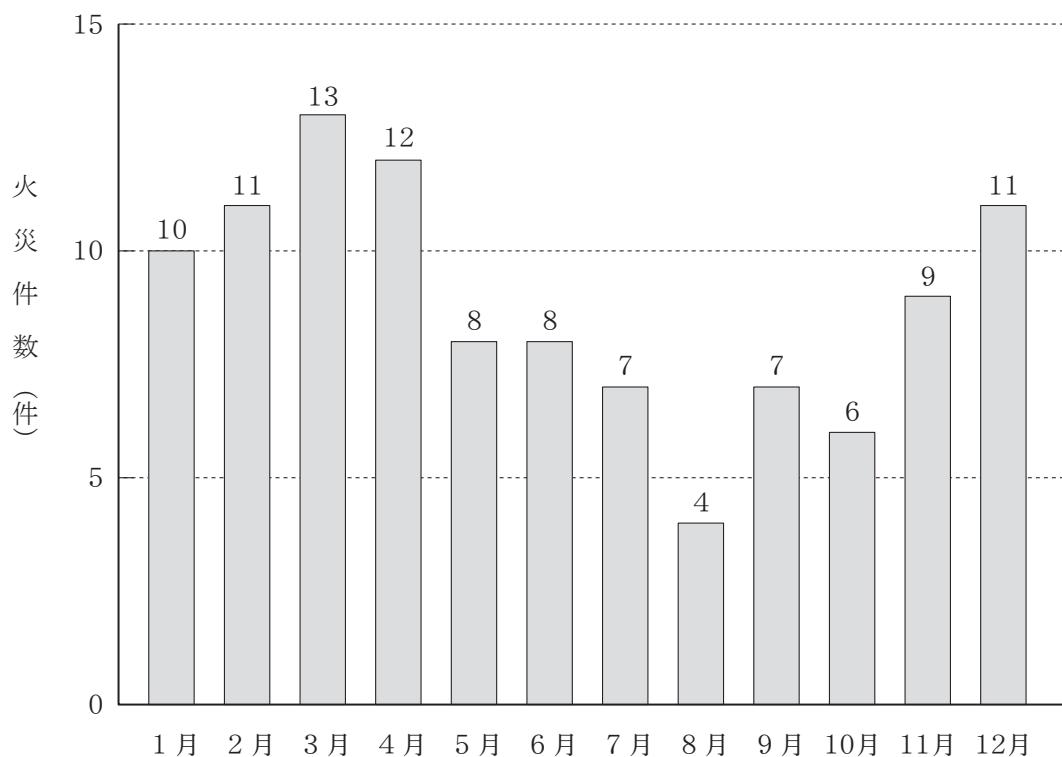
り災世帯				り死傷者		損害額(千円)								
計	全	半	小	死 人 員 者	負 傷 者 者	計	建 物		林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発	
	損	損	損				建 物	収 容 物						
67	23	2	42	139	13	27	369,539	238,442	117,718	—	9,360	310	3,709	—
5	1	—	4	13	—	2	20,418	17,247	2,457	—	674	—	40	—
11	2	—	9	20	—	3	74,292	26,465	47,074	—	753	—	—	—
15	7	—	8	37	4	5	115,618	107,234	4,563	—	712	—	3,109	—
1	1	—	—	2	2	2	2,325	1,891	426	—	—	—	8	—
4	1	1	2	12	—	1	2,477	1,460	816	—	201	—	—	—
5	—	1	4	14	1	3	7,620	6,769	697	—	84	—	70	—
4	1	—	3	11	—	2	53,232	7,705	44,347	—	991	—	189	—
1	—	—	1	1	—	1	188	1	178	—	—	—	9	—
5	4	—	1	10	2	2	33,560	21,957	8,863	—	2,740	—	—	—
6	1	—	5	7	—	1	5,346	907	1,741	—	2,378	310	10	—
3	2	—	1	4	2	2	10,301	8,795	1,014	—	483	—	9	—
7	3	—	4	8	2	3	44,162	38,011	5,542	—	344	—	265	—

75	18	5	52	196	7	21	286,376	197,624	70,401	275	14,984	—	3,092	—
51	21	3	27	120	9	13	223,212	178,010	36,966	3	5,631	—	300	2,302
88	31	4	53	226	8	22	445,725	295,456	143,338	—	6,207	—	724	—
55	8	11	36	130	5	24	166,766	108,624	56,793	39	1,035	—	275	—
80	27	11	42	175	6	18	187,921	117,099	58,375	—	770	—	5,419	6,258
49	7	3	39	132	2	19	203,689	143,380	38,143	—	21,238	—	928	—
66	25	1	40	145	5	24	400,236	319,656	71,138	840	6,954	864	784	—
81	30	3	48	187	8	20	254,100	194,444	47,278	57	8,092	88	3,450	691
65	25	3	37	119	8	19	237,074	201,074	25,369	—	9,599	—	1,032	—
67	23	2	42	139	13	27	369,539	238,442	117,718	—	9,360	310	3,709	—

## ○火災種別火災発生状況



## ○月別火災発生状況



#### 4. 時間別火災発生状況

2022年中(令和4年中)

区分 時間別	件 数						損 害 額 (千円)						焼 損 面 積				
	計	建	林	車	船	その他の	計	建	林	車	船	その他の	爆発	建物 (m <sup>2</sup> )	林野 (a)		
		物	野	両	舶			物	野	両	舶			床面積			
計	106	61	11	16	1	17	369,539	356,160	—	9,360	310	3,709	—	6,825	350	89	
0時～1時	5	2	—	1	—	2	9,500	8,691	—	769	—	40	—	374	—	—	
1時～2時	2	2	—	—	—	—	4,388	4,286	—	92	—	10	—	208	9	—	
2時～3時	5	3	—	1	—	1	1,050	296	—	753	—	1	—	—	7	—	
3時～4時	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4時～5時	3	3	—	—	—	—	5,658	5,658	—	—	—	—	—	192	8	—	
5時～6時	2	2	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6時～7時	2	1	—	—	—	1	11,736	8,627	—	—	—	3,109	—	141	23	—	
7時～8時	7	5	1	1	—	—	77,959	77,895	—	24	—	40	—	605	32	1	
8時～9時	2	1	1	—	—	—	3,556	3,525	—	31	—	—	—	210	—	1	
9時～10時	8	5	—	1	—	2	37,235	36,960	—	132	—	143	—	484	4	—	
10時～11時	5	3	1	1	—	—	12,890	12,740	—	150	—	—	—	484	40	2	
11時～12時	4	2	1	1	—	—	2,157	1	—	2,156	—	—	—	—	—	2	
12時～13時	5	2	—	1	—	2	48,451	47,313	—	1,062	—	76	—	1,031	—	—	
13時～14時	2	—	—	1	—	1	105	—	—	40	—	65	—	—	—	—	
14時～15時	9	4	1	2	—	2	4,952	1,869	—	3,065	—	18	—	119	72	27	
15時～16時	7	1	3	1	1	1	918	584	—	24	310	—	—	2	—	5	
16時～17時	5	1	1	2	—	1	227	31	—	189	—	7	—	1	—	19	
17時～18時	6	4	—	1	—	1	12,418	12,317	—	101	—	—	—	672	21	—	
18時～19時	5	3	1	1	—	—	4,374	4,314	—	60	—	—	—	96	—	4	
19時～20時	3	3	—	—	—	—	9,935	9,935	—	—	—	—	—	403	50	—	
20時～21時	4	3	—	1	—	—	5,867	5,155	—	712	—	—	—	78	6	—	
21時～22時	6	5	1	—	—	—	38,987	38,987	—	—	—	—	—	548	78	28	
22時～23時	4	4	—	—	—	—	77,106	76,906	—	—	—	200	—	1,176	—	—	
23時～24時	1	1	—	—	—	—	67	67	—	—	—	—	—	1	—	—	
不明	4	1	—	—	—	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	

## 5. 曜日別火災発生状況

2022年中(令和4年中)

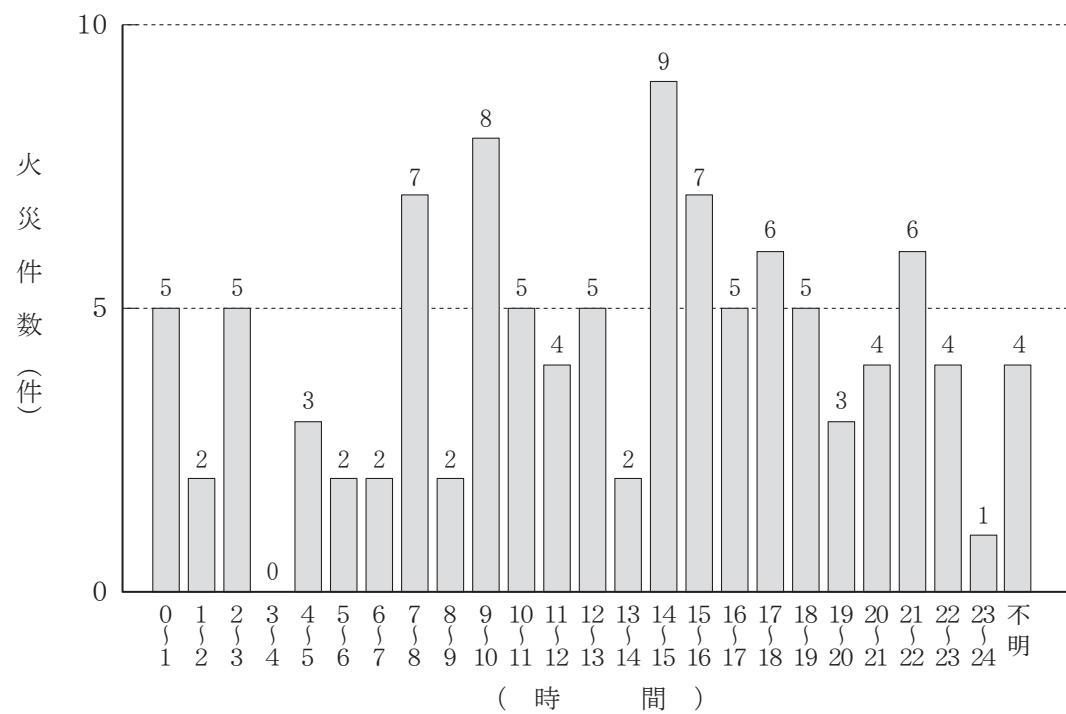
区分 曜日別	件 数						損 害 額 (千円)						焼 損 面 積			
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発	建物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
計	106	61	11	16	1	17	369,539	356,160	—	9,360	310	3,709	—	6,825	350	89
日曜日	17	10	2	3	—	2	64,715	62,764	—	1,857	—	94	—	1,338	112	2
月曜日	12	5	2	2	—	3	16,455	16,340	—	83	—	32	—	278	5	4
火曜日	17	12	1	1	1	2	55,578	54,193	—	865	310	210	—	1,949	50	2
水曜日	15	9	—	4	—	2	14,632	7,849	—	3,682	—	3,101	—	113	60	—
木曜日	14	9	1	2	—	2	39,772	39,554	—	162	—	56	—	959	36	2
金曜日	14	8	2	4	—	—	145,297	142,537	—	2,711	—	49	—	1,689	32	31
土曜日	13	7	3	—	—	3	33,089	32,922	—	—	—	167	—	499	55	48
不明	4	1	—	—	—	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—

## 6. 覚知別火災発生状況

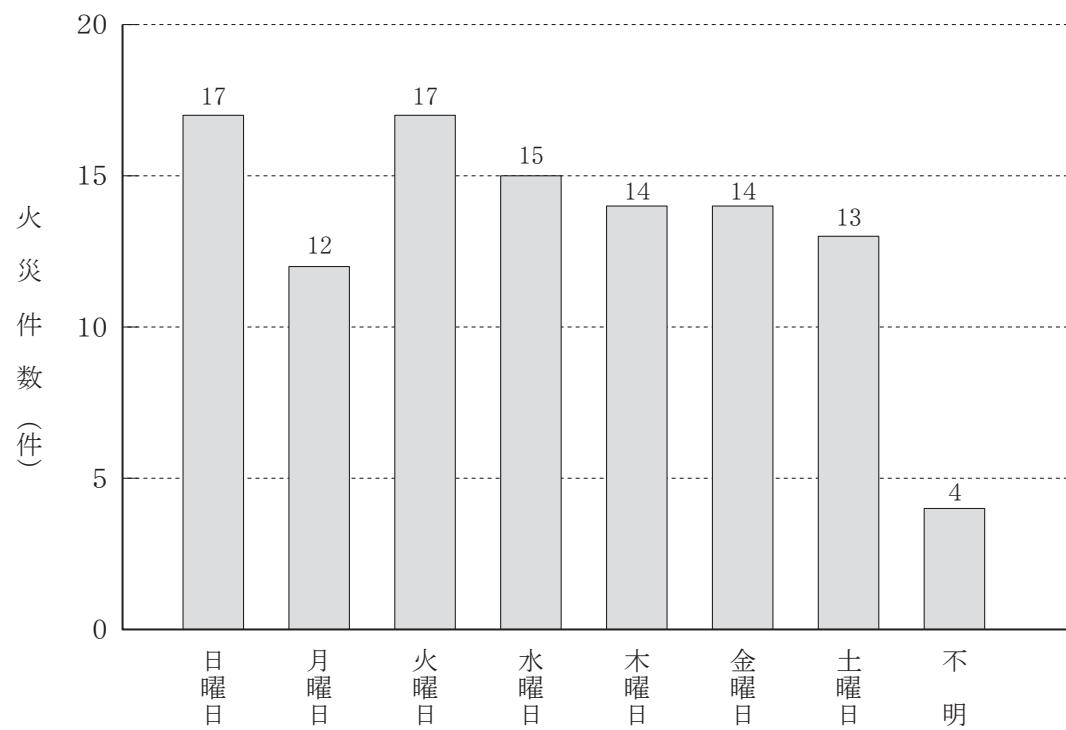
2022年中(令和4年中)

区分 覚知別	件 数						損 害 額 (千円)						焼 損 面 積			
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発	建物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
計	106	61	11	16	1	17	369,539	356,160	—	9,360	310	3,709	—	6,825	350	89
119番	74	42	9	14	—	9	309,503	296,617	—	9,186	—	3,700	—	5,831	348	87
加入電話	1	1	—	—	—	—	178	178	—	—	—	—	—	—	—	—
警察電話	4	1	1	—	—	2	9	—	—	—	—	9	—	—	—	1
駆け付け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事後聞知	24	16	1	1	—	6	524	374	—	150	—	—	—	3	2	1
その他	3	1	—	1	1	—	59,325	58,991	—	24	310	—	—	991	—	—

## ○時間別火災発生状況



## ○曜日別火災発生状況

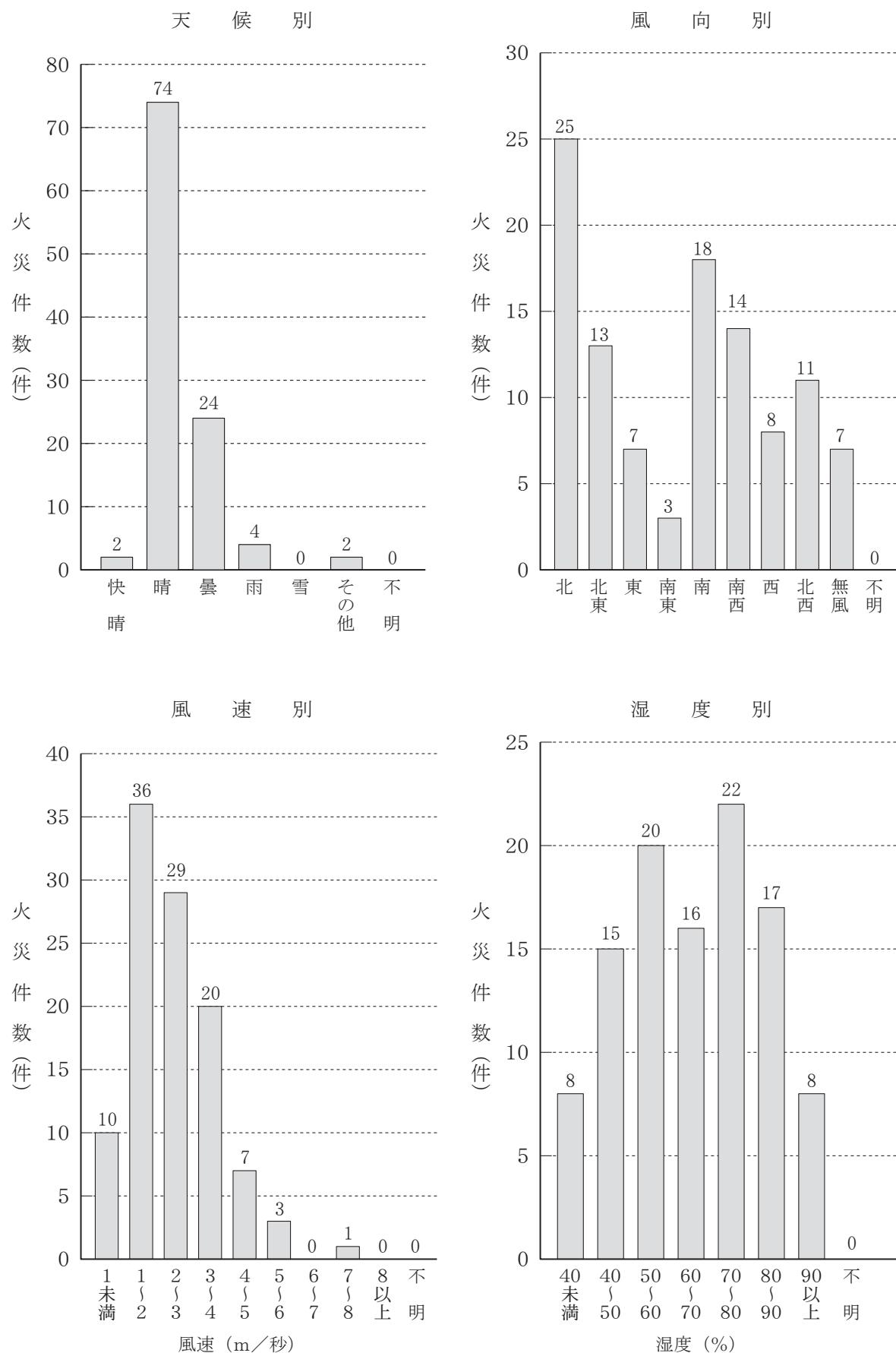


## 7. 気象別火災発生状況

2022年中(令和4年中)

区分 気象別	件 数						損 害 額 (千円)						焼 損 面 積				
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発	建物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)		
計	106	61	11	16	1	17	369,539	356,160	—	9,360	310	3,709	—	6,825	350	89	
天 候 別	快晴	2	1	—	—	—	1	3	3	—	—	—	—	—	—	—	
	晴	74	41	8	13	—	12	160,236	151,916	—	4,708	—	3,612	—	3,306	186	74
	曇	24	15	1	3	1	4	132,717	127,697	—	4,621	310	89	—	2,710	141	13
	雨	4	2	2	—	—	—	64,636	64,605	—	31	—	—	498	—	2	
	雪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	その他	2	2	—	—	—	—	11,947	11,939	—	—	—	8	—	311	23	—
風 向 別	不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北	25	18	1	3	—	3	130,509	128,778	—	1,681	—	50	—	2,493	141	2
	北東	13	9	3	—	—	1	143,299	142,127	—	920	—	252	—	2,010	10	4
	東	7	4	—	1	1	1	3,341	211	—	2,700	310	120	—	23	1	—
	南東	3	2	—	—	—	1	12,571	12,571	—	—	—	—	461	40	—	
	南	18	8	3	4	—	3	32,215	31,871	—	337	—	7	—	487	25	36
	南西	14	7	1	2	—	4	14,786	14,633	—	89	—	64	—	232	23	13
	西	8	5	2	1	—	—	12,291	10,135	—	2,156	—	—	602	91	6	
	西北	11	4	—	4	—	3	14,190	9,655	—	1,359	—	3,176	—	166	11	—
	無風	7	4	1	1	—	1	6,337	6,179	—	118	—	40	—	351	8	28
風 速 別	不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	1m未満	10	6	1	2	—	1	21,482	20,910	—	483	—	89	—	515	34	28
	1~2	36	27	1	4	—	4	153,422	148,287	—	1,823	—	3,312	—	2,801	160	2
	2~3	29	15	2	5	—	7	107,839	103,776	—	3,906	—	157	—	2,655	78	15
	3~4	20	8	4	4	—	4	82,760	79,602	—	3,016	—	142	—	613	4	11
	4~5	7	2	3	1	1	—	2,124	1,682	—	132	310	—	89	6	33	
	5~6	3	2	—	—	—	1	1,912	1,903	—	—	—	9	—	152	6	—
	6~7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	7~8	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	62	—
	8m以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
湿 度 別	不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	40%未満	8	3	3	1	—	1	2,581	2,424	—	150	—	7	—	181	11	47
	40~50	15	6	1	4	—	4	5,767	4,884	—	769	—	114	—	289	101	4
	50~60	20	8	4	4	—	4	20,153	17,327	—	2,794	—	32	—	564	45	8
	60~70	16	12	—	3	—	1	44,628	43,068	—	1,513	—	47	—	804	6	—
	70~80	22	15	1	2	1	3	113,330	111,667	—	1,194	310	159	—	2,336	123	28
	80~90	17	14	—	1	—	2	166,004	164,979	—	784	—	241	—	2,459	41	—
	90%以上	8	3	2	1	—	2	17,076	11,811	—	2,156	—	3,109	—	192	23	2
	不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## ○気象別火災発生状況



## 8. 原因別火災発生状況

2022年中(令和4年中)

区分 原因別	件 数						損 害 額 (千円)						焼 損 面 積			
	計	建	林	車	船	そ の 他	計	建	林	車	船	そ の 他	爆 発	建物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
		物	野	両	舶	他		物	野	両	舶	他		床 面 積	表 面 積	
計	106	61	11	16	1	17	369,539	356,160	—	9,360	310	3,709	—	6,825	350	89
たばこ	5	4	—	1	—	—	34,543	34,413	—	130	—	—	—	517	58	—
こんろ	5	5	—	—	—	—	14,323	13,641	—	682	—	—	—	405	—	—
かまど	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
風呂かまど	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
炉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼却炉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ストーブ	2	2	—	—	—	—	2,304	2,304	—	—	—	—	—	138	8	—
こたつ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ボイラー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
煙突・煙道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
排気管	3	—	—	2	—	1	2,733	—	—	2,724	—	9	—	—	—	—
電気機器	7	2	—	4	1	—	953	219	—	424	310	—	—	—	1	—
電気装置	5	4	—	1	—	—	6,888	6,227	—	651	—	10	—	63	14	—
電灯・電話等の配線	10	9	—	—	—	1	112,872	112,569	—	—	—	303	—	1,224	30	—
内燃機関	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
配線器具	5	5	—	—	—	—	85,461	85,422	—	31	—	8	—	1,955	69	—
火あそび	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
マッチ・ライター	2	1	—	—	—	1	240	120	—	—	—	120	—	—	—	—
たき火	16	3	8	1	—	4	805	359	—	365	—	81	—	54	—	86
溶接機・切断機	1	—	—	1	—	—	150	—	—	150	—	—	—	—	—	—
灯火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
衝突の火花	1	—	—	1	—	—	60	—	—	60	—	—	—	—	—	—
取灰	1	1	—	—	—	—	571	571	—	—	—	—	—	29	—	—
火入れ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
放火	2	1	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
放火の疑い	19	9	2	1	—	7	28,473	27,719	—	753	—	1	—	505	7	2
その他	14	9	—	3	—	2	61,659	55,179	—	3,303	—	3,177	—	1,149	66	—
不明・調査中	7	6	—	1	—	—	17,503	17,416	—	87	—	—	—	786	97	—

## 9. 用途別建物火災発生状況

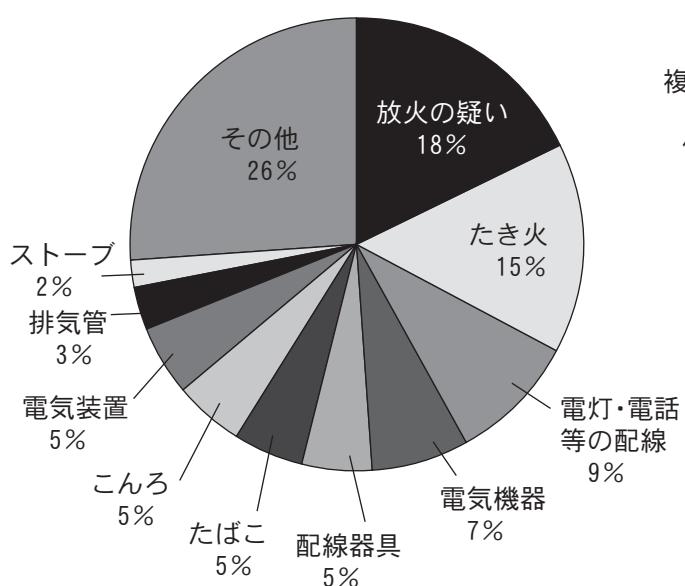
2022年中(令和4年中)

区分 用途別	火災 発生 件数	焼損棟数				り災世帯			り 災 人 員	死傷者		損 害 額 (千円)	焼損面積		火災1件当たり				
		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者		建物(m <sup>2</sup> )	床 面 積	表 面 積	損 害 額 (千円)	建物(m <sup>2</sup> )	床 面 積	表 面 積
計	61	34	5	34	29	23	2	42	139	11	16	350,390	6,825	350	5,744	112	6		
住 宅	32	25	2	23	16	22	-	30	111	10	10	161,249	3,665	221	5,039	115	7		
共同住宅	9	-	1	3	5	1	-	9	15	-	4	480	82	6	53	9	1		
併用住宅	1	-	-	1	-	-	1	-	4	-	-	1,334	22	-	1,334	22	-		
倉 庫	4	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	47,527	1,063	-	11,882	266	-		
工 場	4	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	10,089	403	49	2,522	101	12		
複合(特定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
複合(非特定)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	130	-	-	130	-	-		
学 校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
そ の 他	10	5	2	4	4	-	1	3	9	1	1	129,581	1,590	74	12,958	159	7		

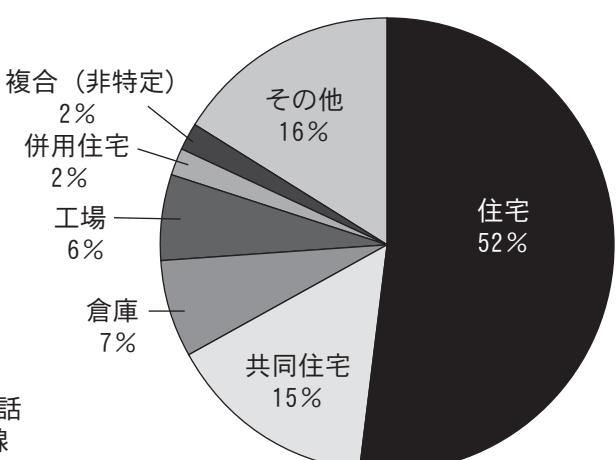
※ 損害額は爆発によるものを含まない。

※ 建物火災以外によりり災した建物の損害状況も含む。

○原因別火災発生状況



○用途別建物火災発生状況



## 10. 主な火災と死者を生じた火災

2022年中(令和4年中)

出火日時	出火場所	火元用途	焼損面積		焼損棟数				死傷者		
			建物(m <sup>2</sup> )		林野(a)	全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	負傷者
			床面積	表面積							
1／28	7:20	福山市駅家町	住宅	164	26	—	1	—	1	—	—
2／8	10:10	福山市鞆町	住宅	461	40	—	1	—	2	2	—
2／11	22:35	福山市南手城町	店舗	991	—	—	1	—	—	—	—
3／6	21:00	福山市御幸町	住宅	114	29	—	2	—	3	1	1
3／10	4:25	府中市中須町	住宅	137	8	—	1	—	2	—	1
3／18	7:00	福山市草戸町	園舎	288	—	—	—	—	1	—	—
4／1	7:07	福山市内海町	住宅	152	6	—	1	—	2	—	1
7／31	12:15	福山市箕沖町	倉庫	1,031	—	—	3	—	—	—	—
9／5	9:20	福山市内海町	住宅	231	—	—	1	1	—	—	1
9／6	17:10	福山市水呑町	住宅	488	—	—	3	—	—	—	2
11／1	8:35	福山市港町	住宅	210	—	—	1	—	—	—	1
11／9	0:45	福山市内海町	車両	—	—	—	—	—	—	—	1
12／3	21:44	福山市松永町	住宅	374	49	—	2	—	2	—	1
12／6	22:20	福山市熊野町	住宅	91	—	—	1	—	—	—	1

※ 主な火災とは損害額が1,000万円以上又は特異な火災をいう。

※ 火災による死者は放火自殺者等を除く。

# 救急救助編

このページは空白です。

## 1. 年別救急出場件数・搬送人員

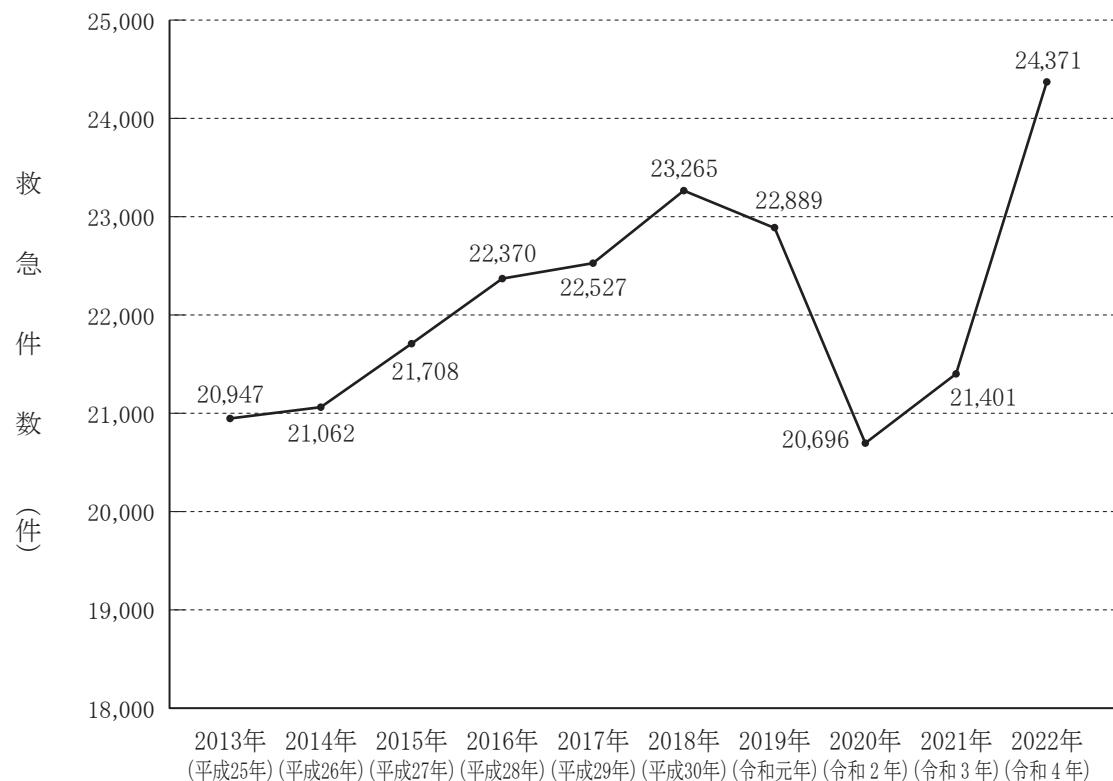
事故種別 年 別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	う ち 不 搬 送
2013年 (平成25年)	出場件数	20,947	19	—	19	2,598	116	109	2,861	81	203	11,844	3,097	1,602
	搬送人員	19,566	15	—	8	2,558	116	108	2,717	69	138	10,811	3,026	—
2014年 (平成26年)	出場件数	21,062	17	2	14	2,416	119	111	3,056	63	174	11,927	3,163	1,608
	搬送人員	19,639	12	1	5	2,351	119	110	2,865	51	127	10,923	3,075	—
2015年 (平成27年)	出場件数	21,708	26	—	11	2,365	169	107	3,177	69	182	12,423	3,179	1,890
	搬送人員	20,033	20	—	3	2,305	165	105	2,972	45	125	11,199	3,094	—
2016年 (平成28年)	出場件数	22,370	38	1	13	2,302	149	133	3,232	75	180	12,974	3,273	1,989
	搬送人員	20,561	23	1	5	2,217	143	132	2,999	60	118	11,672	3,191	—
2017年 (平成29年)	出場件数	22,527	92	—	10	2,275	149	110	3,345	90	143	13,071	3,242	2,273
	搬送人員	20,448	17	—	5	2,107	145	108	3,072	61	96	11,624	3,213	—
2018年 (平成30年)	出場件数	23,265	28	15	14	2,267	165	134	3,427	65	165	13,748	3,237	2,388
	搬送人員	21,042	14	7	4	2,098	161	130	3,124	48	95	12,166	3,195	—
2019年 (令和元年)	出場件数	22,889	31	—	11	2,065	184	114	3,556	52	154	13,564	3,158	2,490
	搬送人員	20,555	21	—	5	1,900	182	109	3,207	31	100	11,885	3,115	—
2020年 (令和2年)	出場件数	20,696	26	2	18	1,781	143	80	3,319	58	179	12,298	2,792	2,342
	搬送人員	18,458	18	2	9	1,592	140	81	2,998	38	121	10,705	2,754	—
2021年 (令和3年)	出場件数	21,401	25	—	12	1,722	161	76	3,397	67	180	12,889	2,872	2,487
	搬送人員	19,023	17	—	3	1,534	156	76	3,034	42	111	11,208	2,842	—
2022年 (令和4年)	出場件数	24,371	31	—	8	1,720	172	77	3,774	69	240	15,253	3,027	3,025
	搬送人員	21,440	24	—	3	1,509	171	76	3,381	53	146	13,091	2,986	—

## 2. 月別救急出場件数・搬送人員

2022年中(令和4年中)

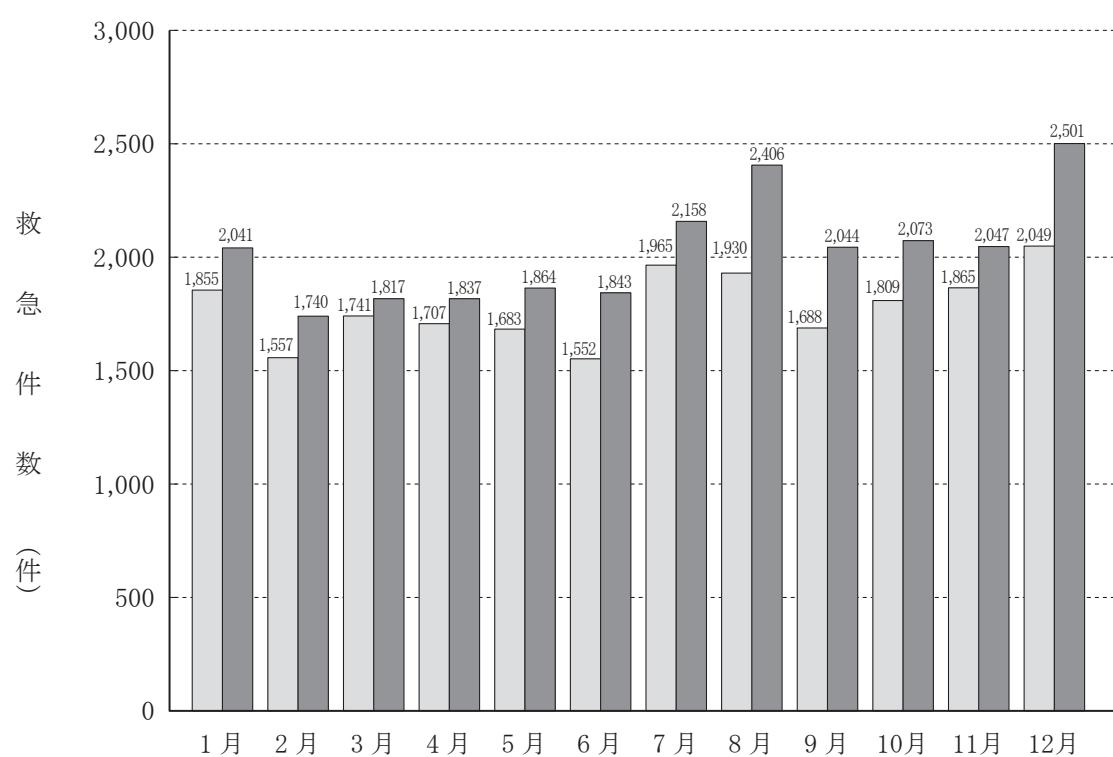
事故種別 月 別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	う ち 不 搬 送
計	出場件数	24,371	31	—	8	1,720	172	77	3,774	69	240	15,253	3,027	3,025
	搬送人員	21,440	24	—	3	1,509	171	76	3,381	53	146	13,091	2,986	—
1月	出場件数	2,041	2	—	—	122	11	2	331	8	23	1,255	287	206
	搬送人員	1,846	2	—	—	117	11	2	303	8	12	1,110	281	—
2月	出場件数	1,740	2	—	—	111	14	2	262	2	14	1,084	249	214
	搬送人員	1,530	2	—	—	94	14	2	230	—	9	932	247	—
3月	出場件数	1,817	7	—	1	122	8	2	264	3	21	1,125	264	229
	搬送人員	1,598	5	—	—	111	8	2	235	3	11	964	259	—
4月	出場件数	1,837	4	—	1	137	9	2	302	—	16	1,127	239	193
	搬送人員	1,653	2	—	1	121	9	2	283	—	11	987	237	—
5月	出場件数	1,864	1	—	—	153	13	13	305	6	20	1,108	245	172
	搬送人員	1,700	1	—	—	140	13	13	279	4	13	993	244	—
6月	出場件数	1,843	2	—	1	162	10	5	271	5	24	1,142	221	192
	搬送人員	1,661	2	—	—	149	10	5	247	5	13	1,011	219	—
7月	出場件数	2,158	1	—	2	161	20	17	276	9	17	1,424	231	240
	搬送人員	1,931	1	—	—	150	20	17	248	6	13	1,247	229	—
8月	出場件数	2,406	1	—	1	147	16	7	329	5	26	1,630	244	379
	搬送人員	2,032	1	—	—	115	16	7	293	5	19	1,339	237	—
9月	出場件数	2,044	4	—	—	141	17	7	322	7	12	1,304	230	291
	搬送人員	1,762	3	—	—	118	16	7	291	4	7	1,089	227	—
10月	出場件数	2,073	1	—	—	168	20	8	369	7	25	1,213	262	237
	搬送人員	1,843	1	—	—	149	20	7	333	6	18	1,053	256	—
11月	出場件数	2,047	3	—	1	139	8	9	335	9	20	1,255	268	286
	搬送人員	1,766	1	—	1	119	8	9	285	6	10	1,059	268	—
12月	出場件数	2,501	3	—	1	157	26	3	408	8	22	1,586	287	386
	搬送人員	2,118	3	—	1	126	26	3	354	6	10	1,307	282	—

## ○年別救急出場件数



## ○月別救急出場件数

[ 2021年(令和3年) 2022年(令和4年) ]



### 3. 時間別救急出場件数・搬送人員

2022年中(令和4年中)

事故種別 時 間 別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
計		出場件数 搬送人員	24,371 21,440	31 24	— —	8 3	1,720 1,509	172 171	77 76	3,774 3,381	69 53	240 146	15,253 13,091	3,027 2,986
0 ~ 2		出場件数 搬送人員	1,052 857	1 1	— —	1 1	32 19	4 4	— —	122 97	8 5	11 8	826 676	47 46
2 ~ 4		出場件数 搬送人員	909 747	— —	— —	— —	20 17	3 3	— —	87 75	7 5	11 9	743 601	38 37
4 ~ 6		出場件数 搬送人員	858 710	4 4	— —	1 1	34 28	3 3	— —	115 101	1 1	15 5	654 538	31 29
6 ~ 8		出場件数 搬送人員	1,657 1,442	1 1	— —	— —	137 120	5 5	1 1	282 256	1 1	17 8	1,176 1,013	37 37
8 ~ 10		出場件数 搬送人員	2,959 2,692	6 4	— —	— —	240 207	36 36	7 7	533 505	6 6	16 9	1,809 1,618	306 300
10~12		出場件数 搬送人員	3,056 2,781	4 3	— —	1 —	226 202	33 32	17 17	526 492	5 3	23 13	1,609 1,413	612 606
12~14		出場件数 搬送人員	2,883 2,608	4 3	— —	1 —	193 173	16 16	15 15	394 361	2 1	17 7	1,586 1,382	655 650
14~16		出場件数 搬送人員	2,512 2,246	3 3	— —	2 1	214 189	40 41	11 11	385 342	4 3	25 16	1,419 1,237	409 403
16~18		出場件数 搬送人員	2,632 2,346	1 1	— —	— —	249 228	12 11	8 8	456 413	3 3	43 30	1,434 1,233	426 419
18~20		出場件数 搬送人員	2,511 2,175	4 2	— —	1 —	213 180	13 13	12 12	414 358	12 8	18 12	1,575 1,344	249 246
20~22		出場件数 搬送人員	1,953 1,678	3 2	— —	1 —	100 93	5 5	4 3	286 236	11 10	23 18	1,389 1,183	131 128
22~24		出場件数 搬送人員	1,389 1,158	— —	— —	— —	62 53	2 2	2 2	174 145	9 7	21 11	1,033 853	86 85

#### 4. 曜日別・署所別・構成団体別救急出場件数

2022年中(令和4年中)

区分		事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計		24,371	31	—	8	1,720	172	77	3,774	69	240	15,253	3,027	
曜日別	月曜日	3,693	5	—	1	254	26	7	537	7	45	2,319	492	
	火曜日	3,589	5	—	—	261	33	4	553	8	40	2,116	569	
	水曜日	3,418	4	—	1	248	29	8	471	11	28	2,148	470	
	木曜日	3,382	6	—	2	254	28	8	523	15	40	2,066	440	
	金曜日	3,599	4	—	1	286	28	7	537	6	31	2,200	499	
	土曜日	3,374	1	—	—	227	19	16	537	10	24	2,172	368	
	日曜日	3,316	6	—	3	190	9	27	616	12	32	2,232	189	
署別	南消防署	3,531	5	—	1	269	22	12	480	10	29	2,138	565	
	鞆出張所	408	—	—	1	12	4	2	66	—	2	231	90	
	瀬戸出張所	1,694	3	—	—	136	9	4	274	10	17	1,087	154	
	北消防署	3,454	1	—	—	237	14	8	563	12	35	2,141	443	
	駅家分署	1,982	3	—	—	134	11	4	314	2	23	1,283	208	
	東消防署	2,871	3	—	—	222	21	5	425	10	32	1,798	355	
	西消防署	1,299	4	—	—	85	14	5	185	4	12	799	191	
	沼隈内海出張所	680	2	—	2	25	7	3	108	2	11	388	132	
	今津出張所	751	—	—	—	75	5	5	128	1	7	465	65	
	水上消防署	1,631	—	—	—	135	22	9	230	8	13	1,006	208	
	芦品消防署	1,626	3	—	—	102	5	7	275	1	16	1,032	185	
	深安消防署	2,309	4	—	1	183	16	10	352	4	26	1,566	147	
	安田出張所	328	—	—	—	15	9	1	70	—	1	163	69	
	府中消防署	1,486	3	—	—	66	11	2	249	5	15	943	192	
	小塚出張所	321	—	—	3	24	2	—	55	—	1	213	23	
構成団体別	福山市	22,111	26	—	5	1,607	151	72	3,384	64	222	13,878	2,702	
	府中市	1,811	4	—	2	89	11	4	300	5	17	1,123	256	
	神石高原町	449	1	—	1	24	10	1	90	—	1	252	69	

## 5. 年齢別・管内管外別搬送人員

2022年中(令和4年中)

事故種別 区分		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その 他
計		21,440	24	—	3	1,509	171	76	3,381	53	146	13,091	2,986
年 齢 別	新生児	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	31
	乳幼児	799	—	—	1	39	—	—	185	1	—	538	35
	少年	692	—	—	—	184	2	48	98	4	8	318	30
	成人	5,904	7	—	—	784	138	27	501	42	118	3,603	684
	高齢者	14,009	17	—	2	502	31	1	2,597	6	20	8,627	2,206
管 管 外 内 別	管内に住む者	20,334	22	—	3	1,351	133	62	3,272	52	132	12,582	2,725
	管外に住む者	1,093	2	—	—	158	38	14	107	1	14	499	260
	不明	13	—	—	—	—	—	—	2	—	—	10	1

## 6. 医療機関別搬送人員

2022年中(令和4年中)

事故種別	医療機関 合 計	救急告示医療機関						その他の医療機関						その他の場所	
		計	国 立	公 立	公 的	私 的		計	国 立	公 立	公 的	私 的			
						病 院	診 療 所					病 院	診 療 所		
計	21,440	20,546	2,152	4,762	424	13,011	197	887	—	3	1	343	540	7	
急病	13,091	12,426	1,428	3,003	237	7,694	64	663	—	1	1	258	403	2	
交通	1,509	1,471	41	236	20	1,127	47	37	—	—	—	2	35	1	
一般	3,381	3,278	159	500	33	2,510	76	103	—	—	—	29	74	—	
その他	3,459	3,371	524	1,023	134	1,680	10	84	—	2	—	54	28	4	

## 7. 傷病程度別搬送人員

2022年中(令和4年中)

事故種別 傷病程度		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その 他
計		21,440	24	—	3	1,509	171	76	3,381	53	146	13,091	2,986
死 亡		551	1	—	2	14	3	—	37	—	13	463	18
重 症		2,673	7	—	—	90	30	2	588	1	14	1,275	666
中 等 症		9,545	8	—	—	303	64	16	1,139	9	68	5,843	2,095
輕 症		8,670	8	—	1	1,101	74	58	1,617	43	51	5,510	207
そ の 他		1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—

## 8. 発生場所別搬送人員

2022年中(令和4年中)

事故種別	発生場所 計	計	住 宅	公 衆 出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他
計	21,440	12,336	6,128	555	2,077	344	
急 病	13,091	9,960	2,414	347	280	90	
交 通	1,509	27	40	—	1,398	44	
一 般 負 傷	3,381	2,180	597	42	384	178	
そ の 他	3,459	169	3,077	166	15	32	

## 9. 急病に係る疾病分類別搬送人員

2022年中(令和4年中)

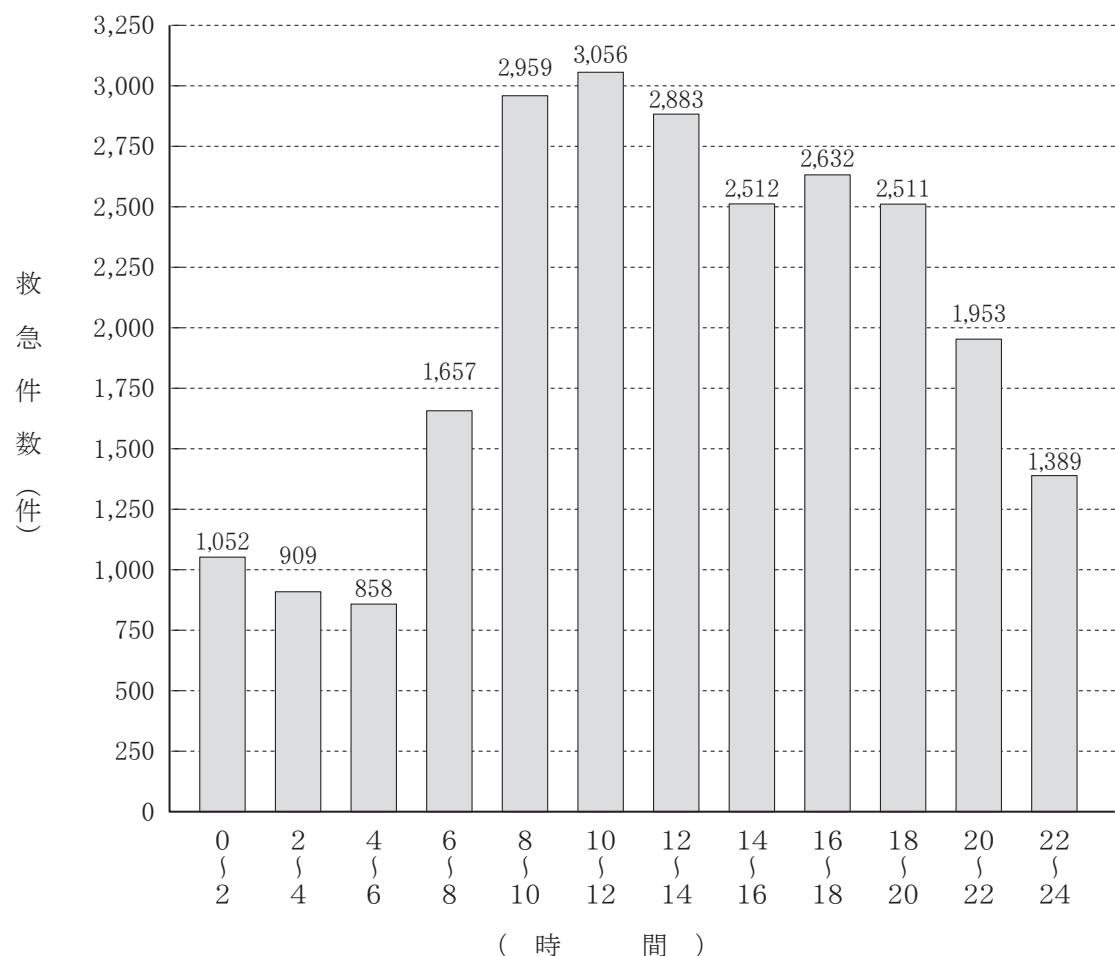
傷病程度別	疾病分類 計	循 環 系		消 化 系	呼 吸 系	精 神 系	感 觉 系	泌 尿 系	新 生 物	そ の 他	不 明
		脳 疾 患	心 疾 患 等								
計	13,091	1,028	1,193	1,458	1,385	479	572	794	344	5,772	66
死 亡	463	14	150	11	43	1	1	2	25	213	3
重 症	1,275	381	170	87	189	19	17	49	78	285	—
中 等 症	5,843	522	568	827	851	77	241	362	213	2,166	16
軽 症	5,510	111	305	533	302	382	313	381	28	3,108	47

## 10. 救急隊員の行った応急処置件数

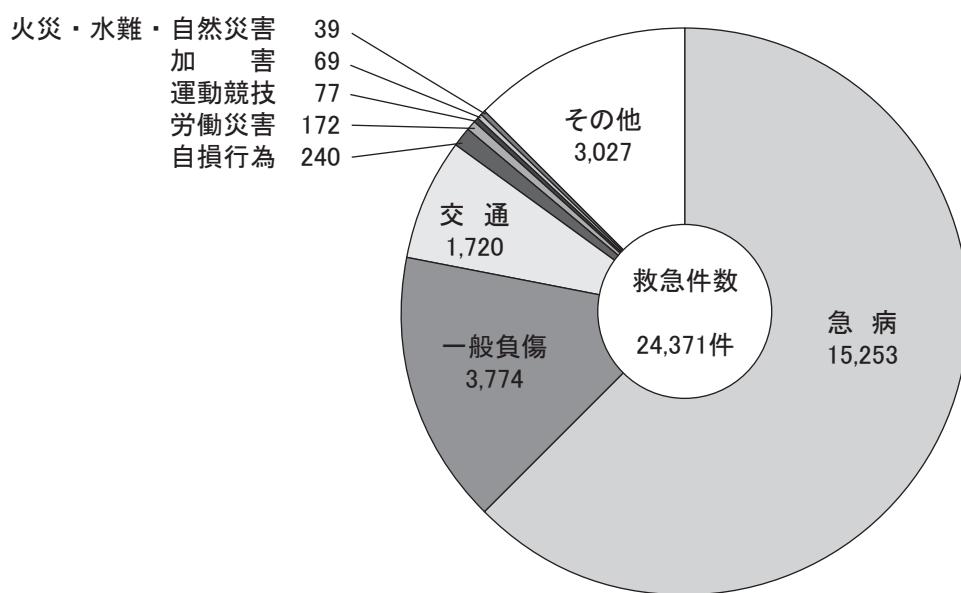
2022年中(令和4年中)

応急処置別	傷病程度別 計	死	重	中	軽	その 他
		亡	症	等 症	症	
止 血	595	1	42	164	388	—
固 定	1,289	35	205	462	586	1
人 工 呼 吸	35	3	18	12	2	—
心 肺 蘇 生	560	483	70	5	2	—
酸 素 吸 入	3,859	358	855	2,273	373	—
気 道 確 保	682	489	124	63	6	—
保 温	2,254	79	325	1,051	799	—
被 覆	971	1	62	259	649	—
在 宅 療 法	17	—	4	9	4	—
除 細 動	32	19	12	—	1	—
血 糖 測 定	62	1	12	32	17	—
ブ ド ウ 糖 投 与	10	1	—	6	3	—
薬 劑 投 与	6	5	1	—	—	—
静 脈 路 確 保	13	12	1	—	—	—
血 壓 測 定	20,448	100	2,577	9,402	8,368	1
心 音 呼 吸 音 の 聴 取	11,773	142	1,492	5,529	4,609	1
血 中 酸 素 鮑 和 度 の 測 定	20,838	122	2,601	9,507	8,607	1
心 电 図	18,609	274	2,437	8,726	7,171	1
气 管 挿 管	15	12	3	—	—	—
そ の 他	20,995	484	2,606	9,373	8,531	1
計	103,063	2,621	13,447	46,873	40,116	6
応 急 処 置 対 象 人 員	21,411	550	2,660	9,533	8,667	1

## ○時間別救急出場状況



## ○救急事故種別救急出場状況



## 11. 応急手当普及啓発実施状況

2022年度(令和4年度)

署 所 別 区 分	普通救命講習		上級救命講習		計	
	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数
消防局	352	4	19	1	371	5
南消防署	343	25	—	—	343	25
本署	330	24	—	—	330	24
鞆出張所	—	—	—	—	—	—
瀬戸出張所	13	1	—	—	13	1
北消防署	286	23	—	—	286	23
本署	211	18	—	—	211	18
駅家分署	75	5	—	—	75	5
東消防署	202	16	—	—	202	16
西消防署	250	20	—	—	250	20
本署	136	13	—	—	136	13
沼隈内海出張所	41	3	—	—	41	3
今津出張所	73	4	—	—	73	4
水上消防署	176	12	—	—	176	12
芦品消防署	128	10	—	—	128	10
深安消防署	272	25	—	—	272	25
本署	182	17	—	—	182	17
安田出張所	90	8	—	—	90	8
府中消防署	229	14	—	—	229	14
本署	194	12	—	—	194	12
小塚出張所	35	2	—	—	35	2
合 計	2,238	149	19	1	2,257	150

※ 再講習を含む。

## 12. 年別救助活動状況

事故種別 年別		計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故に故	建物による等事故に故	ガス欠及事故	破裂事故	その他
2013年 (平成25年)	出動件数	254	1	155	21	1	6	36	1	—	33
	活動件数	112	1	60	16	—	2	15	1	—	17
	救助人員	115	1	63	14	—	2	15	1	—	19
2014年 (平成26年)	出動件数	250	1	152	14	—	5	28	2	—	48
	活動件数	122	1	69	8	—	1	15	1	—	27
	救助人員	132	1	78	8	—	1	17	1	—	26
2015年 (平成27年)	出動件数	251	1	138	14	1	11	44	1	—	41
	活動件数	122	1	57	9	1	3	23	—	—	28
	救助人員	113	2	57	7	—	2	20	—	—	25
2016年 (平成28年)	出動件数	314	2	159	20	3	16	51	4	—	59
	活動件数	149	2	61	15	3	8	26	3	—	31
	救助人員	161	2	74	7	5	8	31	3	—	31
2017年 (平成29年)	出動件数	281	—	151	18	—	8	60	1	—	43
	活動件数	126	—	46	13	—	2	35	1	—	29
	救助人員	126	—	47	11	—	2	34	2	—	30
2018年 (平成30年)	出動件数	357	2	122	19	86	13	66	2	—	47
	活動件数	230	2	54	13	81	8	42	1	—	29
	救助人員	475	2	65	9	323	8	41	1	—	26
2019年 (令和元年)	出動件数	251	—	129	14	—	10	53	2	—	43
	活動件数	114	—	50	10	—	5	25	1	—	23
	救助人員	116	—	59	9	—	5	19	1	—	23
2020年 (令和2年)	出動件数	269	1	128	18	—	10	59	1	—	52
	活動件数	149	1	55	14	—	9	38	1	—	31
	救助人員	141	—	61	11	—	9	30	1	—	29
2021年 (令和3年)	出動件数	246	5	102	10	—	5	69	1	—	54
	活動件数	136	5	45	7	—	4	41	1	—	33
	救助人員	135	4	54	7	—	4	32	1	—	33
2022年 (令和4年)	出動件数	307	9	121	12	—	6	100	4	—	55
	活動件数	186	9	60	10	—	3	62	3	—	39
	救助人員	167	2	64	9	—	3	49	4	—	36

### 13. 構成団体別救助活動状況

2022年中(令和4年中)

事故種別 構成団体		計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 に 故	建 よ 物 等 事 に 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故	そ の 他	
合 計		出動件数	307	9	121	12	—	6	100	4	—	55
		活動件数	186	9	60	10	—	3	62	3	—	39
		救助人員	167	2	64	9	—	3	49	4	—	36
福 山 市		出動件数	276	9	101	10	—	6	96	4	—	50
		活動件数	166	9	49	8	—	3	59	3	—	35
		救助人員	148	2	53	7	—	3	47	4	—	32
府 中 市		出動件数	21	—	12	2	—	—	4	—	—	3
		活動件数	14	—	7	2	—	—	3	—	—	2
		救助人員	13	—	7	2	—	—	2	—	—	2
神石高原町		出動件数	10	—	8	—	—	—	—	—	—	2
		活動件数	6	—	4	—	—	—	—	—	—	2
		救助人員	6	—	4	—	—	—	—	—	—	2
管 外		出動件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		活動件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		救助人員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

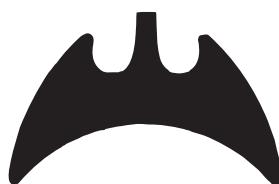
# 消 防 団 編

このページは空白です。

## 1. 福山市消防団

2023年(令和5年)4月1日現在

人 口	459,160 人
世 帯	214,259 世帯
面 積	517.72 km <sup>2</sup>

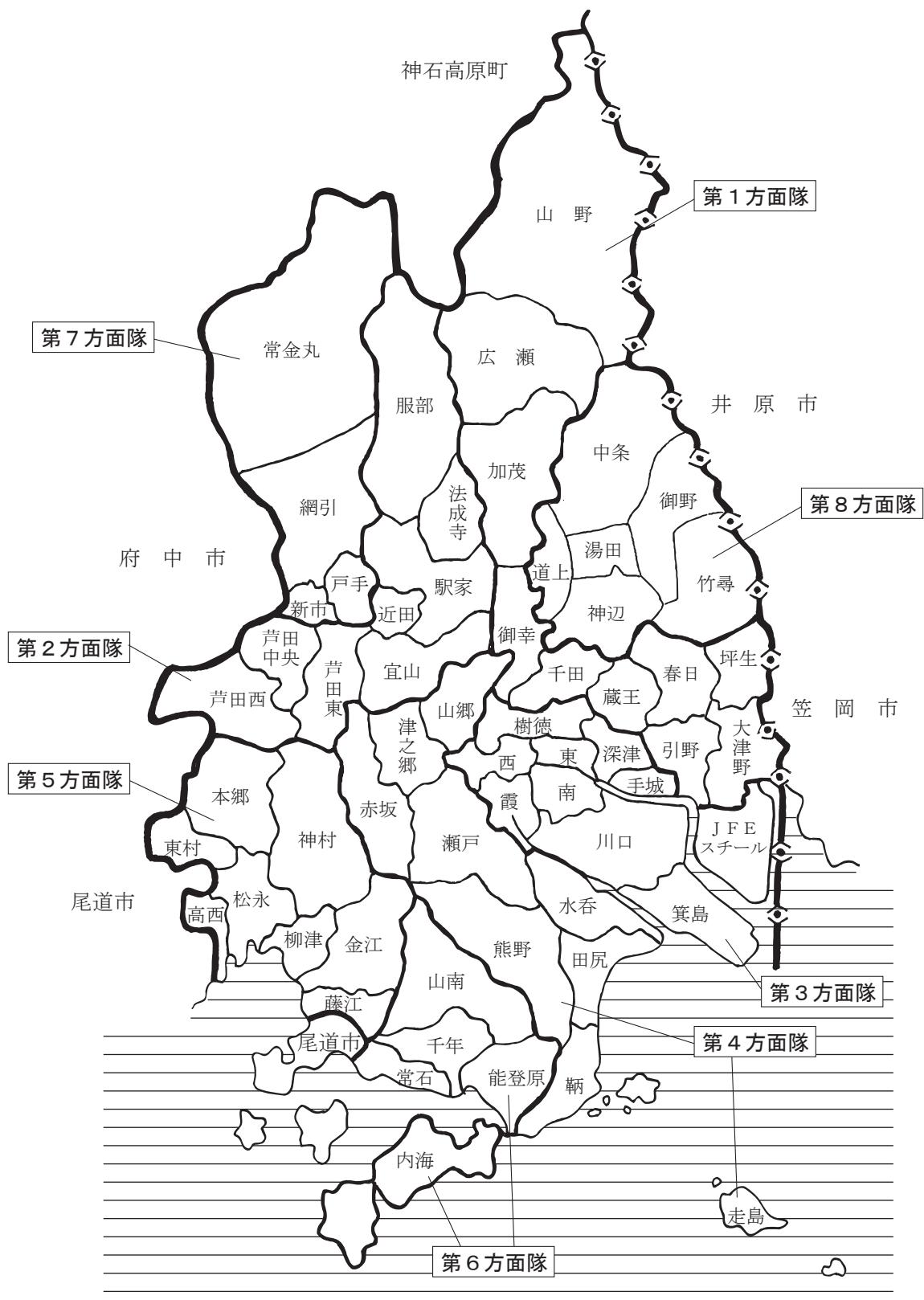


福山市章

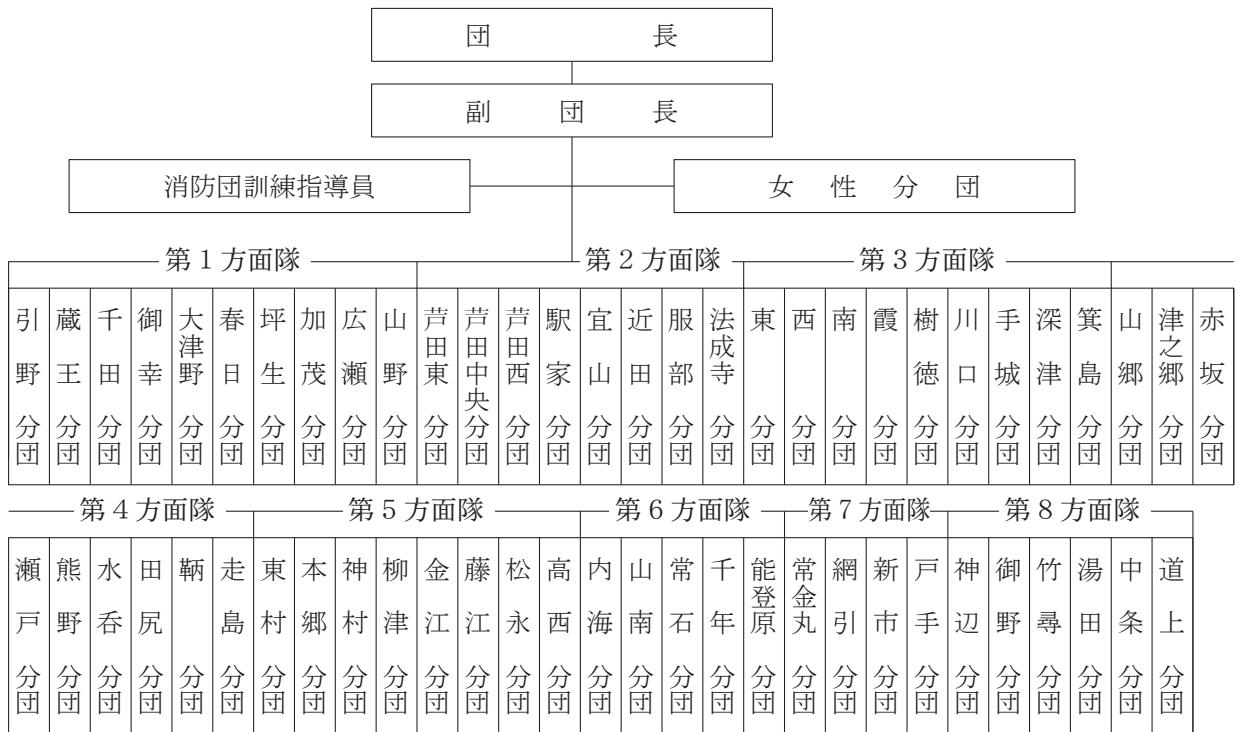
福山城跡のある城山は、もと蝙蝠（こうもり）山と言われ、蝠は福に通ずることから福山と言われました。その蝙蝠と山をかたどつたものです。

このページは空白です。

## (1) 消防団の分団配置図



## (2) 消防団の組織図



## (3) 消防団の定員と報酬

2023年(令和5年)4月1日現在

階級区分	計	團長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	2,864	1	9	69	120	172	172	2,321
職務報酬	(年額)	82,500	69,000	50,500	45,500	38,000	37,000	36,500
出動報酬	1日につき8,000円以下							

## (4) 消防団員退職・新任状況

2022年度(令和4年度)

退職団員数	自己都合	傷病			死亡		
		計	公務	その他	計	公務	その他
105	103	—	—	—	2	—	2
在職年数							
	5年未満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年以上
	28	21	21	11	14	7	3
新任団員数	18歳~20歳	21歳~25歳	26歳~30歳	31歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳以上
107	19	18	19	18	14	12	7

## (5) 消防団在職年数別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均在職年数	14.0 (7.6)	41.0	31.1	25.9	21.6	14.6	13.3	13.1
計	2,565 (48)	1	8	68 (1)	120 (2)	170 (3)	170 (3)	2,028 (39)
5年未満	459 (17)	—	—	—	—	1	12	446 (17)
5年以上～10年未満	511 (15)	—	—	—	5 (1)	50 (2)	45	411 (12)
10年以上～15年未満	459 (7)	—	—	2	10	47	40 (1)	360 (6)
15年以上～20年未満	408 (9)	—	—	12 (1)	39 (1)	29 (1)	44 (2)	284 (4)
20年以上～25年未満	323	—	—	19	32	24	19	229
25年以上～30年未満	249	—	5	16	18	16	9	185
30年以上	156	1	3	19	16	3	1	113

※ ( ) は女性消防団員で内数

## (6) 消防団年齢別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均年齢	42.1	65.0	59.1	51.2	48.7	43.7	42.2	41.2
計	2,565 (48)	1	8	68 (1)	120 (2)	170 (3)	170 (3)	2,028 (39)
18歳以上～21歳未満	28 (2)	—	—	—	—	—	—	28 (2)
21歳以上～26歳未満	67 (1)	—	—	—	—	—	—	67 (1)
26歳以上～31歳未満	173 (5)	—	—	—	—	4	6	163 (5)
31歳以上～36歳未満	278 (6)	—	—	—	—	8	14	256 (6)
36歳以上～41歳未満	443 (4)	—	—	2	9	28 (1)	54 (2)	350 (1)
41歳以上～46歳未満	515 (5)	—	—	7	21	56	46	385 (5)
46歳以上～51歳未満	567 (8)	—	1	28	50 (1)	46 (2)	34	408 (5)
51歳以上～56歳未満	315 (10)	—	1	14	21	23	14 (1)	242 (9)
56歳以上	179 (7)	1	6	17 (1)	19 (1)	5	2	129 (5)

※ ( ) は女性消防団員で内数

## (7) 消防団の団員表彰状況

2022年度(令和4年度)

区分 計	叙勲	消防庁長官	日本消防協会会長	県知事	県消防協会会長
462	2	6	39	184	231

(8) 消防団の分団別定員と実員

区分 分団別	定員	実員							
		計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	2,864	2,565	1	8	68	120	170	170	2,028
団本部	69	65	1	8	9	2	3	3	39
引野	50	35	—	—	1	2	3	3	26
藏王	41	40	—	—	1	2	3	3	31
千田	41	34	—	—	1	2	3	3	25
御幸	51	40	—	—	1	2	3	3	31
大津野	50	49	—	—	1	2	3	3	40
春日	39	34	—	—	1	2	2	2	27
坪生	43	43	—	—	1	2	3	3	34
加茂	65	56	—	—	1	2	3	3	47
広瀬	25	23	—	—	1	2	1	1	18
山野	25	17	—	—	1	2	1	1	12
芦田東	54	54	—	—	1	2	4	4	43
芦田中央	40	40	—	—	1	2	3	3	31
芦田西	50	50	—	—	1	2	4	4	39
駅家	56	55	—	—	1	2	4	4	44
宜山	52	49	—	—	1	2	3	3	40
近田	22	21	—	—	1	2	1	1	16
服部	50	50	—	—	1	2	3	3	41
法成寺	32	29	—	—	1	2	2	2	22
東	25	23	—	—	1	2	1	1	18
西	25	23	—	—	1	2	2	2	16
南	25	23	—	—	1	2	1	1	18
霞	25	23	—	—	1	2	1	1	18
樹徳	31	29	—	—	1	2	2	2	22
川口	45	45	—	—	1	2	3	3	36
手城	27	27	—	—	1	2	1	1	22
深津	25	25	—	—	1	2	1	1	20
箕島	30	30	—	—	1	2	2	2	23
山郷	50	49	—	—	1	2	5	5	36
津之郷	30	22	—	—	1	2	2	2	15
赤坂	55	54	—	—	1	2	4	4	43

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	定員	実員							
		計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
瀬戸	50	43	—	—	1	2	4	4	32
熊野	60	59	—	—	1	2	5	5	46
水呑	50	46	—	—	1	2	4	4	35
田尻	27	22	—	—	1	2	2	2	15
鞆	45	45	—	—	1	2	3	3	36
走島	55	44	—	—	1	2	3	3	35
東村	39	39	—	—	1	2	3	3	30
本郷	42	42	—	—	1	2	3	3	33
神村	72	69	—	—	1	2	6	6	54
柳津	27	27	—	—	1	2	2	2	20
金江	42	42	—	—	1	2	3	3	33
藤江	51	49	—	—	1	2	4	4	38
松永	60	59	—	—	1	2	5	5	46
高西	25	25	—	—	1	2	2	2	18
内海	72	45	—	—	1	2	4	4	34
山南	65	51	—	—	1	2	4	4	40
常石	36	23	—	—	1	2	2	2	16
千年	82	51	—	—	1	2	4	4	40
能登原	30	24	—	—	1	2	2	2	17
常金丸	95	72	—	—	1	2	4	4	61
網引	75	67	—	—	1	2	3	3	58
新市	75	74	—	—	1	2	3	3	65
戸手	50	49	—	—	1	2	2	2	42
神辺	75	64	—	—	1	2	3	3	55
御野	74	62	—	—	1	2	3	3	53
竹尋	75	68	—	—	1	2	3	3	59
湯田	56	52	—	—	1	2	2	2	45
中条	61	45	—	—	1	2	3	3	36
道上	50	50	—	—	1	2	2	2	43

(9) 消防団の分団別消防機械配置状況

区分 分団別	計	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車			その他
				小計	普通車	軽四輪車	
計	281	59	111	109	103	6	2
団本部	6	—	3	1	1	—	2
引野	5	1	2	2	2	—	—
藏王	5	1	2	2	2	—	—
千田	5	1	2	2	2	—	—
御幸	5	1	2	2	2	—	—
大津野	5	1	2	2	2	—	—
春日	3	1	1	1	1	—	—
坪生	5	1	2	2	2	—	—
加茂	4	2	1	1	1	—	—
広瀬	2	—	1	1	1	—	—
山野	1	1	—	—	—	—	—
芦田東	7	1	3	3	3	—	—
芦田中央	5	1	2	2	2	—	—
芦田西	7	1	3	3	3	—	—
駅家	7	1	3	3	3	—	—
宜山	5	1	2	2	2	—	—
近田	1	1	—	—	—	—	—
服部	5	1	2	2	2	—	—
法成寺	3	1	1	1	1	—	—
東	1	1	—	—	—	—	—
西	3	1	1	1	1	—	—
南	1	1	—	—	—	—	—
霞	2	—	1	1	1	—	—
樹徳	3	1	1	1	1	—	—
川口	4	2	1	1	1	—	—
手城	1	1	—	—	—	—	—
深津	1	1	—	—	—	—	—
箕島	4	—	2	2	2	—	—
山郷	9	1	4	4	4	—	—
津之郷	3	1	1	1	1	—	—
赤坂	7	1	3	3	3	—	—

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	計	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車			その他
				小計	普通車	軽四輪車	
瀬戸	7	1	3	3	3	—	—
熊野	9	1	4	4	4	—	—
水呑	7	1	3	3	2	1	—
田尻	4	—	2	2	2	—	—
鞆	5	1	2	2	2	—	—
走島	6	—	3	3	—	3	—
東村	5	1	2	2	2	—	—
本郷	5	1	2	2	2	—	—
神村	11	1	5	5	5	—	—
柳津	3	1	1	1	1	—	—
金江	5	1	2	2	1	1	—
藤江	7	1	3	3	3	—	—
松永	9	1	4	4	4	—	—
高西	3	1	1	1	1	—	—
内海	6	2	2	2	1	1	—
山南	7	1	3	3	3	—	—
常石	3	1	1	1	1	—	—
千年	6	2	2	2	2	—	—
能登原	3	1	1	1	1	—	—
常金丸	7	1	3	3	3	—	—
網引	5	1	2	2	2	—	—
新市	5	1	2	2	2	—	—
戸手	3	1	1	1	1	—	—
神辺	4	2	1	1	1	—	—
御野	5	1	2	2	2	—	—
竹尋	5	1	2	2	2	—	—
湯田	3	1	1	1	1	—	—
中条	5	1	2	2	2	—	—
道上	3	1	1	1	1	—	—

(注) 団本部、その他欄の2台は指揮車及び広報車

(10) 消防団の分団別活動状況

区分 分団別	計		火 災		風水害等		訓練その他	
	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員
計	18,597	68,170	709	4,600	24	79	17,864	63,491
団本部	1,457	3,503	80	127	4	13	1,373	3,363
引野	216	677	14	49	—	—	202	628
藏王	316	1,165	12	61	—	—	304	1,104
千田	391	1,148	24	94	—	—	367	1,054
御幸	247	905	12	100	—	—	235	805
大津野	279	1,077	10	69	—	—	269	1,008
春日	242	717	16	74	—	—	226	643
坪生	283	1,049	17	109	—	—	266	940
加茂	203	978	7	73	—	—	196	905
広瀬	161	515	2	20	—	—	159	495
山野	168	668	4	28	—	—	164	640
芦田東	332	1,384	7	89	—	—	325	1,295
芦田中央	302	1,165	4	52	—	—	298	1,113
芦田西	334	1,463	7	121	—	—	327	1,342
駅家	392	1,397	5	32	—	—	387	1,365
宜山	311	1,263	7	47	—	—	304	1,216
近田	168	485	2	4	—	—	166	481
服部	485	3,532	9	183	—	—	476	3,349
法成寺	270	963	6	45	—	—	264	918
東	163	548	5	10	—	—	158	538
西	262	634	17	44	—	—	245	590
南	200	548	9	51	—	—	191	497
霞	198	511	8	27	—	—	190	484
樹徳	326	830	1	3	—	—	325	827
川口	338	1,142	18	110	—	—	320	1,032
手城	224	584	15	59	—	—	209	525
深津	180	530	3	17	—	—	177	513
箕島	225	727	13	67	—	—	212	660
山郷	430	1,584	9	97	—	—	421	1,487
津之郷	204	578	1	7	—	—	203	571
赤坂	399	1,260	23	104	—	—	376	1,156

2022年中(令和4年中)

区分 分団別	計		火 災		風 水 害 等		訓練その他	
	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員
瀬 戸	400	788	24	63	—	—	376	725
熊 野	397	1,294	14	218	—	—	383	1,076
水 吞	384	1,294	23	168	—	—	361	1,126
田 尻	231	568	10	61	—	—	221	507
鞆	324	1,038	12	109	—	—	312	929
走 島	316	1,049	—	—	—	—	316	1,049
東 村	120	1,023	9	127	—	—	111	896
本 郷	251	914	12	60	—	—	239	854
神 村	472	2,040	29	149	—	—	443	1,891
柳 津	261	848	26	115	—	—	235	733
金 江	295	1,049	13	76	—	—	282	973
藤 江	272	1,232	4	97	—	—	268	1,135
松 永	380	1,579	21	241	—	—	359	1,338
高 西	221	882	9	72	—	—	212	810
内 海	267	1,293	8	46	3	8	256	1,239
山 南	365	1,165	10	56	2	4	353	1,105
常 石	374	744	4	11	10	18	360	715
千 年	220	1,391	13	69	4	31	203	1,291
能 登 原	291	548	5	7	1	5	285	536
常 金 丸	349	1,719	4	89	—	—	345	1,630
網 引	300	1,421	8	104	—	—	292	1,317
新 市	332	1,277	7	57	—	—	325	1,220
戸 手	352	1,044	6	26	—	—	346	1,018
神 迂	161	1,593	12	129	—	—	149	1,464
御 野	321	1,390	14	87	—	—	307	1,303
竹 尋	348	1,612	14	180	—	—	334	1,432
湯 田	291	1,218	15	106	—	—	276	1,112
中 条	349	1,464	6	33	—	—	343	1,431
道 上	247	1,163	10	71	—	—	237	1,092

## (11) 消防団の沿革

1868年(明治元年)	竜吐水 8台を酒屋 8軒が備え、町内の青壯年が消防に従事する。
1889年(明治22年) 6月 1日 12月28日	市制町村制により福山町になる。 「消防組規制」広島県令が出る。
1893年(明治26年)	英人宣教師ベツールが舶來の手押しポンプ 1台を移入し、私設福山町消防組を設置する。
1894年(明治27年) 2月	勅令により消防組規制が制定され、私設消防組を町営消防組に改める。
1910年(明治43年) 5月20日	公設福山町消防組を設置、組頭以下80人とする。
1916年(大正 5年) 7月 1日 7月10日	福山市制施行 市制施行により福山市消防組に改編し、組頭以下130人とする。(消防屯所 1カ所、纏 2本、梯子 4基、手押しポンプ 3台、運水器26個)
1919年(大正 8年) 11月13日	広島県下で最初の四輪手挽ポンプ25馬力 1台を購入する。
1920年(大正 9年) 7月 1日	福山市水防組を設置、水防長以下57人とする。
1925年(大正14年)	2台目の自動車ポンプを購入する。
1927年(昭和 2年) 1月18日	福山市消防組員600人となる。
1932年(昭和 7年) 12月26日	広島県知事から金馬簾を授与される。
1933年(昭和 8年) 2月22日	防護団を設置する。
1934年(昭和 9年) 4月10日	福山市消防組を18組592人で編成する。
1939年(昭和14年) 4月 1日	消防団令公布により、消防組と防護団を解体し警防団を結成、団長以下1,044人とする。(自動車ポンプ 3台、手挽ポンプ 1台、腕用ポンプ 1台)
1942年(昭和17年) 7月 1日	山手村・郷分村を合併、警防団は9分団1,357人となる。
1944年(昭和19年) 2月 8日	警防団員1,439人となる。
1947年(昭和22年) 8月 4日	消防団令の公布施行により福山市消防団を設置、消防団の定員を725人とする。
1952年(昭和27年) 5月 9日	福山市消防団は9分団、定員690人となる。(ポンプ自動車 4台、三輪ポンプ自動車 4台、手挽ポンプ 4台、腕用ポンプ21台)
1954年(昭和29年) 11月 9日	広島県消防協会長から竿頭綬を授与される。
1956年(昭和31年) 9月30日 11月23日	瀬戸村・熊野村・水呑町・鞆町等10町村を合併し、消防団は21分団2,789人となる。 広島県知事から竿頭金馬簾を授与される。
1957年(昭和32年) 3月 4日	福山市消防団条例を制定、21分団2,069人とする。
1961年(昭和36年) 2月11日 4月 1日	日本消防協会長から竿頭綬を授与される。 消防団員退職報償金制度を実施する。
1962年(昭和37年) 1月 1日	深安町を合併、消防団を改編し定員1,833人とする。
1966年(昭和41年) 5月 1日	松永市と合併、消防団を改編し33分団2,658人とする。 消防団員退職報償金支給条例を施行する。
1967年(昭和42年) 3月 7日 11月 9日	消防庁長官から竿頭綬を授与される。 広島県消防協会長から表彰旗を授与される。

1971年(昭和46年) 4月 1日	消防団の総合整備を実施、定員を2,169人とする。
1973年(昭和48年) 6月 1日	消防団の総合整備を実施、定員を1,608人とする。
1974年(昭和49年) 2月20日 4月 1日	日本消防協会長から表彰旗を授与される。 芦田町を合併、消防団を改編し36分団1,956人とする。
1975年(昭和50年) 2月 1日	駅家町・加茂町を合併、消防団を改編し50分団2,636人とする。
1976年(昭和51年) 7月15日 7月27日	消防団の総合整備を実施、定員を2,130人とする。 広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田西分団が優勝する。
1978年(昭和53年) 10月15日	第6回全国消防操法大会（小型動力ポンプの部）へ、県代表として芦田西分団が出場、日本消防協会長から竿頭綬を授与される。
1984年(昭和59年) 3月 9日	消防庁長官から表彰旗を授与される。
1985年(昭和60年) 9月12日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田西分団が優勝する。
1986年(昭和61年) 10月14日	第10回全国消防操法大会に出場した芦田西分団は、小型動力ポンプの部において準優勝する。
1987年(昭和62年) 9月 8日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、東分団が優勝する。
1988年(昭和63年) 3月 9日 10月12日	日本消防協会長から、特別表彰「まとい」を授与される。 第11回全国消防操法大会（消防ポンプ自動車の部）へ、県代表として東分団が出場する。
1989年(平成元年) 4月 1日 9月14日	消防団の総合整備を実施、定員を1,820人とする。 広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田東分団が優勝する。
1990年(平成2年) 10月12日	第12回全国消防操法大会へ出場した芦田東分団は、小型動力ポンプの部において優良賞を授与される。
1993年(平成5年) 9月14日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、本郷分団が優勝する。
1994年(平成6年) 10月13日	第14回全国消防操法大会（小型動力ポンプの部）へ、県代表として本郷分団が出場する。
1997年(平成9年) 9月 5日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田東分団が優勝する。
1998年(平成10年) 10月 8日	第16回全国消防操法大会（小型動力ポンプの部）へ、県代表として芦田東分団が出場する。
1999年(平成11年) 9月10日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、蔵王分団が優勝する。
2000年(平成12年) 10月19日	第17回全国消防操法大会へ出場した蔵王分団は、消防ポンプ自動車の部において優良賞を授与される。
2001年(平成13年) 9月11日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、山野分団が準優勝する。

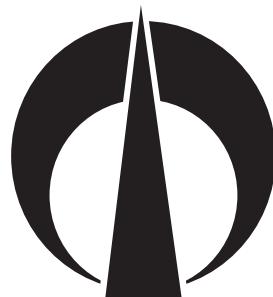
2003年(平成15年) 2月 3日	内海町・新市町を合併、消防団を改編し51分団2,236人とする。
9月 9日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、芦田中央分団が優勝する。
2004年(平成16年) 11月 8日	第19回全国消防操法大会へ出場した芦田中央分団は、消防ポンプ自動車の部において全国優勝する。
2005年(平成17年) 2月 1日	沼隈町を合併、消防団を55分団2,464人とする。
9月13日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、蔵王分団が優勝する。
2006年(平成18年) 3月 1日	神辺町を合併、消防団を61分団2,864人とする。
4月 1日	女性消防団員26人が入団する。
10月19日	第20回全国消防操法大会へ出場した蔵王分団は、小型動力ポンプの部において敢闘賞を授与される。
2007年(平成19年) 2月20日	平成18年1月11日の本郷町林野火災の功労に対して、消防庁長官から褒状を授与される。
9月11日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、法成寺分団が優勝する。
2008年(平成20年) 4月 1日	福山市消防団協力事業所表示制度実施要綱を制定し、25事業所へ表示証を交付する。
10月12日	第21回全国消防操法大会へ出場した法成寺分団は、消防ポンプ自動車の部において優良賞を授与される。
2009年(平成21年) 9月 9日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田西分団が優勝する。
2010年(平成22年) 2月22日	団本部へ指揮車1台が寄贈される。
11月12日	第22回全国消防操法大会へ出場した芦田西分団は、小型動力ポンプの部において準優勝する。
2011年(平成23年) 9月10日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、蔵王分団が優勝する。
2012年(平成24年) 10月 7日	第23回全国消防操法大会へ出場した蔵王分団は、消防ポンプ自動車の部において準優勝する。
2013年(平成25年) 9月 7日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、道上分団が優勝する。
2014年(平成26年) 11月 8日	第24回全国消防操法大会へ出場した道上分団は、小型動力ポンプの部において準優勝する。
2015年(平成27年) 3月 6日	消防庁長官から竿頭綬を授与される。
4月 1日	内海町3分団を統廃合、内海町1分団とする。
9月 5日	女性分団（50人）を発足し、消防団を改編し60分団2,864人とする。 福山市消防団員サポート店登録要綱を制定し、消防団員を民間でサポートする仕組みを充実させる。 広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、芦田西分団が優勝する。

2016年(平成28年) 10月14日	第25回全国消防操法大会（消防ポンプ自動車の部）へ、県代表として芦田西分団が出場する。
2017年(平成29年) 4月 1日	消防団員の就職活動を支援することを目的に、福山市学生消防団員活動認証制度実施要綱を制定する。
9月 2日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）で、芦田東分団が優勝する。
12月12日	団本部へ広報車1台が寄贈される。
2018年(平成30年) 10月19日	第26回全国消防操法大会へ出場した芦田東分団は、小型動力ポンプの部において優良賞を授与される。
12月20日	平成30年7月豪雨の功労に対して、総務大臣から感謝状を授与される。
2019年(平成31年) 2月10日	平成30年7月豪雨の功労に対して、消防庁長官から表彰状を授与される。
2月13日	平成30年7月豪雨の功労に対して、国土交通大臣から表彰状を授与される。
2019年(令和元年) 9月 1日	平成30年7月豪雨の功労に対して、内閣総理大臣から表彰状を授与される。
9月 7日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）で、服部分団が優勝する。
11月13日	第24回全国女性消防操法大会へ、県代表として女性分団が出場する。
2022年(令和4年) 10月29日	第29回全国消防操法大会へ出場した服部分団は、消防ポンプ自動車の部において優良賞を授与される。

## 2. 府中市消防団

2023年(令和5年)4月1日現在

人 口	36,326 人
世 帯	17,013 世帯
面 積	195.75 km <sup>2</sup>



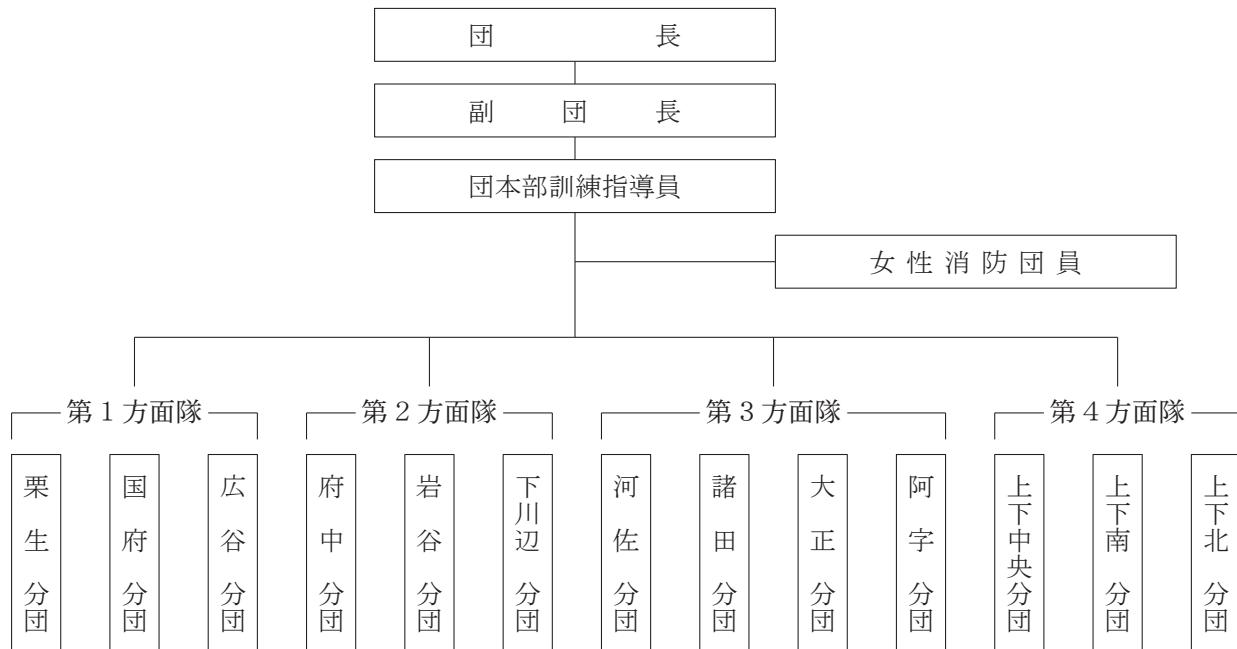
府中市章

「フ」と「中」をデフォルメし、円満のうちに大きく発展上昇の意を表しています。

## (1) 消防団の分団配置図



## (2) 消防団の組織図



## (3) 消防団の定員と報酬

2023年(令和5年)4月1日現在

階級区分	計	團長	副團長	分團長	副分團長	部長	班長	團員
定員	720	1	4	21	26	49	117	502
職務報酬	(年額)	82,500	69,000	50,500	45,500	38,000	37,000	36,500
出動報酬	1日につき8,000円以内							

## (4) 消防団員退職・新任状況

2022年度(令和4年度)

退職団員数	自己都合	傷病			死亡		
		計	公務	その他	計	公務	その他
72	70	—	—	—	2	—	2
	在職年数						
	5年未満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年以上
	3	9	7	10	9	10	24
新任団員数	18歳~20歳	21歳~25歳	26歳~30歳	31歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳以上
13	2	4	—	3	2	—	2

## (5) 消防団在職年数別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均在職年数	17.1 (6.3)	21.0	28.8	24.3	24.1	20.6	16.8	17.8
計	676 (13)	1	4	21	26	49 (1)	111 (1)	464 (11)
5年未満	47	—	—	—	—	—	4	43
5年以上～10年未満	108 (9)	—	—	—	—	3	13	92 (9)
10年以上～15年未満	92 (4)	—	—	1	1	5 (1)	25 (1)	60 (2)
15年以上～20年未満	117	—	—	5	3	12	30	67
20年以上～25年未満	114	1	—	3	8	14	24	64
25年以上～30年未満	99	—	2	8	9	10	10	60
30年以上	99	—	2	4	5	5	5	78

※ ( ) は女性消防団員で内数

## (6) 消防団年齢別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均年齢	46.4	49.0	54.3	48.0	50.5	48.5	44.0	45.9
計	676 (13)	1	4	21	26	49 (1)	111 (1)	464 (11)
18歳以上～21歳未満	1	—	—	—	—	—	—	1
21歳以上～26歳未満	11	—	—	—	—	—	1	10
26歳以上～31歳未満	19 (1)	—	—	—	—	—	—	19 (1)
31歳以上～36歳未満	53	—	—	—	—	—	7	46
36歳以上～41歳未満	91 (3)	—	—	1	2	3	13	72 (3)
41歳以上～46歳未満	116 (1)	—	—	4	2	8	27	75 (1)
46歳以上～51歳未満	151 (1)	1	—	7	7	23	45	68 (1)
51歳以上～56歳未満	118 (2)	—	3	7	12	10	14	72 (2)
56歳以上	116 (5)	—	1	2	3	5 (1)	4 (1)	101 (3)

※ ( ) は女性消防団員で内数

## (7) 消防団の団員表彰状況

2022年度(令和4年度)

区分 計	叙勲	消防庁長官	日本消防協会会長	県知事	県消防協会会長
210	—	4	23	86	97

## (8) 消防団の分団別定員と実員

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	定員	実員							
		計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	720	676	1	4	21	26	49	111	464
本 部	28	26	1	4	8	—	1	1	11
栗 生	55	53	—	—	1	2	4	8	38
国 府	61	58	—	—	1	2	3	6	46
広 谷	58	51	—	—	1	2	4	10	34
府 中	35	33	—	—	1	2	4	6	20
岩 谷	55	52	—	—	1	2	4	10	35
下 川 辺	62	60	—	—	1	2	4	9	44
河 佐	56	53	—	—	1	2	3	7	40
諸 田	32	30	—	—	1	2	2	5	20
大 正	43	38	—	—	1	2	3	7	25
阿 字	45	41	—	—	1	2	2	6	30
上 下 中央	48	45	—	—	1	2	4	12	26
上 下 南	70	68	—	—	1	2	5	12	48
上 下 北	72	68	—	—	1	2	6	12	47

## (9) 消防団の分団別消防機械配置状況

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	計	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車			その他の
				小計	普通車	軽四輪車	
計	82	9	36	35	32	3	2
本 部	3	—	1	—	—	—	2
栗 生	7	1	3	3	3	—	—
国 府	1	1	—	—	—	—	—
広 谷	5	1	2	2	1	1	—
府 中	3	1	1	1	1	—	—
岩 谷	7	1	3	3	3	—	—
下 川 辺	7	1	3	3	2	1	—
河 佐	6	—	3	3	2	1	—
諸 田	6	—	3	3	3	—	—
大 正	5	1	2	2	2	—	—
阿 字	4	—	2	2	2	—	—
上 下 中央	6	2	2	2	2	—	—
上 下 南	10	—	5	5	5	—	—
上 下 北	12	—	6	6	6	—	—

(注) 本部、その他欄の2台は指揮車及び広報車

## (10) 消防団の分団別活動状況

2022年中(令和4年中)

区分 分団別	計		火 災		風水害等		訓練その他	
	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員
計	379	4,152	77	928	7	82	295	3,142
本 部	44	331	20	94	3	7	21	230
栗 生	27	278	4	22	1	21	22	235
国 府	31	374	8	115	1	19	22	240
広 谷	30	359	8	90	1	21	21	248
府 中	29	308	6	98	1	14	22	196
岩 谷	28	364	6	117	—	—	22	247
下 川 辺	30	449	8	166	—	—	22	283
河 佐	21	198	1	11	—	—	20	187
諸 田	22	164	2	24	—	—	20	140
大 正	21	187	1	18	—	—	20	169
阿 字	22	200	2	27	—	—	20	173
上 下 中央	25	304	4	64	—	—	21	240
上 下 南	25	299	4	33	—	—	21	266
上 下 北	24	337	3	49	—	—	21	288

## (11) 消防団の沿革

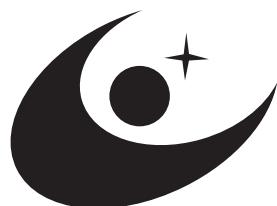
1954年(昭和29年) 3月31日	府中市制施行に伴い24分団、団員1,048人で発足
1955年(昭和30年) 11月 1 日	組織の改正を図り、分団数21に統合し、団員定数を800人とする。
1956年(昭和31年) 9月30日	河佐村、諸田村及び三郎丸の一部を編入し、分団数26、総員997人となる。
1958年(昭和33年) 2月11日	日本消防協会長から表彰旗を受賞
1959年(昭和34年) 3月 7 日	国家消防本部から竿頭綬を受賞
4月 1 日	消防団改編により、1団本部 8分団、総員576人となる。
1960年(昭和35年) 3月 1 日	国家消防本部長から最高栄誉の国家表彰旗を受賞
1963年(昭和38年) 9月18日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
1968年(昭和43年) 9月10日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場し、初優勝
1970年(昭和45年) 10月15日	第2回全国消防操法大会（小型動力ポンプの部）へ広島県代表として広谷分団第4部が出場し、第2位に入賞
1972年(昭和47年) 1月 1 日	消防団員591人となる。
9月13日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
1973年(昭和48年) 11月27日	広島県消防協会長から自治体消防25周年に当たり、優良消防団として盾及び表彰状を受けた。
1975年(昭和50年) 2月 1 日	協和村との合併に伴う条例改正により、分団を10分団、総員726人となる。
1976年(昭和51年) 7月27日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場

1980年(昭和55年) 7月23日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
1983年(昭和58年) 9月13日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
1984年(昭和59年) 2月10日	第35回日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞
1985年(昭和60年) 9月12日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
1987年(昭和62年) 2月20日	消防団緊急伝達システム 5基を設置
9月8日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
1989年(平成元年) 9月14日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場し、第3位に入賞
1991年(平成3年) 9月12日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場し、優勝
1992年(平成4年) 10月14日	第13回全国消防操法大会（消防ポンプ自動車の部）へ広島県代表として大正分団が出場し、優良賞（第6位）を受賞
1993年(平成5年) 9月14日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
1995年(平成7年) 9月14日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
1997年(平成9年) 9月5日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
1998年(平成10年) 11月27日	台風10号による洪水に対しての水防の功績により建設大臣から「水防功労者」を受賞
1999年(平成11年) 9月10日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
2001年(平成13年) 9月11日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
2002年(平成14年) 10月1日	条例改正により、総員670人となる。
2004年(平成16年) 4月1日	上下町との合併に伴う条例改正により、分団を13分団、総員970人となる。
2005年(平成17年) 9月13日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
2007年(平成19年) 9月11日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場し、準優勝
2008年(平成20年) 10月1日	条例改正により、総員920人となる。
2009年(平成21年) 9月9日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場し、準優勝
2011年(平成23年) 9月10日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
2012年(平成24年) 11月1日	女性消防団員5人が入団する。
2013年(平成25年) 9月7日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
2014年(平成26年) 11月25日	女性消防団に広報車が貸与される。
2015年(平成27年) 9月5日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場
2017年(平成29年) 9月2日	広島県消防ポンプ操法競技大会（小型動力ポンプの部）に出場
10月1日	条例改正により、総員846人となる。
2018年(平成30年) 12月20日	平成30年7月豪雨の功労に対して、総務大臣から感謝状を授与される。
2019年(平成31年) 2月10日	平成30年7月豪雨の功労に対して、消防庁長官から表彰状を授与される。
2019年(令和元年) 9月1日	平成30年7月豪雨の功労に対して、内閣総理大臣から表彰状を授与される。
9月7日	広島県消防ポンプ操法競技大会（消防ポンプ自動車の部）に出場し、第3位に入賞
2023年(令和5年) 4月1日	条例改正により、総員720人となる。

### 3. 神石高原町消防団

2023年(令和5年)4月1日現在

人 口	8,166 人
世 帯	3,781 世帯
面 積	381.98 km <sup>2</sup>

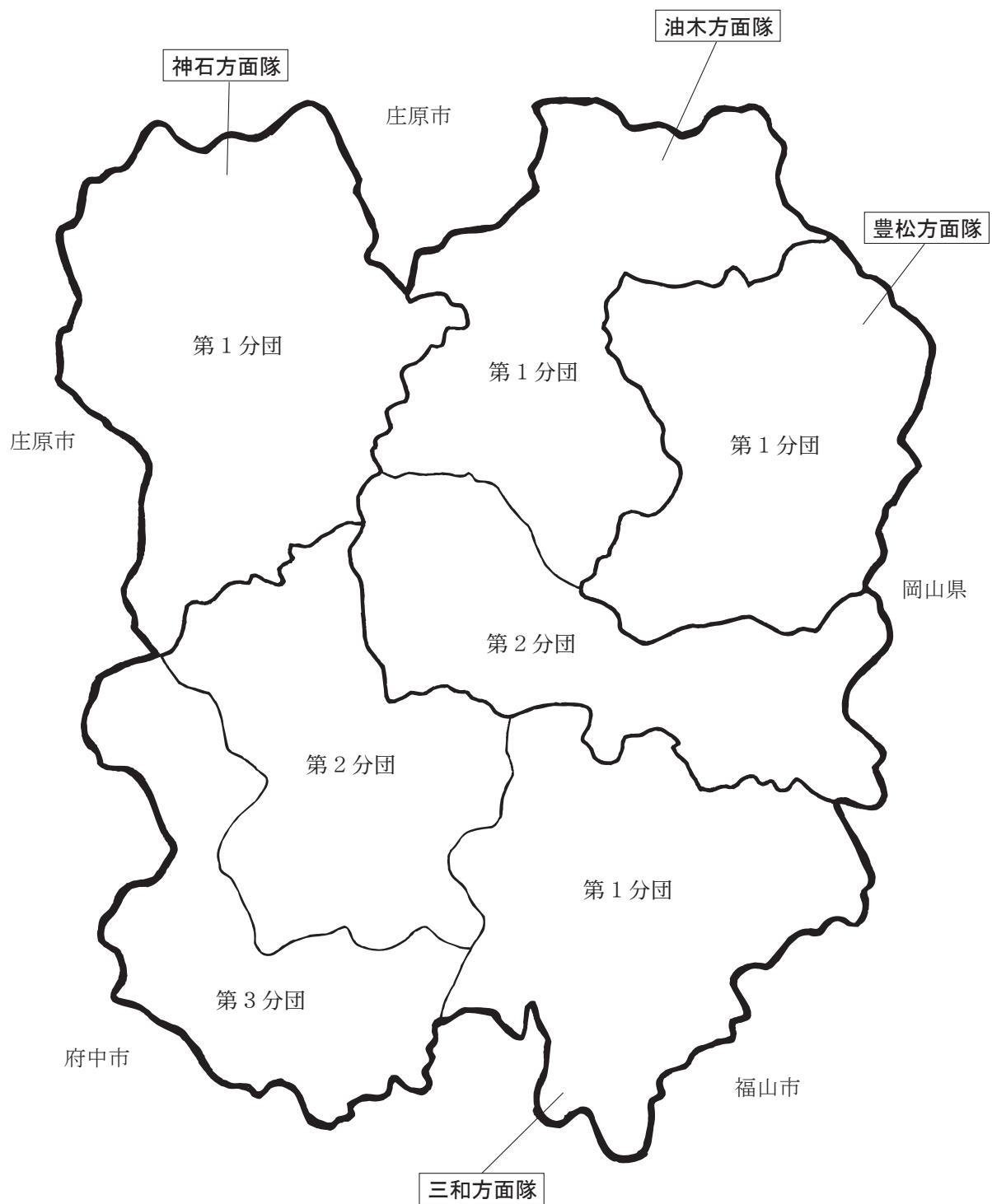


神石高原町章

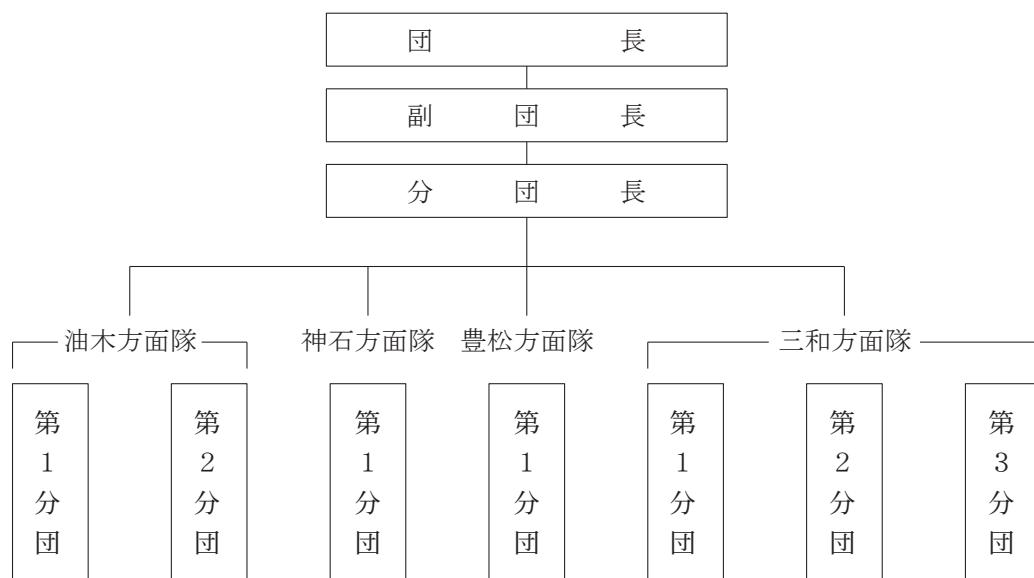
神石高原の「じ」の形を、高原の  
自然の源となる「太陽」「星」「月」  
のペースを配して表現しています。

また、星（夢・未来・輝き）に向  
かい手を広げ掴もうとする姿を現し、  
対外的には神石高原町の民の社会貢  
献と前向きな姿勢を象徴しています。

(1) 消防団の分団配置図



## (2) 消防団の組織図



## (3) 消防団の定員と報酬

2023年(令和5年)4月1日現在

階級区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員(機能別団員)
定員	645	1	4	20	28	26	98	468(35)
職務報酬	(年額)	78,000	58,000	48,000	41,000	36,000	26,000	18,500 (9,000)
出動報酬	出動1回につき3,300円(警戒・訓練・その他)							

## (4) 消防団員退職・新任状況

2022年度(令和4年度)

退職団員数	自己都合	傷病			死亡		
		計	公務	その他	計	公務	その他
56	56	—	—	—	—	—	—
在職年数							
	5年未満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年以上
	2	9	5	2	9	9	20
新任団員数	18歳~ 20歳	21歳~ 25歳	26歳~ 30歳	31歳~ 35歳	36歳~ 40歳	41歳~ 45歳	46歳以上
26	6	7	5	4	1	2	1

## (5) 消防団在職年数別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均在職年数	16.8	34.0	30.3	26.1	21.8	20.2	15.0	16.0
計	600	1	4	20	28	26	98	423
5年未満	73	—	—	—	—	—	2	71
5年以上～10年未満	105	—	—	—	—	2	28	75
10年以上～15年未満	90	—	—	1	4	3	21	61
15年以上～20年未満	73	—	—	—	5	6	19	43
20年以上～25年未満	103	—	1	7	8	6	19	62
25年以上～30年未満	88	—	2	7	10	8	6	55
30年以上	68	1	1	5	1	1	3	56

## (6) 消防団年齢別団員数

2023年(令和5年)4月1日現在

階級 年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平均年齢	43.9	56.0	55.0	49.6	46.8	46.9	40.8	43.9
計	600	1	4	20	28	26	98	423
18歳以上～21歳未満	2	—	—	—	—	—	—	2
21歳以上～26歳未満	22	—	—	—	—	—	—	22
26歳以上～31歳未満	41	—	—	—	—	—	6	35
31歳以上～36歳未満	68	—	—	—	—	—	22	46
36歳以上～41歳未満	86	—	—	1	1	3	21	60
41歳以上～46歳未満	95	—	—	—	7	6	22	60
46歳以上～51歳未満	139	—	—	10	16	14	19	80
51歳以上～56歳未満	64	—	3	7	4	1	3	46
56歳以上	83	1	1	2	—	2	5	72

## (7) 消防団の団員表彰状況

2022年度(令和4年度)

区分 計	叙勲	消防庁長官	日本消防協会会長	県知事	県消防協会会長
78	—	—	12	10	56

## (8) 消防団の分団別定員と実員

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	定員	実員							
		計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	645	600	1	4	20	28	26	98	423
本 部		2	1	—	—	—	—	—	1
油木方面隊本部		5	—	1	3	—	1	—	—
第1分団		73	—	—	1	4	4	7	57
第2分団		77	—	—	1	4	4	8	60
神石方面隊本部		5	—	1	3	—	1	—	—
第1分団		126	—	—	1	4	4	17	100
豊松方面隊本部		5	—	1	4	—	—	—	—
第1分団		65	—	—	1	4	2	12	46
三和方面隊本部		5	—	1	3	—	1	—	—
第1分団		64	—	—	1	4	3	18	38
第2分団		96	—	—	1	4	3	18	70
第3分団		77	—	—	1	4	3	18	51

## (9) 消防団の分団別消防機械配置状況

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 分団別	計	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車			その他
				小計	普通車	軽四輪車	
計	58	9	24	21	20	1	4
本 部	—	—	—	—	—	—	—
油木方面隊本部	1	—	—	—	—	—	1
第1分団	12	1	7	4	3	1	—
第2分団	7	1	3	3	3	—	—
神石方面隊本部	1	—	—	—	—	—	1
第1分団	14	2	6	6	6	—	—
豊松方面隊本部	1	—	—	—	—	—	1
第1分団	6	2	2	2	2	—	—
三和方面隊本部	1	—	—	—	—	—	1
第1分団	5	1	2	2	2	—	—
第2分団	5	1	2	2	2	—	—
第3分団	5	1	2	2	2	—	—

(注) 各方面隊本部、その他欄の4台は指揮車

(10) 消防団の分団別活動状況

2022年中(令和4年中)

区分 分団別	計		火 災		風 水 害 等		訓練その他	
	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員	出動回数	出動人員
計	78	1,245	24	339	5	13	49	893
本 部	12	16	7	11	1	1	4	4
油木方面隊本部	8	34	3	13	1	4	4	17
第 1 分 団	7	190	3	90	—	—	4	100
第 2 分 団	5	163	1	35	—	—	4	128
神石方面隊本部	9	32	3	13	1	2	5	17
第 1 分 团	8	261	3	104	—	—	5	157
豊松方面隊本部	5	19	—	—	1	2	4	17
第 1 分 団	4	117	—	—	—	—	4	117
三和方面隊本部	6	26	1	5	1	4	4	17
第 1 分 団	5	105	1	15	—	—	4	90
第 2 分 団	5	187	1	42	—	—	4	145
第 3 分 団	4	95	1	11	—	—	3	84

## (11) 消防団の沿革

1947年(昭和22年) 8月	油木町消防団発足する。定員350人
1954年(昭和29年) 11月	豊松村消防団発足する。定員400人
1955年(昭和30年) 3月	神石町消防団発足する。定員500人
1969年(昭和44年) 4月	三和町消防団発足する。定員900人
2000年(平成12年) 9月	三和町消防団機構改革により 3分団制となる。定員300人
2001年(平成13年) 6月	油木町消防団員の定数を230人とする。
2004年(平成16年) 1月 11月	豊松村消防団員の定数を150人とする。 神石町消防団機構改革により 2分団制となる。定員200人
2005年(平成17年) 9月	神石郡四町村合併により神石高原町消防団となる。定員800人
2007年(平成19年) 9月	旧消防団の管轄区域を方面隊とし、油木方面隊・神石方面隊・豊松方面隊・三和方面隊の4方面隊体制となる。
2008年(平成20年) 3月	平成17年度広島県消防ポンプ操法競技大会出場 優良賞(第4位)
2011年(平成23年) 9月	平成19年度広島県消防ポンプ操法競技大会出場 優良賞(第6位)
2013年(平成25年) 1月 4月	神石高原町消防団員の定数を760人とする。 平成23年度広島県消防ポンプ操法競技大会出場 優良賞(第7位)
2015年(平成27年) 9月	神石高原町消防団機構改革により、神石方面隊・豊松方面隊を1分団制とする。
2018年(平成30年) 1月 12月	神石高原町消防団員の定数を700人とする。 平成27年度広島県消防ポンプ操法競技大会出場 優良賞(第4位)
2019年(平成31年) 2月	神石高原町消防団員機構改革により、機能別団員制度を導入し、定数を715人とする。 平成30年7月豪雨の功労に対して、総務大臣から感謝状を授与される。
2023年(令和5年) 4月	平成30年7月豪雨の功労に対して、消防庁長官から表彰状を授与される。 神石高原町消防団員の定数を645人とする。

#### 4. 構成市町消防団集計

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 構成 団体別	分 団 数	定 員	実 員							平均 年 齢	
			計	団 長	副 団 長	分 團 長 ・ 級	副 分 團 長	部 長	班 長		
計	80	4,229	3,841 (61)	3	16	109 (1)	174 (2)	245 (4)	379 (4)	2,915 (50)	43.1
福山市	60	2,864	2,565 (48)	1	8	68 (1)	120 (2)	170 (3)	170 (3)	2,028 (39)	42.1
府中市	13	720	676 (13)	1	4	21	26	49 (1)	111 (1)	464 (11)	46.4
神石高原町	7	645	600	1	4	20	28	26	98	423	43.9

※ ( ) は女性消防団員で内数

2023年(令和5年)4月1日現在

区分 構成 団体別	計	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積 載 車			その他の
				小計	普通車	軽四輪車	
計	421	77	171	165	155	10	8
福山市	281	59	111	109	103	6	2
府中市	82	9	36	35	32	3	2
神石高原町	58	9	24	21	20	1	4

# 消防年報

2023年(令和5年)10月発行

編集・発行

福山地区消防組合消防局総務部総務課

広島県福山市沖野上町五丁目13番8号

TEL (084) 928-1191

FAX (084) 924-8474